大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント　一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例　3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1)　2億3000万を、数字だけで書きましょう。

答え

(2)　5兆40億を、数字だけで書きましょう。

答え

(3)　706000000を、億・万を使って書きましょう。

答え

(4)　1億は、1000万を何こ集めた数ですか。

答え

(5)　1兆は、1億を何こ集めた数ですか。

答え

(6)　3004000000の「4」は、何の位の数字ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 230000000

2億=200000000、3000万=30000000。合わせます。

(2) 5004000000000

5|0040|0000|0000の順に、兆・億・万・一のまとまりを並べます。

(3) 7億600万

7|0600|0000と4けたずつ区切ります。

(4) 10こ

1億÷1000万=10。

(5) 10000こ

兆は億の10000倍です。

(6) 百万の位

30億400万の4なので、百万の位です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号:_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント　一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例　3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1)　10億1105万を数字だけで書きましょう。

答え

(2)　10兆1105億を数字だけで書きましょう。

答え

(3)　1011050000を億・万を使って書きましょう。

答え

(4)　10億は1000万を何こ集めた数ですか。

答え

(5)　1105万を100倍すると何万ですか。

答え

(6)　10兆は何億ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 1011050000

億・万・一のまとまりを、4けたずつ並べます。

(2) 10110500000000

兆・億・万・一の順で4けたずつ。ないまとまりは0000にします。

(3) 10億1105万

右から4けたずつ区切ります。

(4) 100こ

1億は1000万の10こ分です。

(5) 110500万

万を単位にして100倍します。

(6) 100000億

1兆＝10000億です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 11億1226万を数字だけで書きましょう。

答え

(2) 11兆1226億を数字だけで書きましょう。

答え

(3) 1112260000を億・万を使って書きましょう。

答え

(4) 11億は1000万を何こ集めた数ですか。

答え

(5) 1226万を100倍すると何万ですか。

答え

(6) 11兆は何億ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 1112260000

億・万・一のまとまりを、4けたずつ並べます。

(2) 1112260000000000

兆・億・万・一の順で4けたずつ。ないまとまりは0000にします。

(3) 11億1226万

右から4けたずつ区切ります。

(4) 110こ

1億は1000万の10こ分です。

(5) 122600万

万を単位にして100倍します。

(6) 110000億

1兆＝10000億です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント　一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例　3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1)　12億1347万を数字だけで書きましょう。

答え

(2)　12兆1347億を数字だけで書きましょう。

答え

(3)　1213470000を億・万を使って書きましょう。

答え

(4)　12億は1000万を何こ集めた数ですか。

答え

(5)　1347万を100倍すると何万ですか。

答え

(6)　12兆は何億ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 1213470000

億・万・一のまとまりを、4けたずつ並べます。

(2) 12134700000000

兆・億・万・一の順で4けたずつ。ないまとまりは0000にします。

(3) 12億1347万

右から4けたずつ区切ります。

(4) 120こ

1億は1000万の10こ分です。

(5) 134700万

万を単位にして100倍します。

(6) 120000億

1兆＝10000億です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 13億1468万を数字だけで書きましょう。

答え

(2) 13兆1468億を数字だけで書きましょう。

答え

(3) 1314680000を億・万を使って書きましょう。

答え

(4) 13億は1000万を何こ集めた数ですか。

答え

(5) 1468万を100倍すると何万ですか。

答え

(6) 13兆は何億ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 1314680000

億・万・一のまとまりを、4けたずつ並べます。

(2) 13146800000000

兆・億・万・一の順で4けたずつ。ないまとまりは0000にします。

(3) 13億1468万

右から4けたずつ区切ります。

(4) 130こ

1億は1000万の10こ分です。

(5) 146800万

万を単位にして100倍します。

(6) 130000億

1兆＝10000億です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

大きな数

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) ある町の図書館の予算は2億円。別に3000万円が加わると、合計何万円ですか。

答え

(2) A市は3億2000万円、B市は3億800万円を使いました。多いのはどちらですか。

答え

(3) 「8億50万は850000000」と書きました。正しい数に直しましょう。

答え

(4) 1億円から2000万円使いました。残りは何万円ですか。

答え

(5) 2兆円を10倍した金額を、兆を使って書きましょう。

答え

(6) 1000万円の機械を12台買います。代金は何万円ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 23000万円

2億円=20000万円。単位を万円にそろえてたします。

(2) A市

億のまとまりは同じ。万のまとまりの2000と800を比べます。

(3) 800500000

8|0050|0000と並べます。850000000は8億5000万です。

(4) 8000万円

1億円=10000万円。10000−2000。

(5) 20兆円

10倍すると、数字は一つ上の位へ移ります。

(6) 12000万円

1000×12=12000。万円の単位を付けます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 予算14億円に1589万円を加えます。合計何万円ですか。

答え

(2) 14億円の予算から1589万円使いました。残りは何万円ですか。

答え

(3) 1台1589万円の機械を14台買います。合計何万円ですか。

答え

(4) A市の予算は14億1589万円、B市は14億1679万円です。多いのはどちらですか。

答え

(5) 14億12万を、1412000000と書きました。正しく直しましょう。

答え

(6) 図書館の予算14億円を10倍すると何億円ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 141589万円

億円を万円に直してからたします。

(2) 138411万円

もとの予算を万円に直してからひきます。

(3) 22246万円

1台の代金×台数。

(4) B市

億が同じなので、万のまとまりを比べます。

(5) 1400120000

万のまとまりも4けたにします。0を省いてつなげてはいけません。

(6) 140億円

億を単位にして10倍します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 予算15億円に1710万円を加えます。合計何万円ですか。

答え

(2) 15億円の予算から1710万円使いました。残りは何万円ですか。

答え

(3) 1台1710万円の機械を15台買います。合計何万円ですか。

答え

(4) A市の予算は15億1710万円、B市は15億1800万円です。多いのはどちらですか。

答え

(5) 15億13万を、1513000000と書きました。正しく直しましょう。

答え

(6) 図書館の予算15億円を10倍すると何億円ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 151710万円

億円を万円に直してからたします。

(2) 148290万円

もとの予算を万円に直してからひきます。

(3) 25650万円

1台の代金×台数。

(4) B市

億が同じなので、万のまとまりを比べます。

(5) 1500130000

万のまとまりも4けたにします。0を省いてつなげてはいけません。

(6) 150億円

億を単位にして10倍します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 予算16億円に1831万円を加えます。合計何万円ですか。

答え

(2) 16億円の予算から1831万円使いました。残りは何万円ですか。

答え

(3) 1台1831万円の機械を16台買います。合計何万円ですか。

答え

(4) A市の予算は16億1831万円、B市は16億1921万円です。多いのはどちらですか。

答え

(5) 16億14万を、1614000000と書きました。正しく直しましょう。

答え

(6) 図書館の予算16億円を10倍すると何億円ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 161831万円

億円を万円に直してからたします。

(2) 158169万円

もとの予算を万円に直してからひきます。

(3) 29296万円

1台の代金×台数。

(4) B市

億が同じなので、万のまとまりを比べます。

(5) 1600140000

万のまとまりも4けたにします。0を省いてつなげてはいけません。

(6) 160億円

億を単位にして10倍します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 予算17億円に1952万円を加えます。合計何万円ですか。

答え

(2) 17億円の予算から1952万円使いました。残りは何万円ですか。

答え

(3) 1台1952万円の機械を17台買います。合計何万円ですか。

答え

(4) A市の予算は17億1952万円、B市は17億2042万円です。多いのはどちらですか。

答え

(5) 17億15万を、1715000000と書きました。正しく直しましょう。

答え

(6) 図書館の予算17億円を10倍すると何億円ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 171952万円

億円を万円に直してからたします。

(2) 168048万円

もとの予算を万円に直してからひきます。

(3) 33184万円

1台の代金×台数。

(4) B市

億が同じなので、万のまとまりを比べます。

(5) 1700150000

万のまとまりも4けたにします。0を省いてつなげてはいけません。

(6) 170億円

億を単位にして10倍します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント　一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例　3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 4億379万を数字だけで書きましょう。

答え

(2) 4兆379億を数字だけで書きましょう。

答え

(3) 403790000を億・万を使って書きましょう。

答え

(4) 4億は1000万を何こ集めた数ですか。

答え

(5) 379万を100倍すると何万ですか。

答え

(6) 4兆は何億ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 403790000

億・万・一のまとまりを、4けたずつ並べます。

(2) 4037900000000

兆・億・万・一の順で4けたずつ。ないまとまりは0000にします。

(3) 4億379万

右から4けたずつ区切ります。

(4) 40こ

1億は1000万の10こ分です。

(5) 37900万

万を単位にして100倍します。

(6) 40000億

1兆＝10000億です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント　一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例　3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1)　18億2073万を数字だけで書きましょう。

答え

(2)　18兆2073億を数字だけで書きましょう。

答え

(3)　1820730000を億・万を使って書きましょう。

答え

(4)　18億は1000万を何こ集めた数ですか。

答え

(5)　2073万を100倍すると何万ですか。

答え

(6)　18兆は何億ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 1820730000

億・万・一のまとまりを、4けたずつ並べます。

(2) 18207300000000

兆・億・万・一の順で4けたずつ。ないまとまりは0000にします。

(3) 18億2073万

右から4けたずつ区切ります。

(4) 180こ

1億は1000万の10こ分です。

(5) 207300万

万を単位にして100倍します。

(6) 180000億

1兆＝10000億です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 1億2194万を数字だけで書きましょう。

答え

(2) 1兆2194億を数字だけで書きましょう。

答え

(3) 1921940000を億・万を使って書きましょう。

答え

(4) 1億は1000万を何こ集めた数ですか。

答え

(5) 2194万を100倍すると何万ですか。

答え

(6) 1兆は何億ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 1921940000

億・万・一のまとまりを、4けたずつ並べます。

(2) 19219400000000

兆・億・万・一の順で4けたずつ。ないまとまりは0000にします。

(3) 19億2194万

右から4けたずつ区切ります。

(4) 190こ

1億は1000万の10こ分です。

(5) 219400万

万を単位にして100倍します。

(6) 190000億

1兆＝10000億です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 20億2315万を数字だけで書きましょう。

答え

(2) 20兆2315億を数字だけで書きましょう。

答え

(3) 2023150000を億・万を使って書きましょう。

答え

(4) 20億は1000万を何こ集めた数ですか。

答え

(5) 2315万を100倍すると何万ですか。

答え

(6) 20兆は何億ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 2023150000

億・万・一のまとまりを、4けたずつ並べます。

(2) 20231500000000

兆・億・万・一の順で4けたずつ。ないまとまりは0000にします。

(3) 20億2315万

右から4けたずつ区切ります。

(4) 200こ

1億は1000万の10こ分です。

(5) 231500万

万を単位にして100倍します。

(6) 200000億

1兆＝10000億です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント　一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例　3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 21億2436万を数字だけで書きましょう。

答え

(2) 21兆2436億を数字だけで書きましょう。

答え

(3) 2124360000を億・万を使って書きましょう。

答え

(4) 21億は1000万を何こ集めた数ですか。

答え

(5) 2436万を100倍すると何万ですか。

答え

(6) 21兆は何億ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 2124360000

億・万・一のまとまりを、4けたずつ並べます。

(2) 21243600000000

兆・億・万・一の順で4けたずつ。ないまとまりは0000にします。

(3) 21億2436万

右から4けたずつ区切ります。

(4) 210こ

1億は1000万の10こ分です。

(5) 243600万

万を単位にして100倍します。

(6) 210000億

1兆＝10000億です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 5億500万を数字だけで書きましょう。

答え

(2) 5兆500億を数字だけで書きましょう。

答え

(3) 505000000を億・万を使って書きましょう。

答え

(4) 5億は1000万を何こ集めた数ですか。

答え

(5) 500万を100倍すると何万ですか。

答え

(6) 5兆は何億ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 505000000

億・万・一のまとまりを、4けたずつ並べます。

(2) 5050000000000

兆・億・万・一の順で4けたずつ。ないまとまりは0000にします。

(3) 5億500万

右から4けたずつ区切ります。

(4) 50こ

1億は1000万の10こ分です。

(5) 50000万

万を単位にして100倍します。

(6) 50000億

1兆＝10000億です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 22億2557万を数字だけで書きましょう。

答え

(2) 22兆2557億を数字だけで書きましょう。

答え

(3) 2225570000を億・万を使って書きましょう。

答え

(4) 22億は1000万を何こ集めた数ですか。

答え

(5) 2557万を100倍すると何万ですか。

答え

(6) 22兆は何億ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 2225570000

億・万・一のまとまりを、4けたずつ並べます。

(2) 22255700000000

兆・億・万・一の順で4けたずつ。ないまとまりは0000にします。

(3) 22億2557万

右から4けたずつ区切ります。

(4) 220こ

1億は1000万の10こ分です。

(5) 255700万

万を単位にして100倍します。

(6) 220000億

1兆＝10000億です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 23億2678万を数字だけで書きましょう。

答え

(2) 23兆2678億を数字だけで書きましょう。

答え

(3) 2326780000を億・万を使って書きましょう。

答え

(4) 23億は1000万を何こ集めた数ですか。

答え

(5) 2678万を100倍すると何万ですか。

答え

(6) 23兆は何億ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 2326780000

億・万・一のまとまりを、4けたずつ並べます。

(2) 23267800000000

兆・億・万・一の順で4けたずつ。ないまとまりは0000にします。

(3) 23億2678万

右から4けたずつ区切ります。

(4) 230こ

1億は1000万の10こ分です。

(5) 267800万

万を単位にして100倍します。

(6) 230000億

1兆＝10000億です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 24億2799万を数字だけで書きましょう。

答え

(2) 24兆2799億を数字だけで書きましょう。

答え

(3) 2427990000を億・万を使って書きましょう。

答え

(4) 24億は1000万を何こ集めた数ですか。

答え

(5) 2799万を100倍すると何万ですか。

答え

(6) 24兆は何億ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 2427990000

億・万・一のまとまりを、4けたずつ並べます。

(2) 24279900000000

兆・億・万・一の順で4けたずつ。ないまとまりは0000にします。

(3) 24億2799万

右から4けたずつ区切ります。

(4) 240こ

1億は1000万の10こ分です。

(5) 279900万

万を単位にして100倍します。

(6) 240000億

1兆＝10000億です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 25億2920万を数字だけで書きましょう。

答え

(2) 25兆2920億を数字だけで書きましょう。

答え

(3) 2529200000を億・万を使って書きましょう。

答え

(4) 25億は1000万を何こ集めた数ですか。

答え

(5) 2920万を100倍すると何万ですか。

答え

(6) 25兆は何億ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 2529200000

億・万・一のまとまりを、4けたずつ並べます。

(2) 25292000000000

兆・億・万・一の順で4けたずつ。ないまとまりは0000にします。

(3) 25億2920万

右から4けたずつ区切ります。

(4) 250こ

1億は1000万の10こ分です。

(5) 292000万

万を単位にして100倍します。

(6) 250000億

1兆＝10000億です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 予算6億円に621万円を加えます。合計何万円ですか。

答え

(2) 6億円の予算から621万円使いました。残りは何万円ですか。

答え

(3) 1台621万円の機械を6台買います。合計何万円ですか。

答え

(4) A市の予算は6億621万円、B市は6億711万円です。多いのはどちらですか。

答え

(5) 6億4万を、640000000と書きました。正しく直しましょう。

答え

(6) 図書館の予算6億円を10倍すると何億円ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 60621万円

億円を万円に直してからたします。

(2) 59379万円

もとの予算を万円に直してからひきます。

(3) 3726万円

1台の代金×台数。

(4) B市

億が同じなので、万のまとまりを比べます。

(5) 600040000

万のまとまりも4けたにします。0を省いてつなげてはいけません。

(6) 60億円

億を単位にして10倍します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 予算26億円に3041万円を加えます。合計何万円ですか。

答え

(2) 26億円の予算から3041万円使いました。残りは何万円ですか。

答え

(3) 1台3041万円の機械を26台買います。合計何万円ですか。

答え

(4) A市の予算は26億3041万円、B市は26億3131万円です。多いのはどちらですか。

答え

(5) 26億24万を、26240000000と書きました。正しく直しましょう。

答え

(6) 図書館の予算26億円を10倍すると何億円ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 263041万円

億円を万円に直してからたします。

(2) 256959万円

もとの予算を万円に直してからひきます。

(3) 79066万円

1台の代金×台数。

(4) B市

億が同じなので、万のまとまりを比べます。

(5) 2600240000

万のまとまりも4けたにします。0を省いてつなげてはいけません。

(6) 260億円

億を単位にして10倍します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 予算27億円に3162万円を加えます。合計何万円ですか。

答え

(2) 27億円の予算から3162万円使いました。残りは何万円ですか。

答え

(3) 1台3162万円の機械を27台買います。合計何万円ですか。

答え

(4) A市の予算は27億3162万円、B市は27億3252万円です。多いのはどちらですか。

答え

(5) 27億25万を、27250000000と書きました。正しく直しましょう。

答え

(6) 図書館の予算27億円を10倍すると何億円ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 273162万円

億円を万円に直してからたします。

(2) 266838万円

もとの予算を万円に直してからひきます。

(3) 85374万円

1台の代金×台数。

(4) B市

億が同じなので、万のまとまりを比べます。

(5) 2700250000

万のまとまりも4けたにします。0を省いてつなげてはいけません。

(6) 270億円

億を単位にして10倍します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 予算28億円に3283万円を加えます。合計何万円ですか。

答え

(2) 28億円の予算から3283万円使いました。残りは何万円ですか。

答え

(3) 1台3283万円の機械を28台買います。合計何万円ですか。

答え

(4) A市の予算は28億3283万円、B市は28億3373万円です。多いのはどちらですか。

答え

(5) 28億26万を、28260000000と書きました。正しく直しましょう。

答え

(6) 図書館の予算28億円を10倍すると何億円ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 283283万円

億円を万円に直してからたします。

(2) 276717万円

もとの予算を万円に直してからひきます。

(3) 91924万円

1台の代金×台数。

(4) B市

億が同じなので、万のまとまりを比べます。

(5) 2800260000

万のまとまりも4けたにします。0を省いてつなげてはいけません。

(6) 280億円

億を単位にして10倍します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 予算29億円に3404万円を加えます。合計何万円ですか。

答え

(2) 29億円の予算から3404万円使いました。残りは何万円ですか。

答え

(3) 1台3404万円の機械を29台買います。合計何万円ですか。

答え

(4) A市の予算は29億3404万円、B市は29億3494万円です。多いのはどちらですか。

答え

(5) 29億27万を、29270000000と書きました。正しく直しましょう。

答え

(6) 図書館の予算29億円を10倍すると何億円ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 293404万円

億円を万円に直してからたします。

(2) 286596万円

もとの予算を万円に直してからひきます。

(3) 98716万円

1台の代金×台数。

(4) B市

億が同じなので、万のまとまりを比べます。

(5) 2900270000

万のまとまりも4けたにします。0を省いてつなげてはいけません。

(6) 290億円

億を単位にして10倍します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 予算7億円に742万円を加えます。合計何万円ですか。

答え

(2) 7億円の予算から742万円使いました。残りは何万円ですか。

答え

(3) 1台742万円の機械を7台買います。合計何万円ですか。

答え

(4) A市の予算は7億742万円、B市は7億832万円です。多いのはどちらですか。

答え

(5) 7億5万を、750000000と書きました。正しく直しましょう。

答え

(6) 図書館の予算7億円を10倍すると何億円ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 70742万円

億円を万円に直してからたします。

(2) 69258万円

もとの予算を万円に直してからひきます。

(3) 5194万円

1台の代金×台数。

(4) B市

億が同じなので、万のまとまりを比べます。

(5) 700050000

万のまとまりも4けたにします。0を省いてつなげてはいけません。

(6) 70億円

億を単位にして10倍します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 予算30億円に3525万円を加えます。合計何万円ですか。

答え

(2) 30億円の予算から3525万円使いました。残りは何万円ですか。

答え

(3) 1台3525万円の機械を30台買います。合計何万円ですか。

答え

(4) A市の予算は30億3525万円、B市は30億3615万円です。多いのはどちらですか。

答え

(5) 30億28万を、30280000000と書きました。正しく直しましょう。

答え

(6) 図書館の予算30億円を10倍すると何億円ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 303525万円

億円を万円に直してからたします。

(2) 296475万円

もとの予算を万円に直してからひきます。

(3) 105750万円

1台の代金×台数。

(4) B市

億が同じなので、万のまとまりを比べます。

(5) 3000280000

万のまとまりも4けたにします。0を省いてつなげてはいけません。

(6) 300億円

億を単位にして10倍します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 予算31億円に3646万円を加えます。合計何万円ですか。

答え

(2) 31億円の予算から3646万円使いました。残りは何万円ですか。

答え

(3) 1台3646万円の機械を31台買います。合計何万円ですか。

答え

(4) A市の予算は31億3646万円、B市は31億3736万円です。多いのはどちらですか。

答え

(5) 31億29万を、3129000000と書きました。正しく直しましょう。

答え

(6) 図書館の予算31億円を10倍すると何億円ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 313646万円

億円を万円に直してからたします。

(2) 306354万円

もとの予算を万円に直してからひきます。

(3) 113026万円

1台の代金×台数。

(4) B市

億が同じなので、万のまとまりを比べます。

(5) 3100290000

万のまとまりも4けたにします。0を省いてつなげてはいけません。

(6) 310億円

億を単位にして10倍します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 予算32億円に3767万円を加えます。合計何万円ですか。

答え

(2) 32億円の予算から3767万円使いました。残りは何万円ですか。

答え

(3) 1台3767万円の機械を32台買います。合計何万円ですか。

答え

(4) A市の予算は32億3767万円、B市は32億3857万円です。多いのはどちらですか。

答え

(5) 32億30万を、32300000000と書きました。正しく直しましょう。

答え

(6) 図書館の予算32億円を10倍すると何億円ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 323767万円

億円を万円に直してからたします。

(2) 316233万円

もとの予算を万円に直してからひきます。

(3) 120544万円

1台の代金×台数。

(4) B市

億が同じなので、万のまとまりを比べます。

(5) 3200300000

万のまとまりも4けたにします。0を省いてつなげてはいけません。

(6) 320億円

億を単位にして10倍します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

大きな数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 一・十・百・千の4けたごとに、万・億・兆と単位が変わります。

例 3億2500万＝325000000。右から4けたずつ区切ると、3|2500|0000です。

(1) 予算33億円に3888万円を加えます。合計何万円ですか。

答え

(2) 33億円の予算から3888万円使いました。残りは何万円ですか。

答え

(3) 1台3888万円の機械を33台買います。合計何万円ですか。

答え

(4) A市の予算は33億3888万円、B市は33億3978万円です。多いのはどちらですか。

答え

(5) 33億31万を、3331 0000000と書きました。正しく直しましょう。

答え

(6) 図書館の予算33億円を10倍すると何億円ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

大きな数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 333888万円

億円を万円に直してからたします。

(2) 326112万円

もとの予算を万円に直してからひきます。

(3) 128304万円

1台の代金×台数。

(4) B市

億が同じなので、万のまとまりを比べます。

(5) 3300310000

万のまとまりも4けたにします。0を省いてつなげてはいけません。

(6) 330億円

億を単位にして10倍します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 84 ÷ 21（あまりも求めましょう）

答え

(2) 96 ÷ 32（あまりも求めましょう）

答え

(3) 168 ÷ 24（あまりも求めましょう）

答え

(4) 365 ÷ 43（あまりも求めましょう）

答え

(5) 728 ÷ 35（あまりも求めましょう）

答え

(6) 905 ÷ 45（あまりも求めましょう）

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　答え合わせ

(1) 4

21×4+0=84。あまり0は、わる数21より小さくなります。

(2) 3

32×3+0=96。あまり0は、わる数32より小さくなります。

(3) 7

24×7+0=168。あまり0は、わる数24より小さくなります。

(4) 8 あまり 21

43×8+21=365。あまり21は、わる数43より小さくなります。

(5) 20 あまり 28

35×20+28=728。あまり28は、わる数35より小さくなります。

(6) 20 あまり 5

45×20+5=905。あまり5は、わる数45より小さくなります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：＿＿＿＿＿＿　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

2けたでわるわり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 465 ÷ 24（あまりも求めましょう）

答え

(2) 510 ÷ 25（あまりも求めましょう）

答え

(3) 557 ÷ 26（あまりも求めましょう）

答え

(4) 606 ÷ 27（あまりも求めましょう）

答え

(5) 657 ÷ 28（あまりも求めましょう）

答え

(6) 710 ÷ 29（あまりも求めましょう）

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 19 あまり 9

24×19+9=465。あまり9は、わる数24より小さくなります。

(2) 20 あまり 10

25×20+10=510。あまり10は、わる数25より小さくなります。

(3) 21 あまり 11

26×21+11=557。あまり11は、わる数26より小さくなります。

(4) 22 あまり 12

27×22+12=606。あまり12は、わる数27より小さくなります。

(5) 23 あまり 13

28×23+13=657。あまり13は、わる数28より小さくなります。

(6) 24 あまり 14

29×24+14=710。あまり14は、わる数29より小さくなります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

2けたでわるわり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 510 ÷ 25（あまりも求めましょう）

答え

(2) 557 ÷ 26（あまりも求めましょう）

答え

(3) 606 ÷ 27（あまりも求めましょう）

答え

(4) 657 ÷ 28（あまりも求めましょう）

答え

(5) 710 ÷ 29（あまりも求めましょう）

答え

(6) 765 ÷ 30（あまりも求めましょう）

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 20 あまり 10

25×20+10=510。あまり10は、わる数25より小さくなります。

(2) 21 あまり 11

26×21+11=557。あまり11は、わる数26より小さくなります。

(3) 22 あまり 12

27×22+12=606。あまり12は、わる数27より小さくなります。

(4) 23 あまり 13

28×23+13=657。あまり13は、わる数28より小さくなります。

(5) 24 あまり 14

29×24+14=710。あまり14は、わる数29より小さくなります。

(6) 25 あまり 15

30×25+15=765。あまり15は、わる数30より小さくなります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

2けたでわるわり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 557 ÷ 26（あまりも求めましょう）

答え

(2) 606 ÷ 27（あまりも求めましょう）

答え

(3) 657 ÷ 28（あまりも求めましょう）

答え

(4) 710 ÷ 29（あまりも求めましょう）

答え

(5) 765 ÷ 30（あまりも求めましょう）

答え

(6) 822 ÷ 31（あまりも求めましょう）

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 21 あまり 11

26×21+11=557。あまり11は、わる数26より小さくなります。

(2) 22 あまり 12

27×22+12=606。あまり12は、わる数27より小さくなります。

(3) 23 あまり 13

28×23+13=657。あまり13は、わる数28より小さくなります。

(4) 24 あまり 14

29×24+14=710。あまり14は、わる数29より小さくなります。

(5) 25 あまり 15

30×25+15=765。あまり15は、わる数30より小さくなります。

(6) 26 あまり 16

31×26+16=822。あまり16は、わる数31より小さくなります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

2けたでわるわり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 606 ÷ 27（あまりも求めましょう）

答え

(2) 657 ÷ 28（あまりも求めましょう）

答え

(3) 710 ÷ 29（あまりも求めましょう）

答え

(4) 765 ÷ 30（あまりも求めましょう）

答え

(5) 822 ÷ 31（あまりも求めましょう）

答え

(6) 881 ÷ 32（あまりも求めましょう）

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 22 あまり 12

27×22+12=606。あまり12は、わる数27より小さくなります。

(2) 23 あまり 13

28×23+13=657。あまり13は、わる数28より小さくなります。

(3) 24 あまり 14

29×24+14=710。あまり14は、わる数29より小さくなります。

(4) 25 あまり 15

30×25+15=765。あまり15は、わる数30より小さくなります。

(5) 26 あまり 16

31×26+16=822。あまり16は、わる数31より小さくなります。

(6) 27 あまり 17

32×27+17=881。あまり17は、わる数32より小さくなります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

2けたでわるわり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 84本のえんぴつを、1箱に12本ずつ入れます。何箱できますか。

答え

(2) カード157枚を24枚ずつ配ります。何人に配れて、何枚あまりますか。

答え

(3) 95人が、1台に24人まで乗れるバスに乗ります。全員が乗るには何台必要ですか。

答え

(4) 235÷32＝6あまり43という答えを、正しく直しましょう。

答え

(5) ある数を18でわると、商が14、あまりが7でした。ある数はいくつですか。

答え

(6) 480cmのリボンから、35cmのリボンをできるだけ多く切ります。何本でき、何cmあまりますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　答え合わせ

(1) 7箱

全部の本数÷1箱の本数。84÷12。

(2) 6人、13枚あまる

157÷24=6あまり13。商は人数、あまりは枚数です。

(3) 4台

95÷24=3あまり23。残り23人にも1台必要なので、3+1=4台。

(4) 7あまり11

あまり43は32より大きいので、もう1回わり進めます。43−32=11。

(5) 259

わる数×商+あまり。18×14+7。

(6) 13本、25cmあまる

480÷35=13あまり25。35×13+25=480で確かめます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：＿＿＿＿＿＿　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 657枚のカードを28枚ずつ配ります。何人に配れ、何枚あまりますか。

答え

(2) 657人が、1台に28人まで乗れるバスに乗ります。全員が乗るには何台必要ですか。

答え

(3) 644個のボールを28個ずつ箱に入れます。何箱ですか。

答え

(4) 657cmのひもから28cmずつ切り取ります。何本でき、何cmあまりますか。

答え

(5) 1袋28個ずつ23袋に入れ、13個残りました。もとは何個ですか。

答え

(6) 657÷28で商を22とすると、あまりは41です。これで終わってよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 23人、13枚

657÷28=23あまり13。

(2) 24台

あまった人数にもバス1台が必要なので、商に1をたします。

(3) 23箱

全部の個数÷1箱の個数。

(4) 23本、13cm

切れた本数が商、残った長さがあまりです。

(5) 657個

袋の中の数と残った数をたします。

(6) 終わってはいけない

あまりが28以上です。さらに1回わり、商23、あまり13にします。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 710枚のカードを29枚ずつ配ります。何人に配れ、何枚あまりますか。

答え

(2) 710人が、1台に29人まで乗れるバスに乗ります。全員が乗るには何台必要ですか。

答え

(3) 696個のボールを29個ずつ箱に入れます。何箱ですか。

答え

(4) 710cmのひもから29cmずつ切り取ります。何本でき、何cmあまりますか。

答え

(5) 1袋29個ずつ24袋に入れ、14個残りました。もとは何個ですか。

答え

(6) 710÷29で商を23とすると、あまりは43です。これで終わってよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 24人、14枚

710÷29=24あまり14。

(2) 25台

あまった人数にもバス1台が必要なので、商に1をたします。

(3) 24箱

全部の個数÷1箱の個数。

(4) 24本、14cm

切れた本数が商、残った長さがあまりです。

(5) 710個

袋の中の数と残った数をたします。

(6) 終わってはいけない

あまりが29以上です。さらに1回わり、商24、あまり14にします。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 765枚のカードを30枚ずつ配ります。何人に配れ、何枚あまりますか。

答え

(2) 765人が、1台に30人まで乗れるバスに乗ります。全員が乗るには何台必要ですか。

答え

(3) 750個のボールを30個ずつ箱に入れます。何箱ですか。

答え

(4) 765cmのひもから30cmずつ切り取ります。何本でき、何cmあまりますか。

答え

(5) 1袋30個ずつ25袋に入れ、15個残りました。もとは何個ですか。

答え

(6) 765÷30で商を24とすると、あまりは45です。これで終わってよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　答え合わせ

(1) 25人、15枚

765÷30=25あまり15。

(2) 26台

あまった人数にもバス1台が必要なので、商に1をたします。

(3) 25箱

全部の個数÷1箱の個数。

(4) 25本、15cm

切れた本数が商、残った長さがあまりです。

(5) 765個

袋の中の数と残った数をたします。

(6) 終わってはいけない

あまりが30以上です。さらに1回わり、商25、あまり15にします。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：＿＿＿＿＿＿　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 822枚のカードを31枚ずつ配ります。何人に配れ、何枚あまりますか。

答え

(2) 822人が、1台に31人まで乗れるバスに乗ります。全員が乗るには何台必要ですか。

答え

(3) 806個のボールを31個ずつ箱に入れます。何箱ですか。

答え

(4) 822cmのひもから31cmずつ切り取ります。何本でき、何cmあまりますか。

答え

(5) 1袋31個ずつ26袋に入れ、16個残りました。もとは何個ですか。

答え

(6) 822÷31で商を25とすると、あまりは47です。これで終わってよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 26人、16枚

822÷31＝26あまり16。

(2) 27台

あまった人数にもバス1台が必要なので、商に1をたします。

(3) 26箱

全部の個数÷1箱の個数。

(4) 26本、16cm

切れた本数が商、残った長さがあまりです。

(5) 822個

袋の中の数と残った数をたします。

(6) 終わってはいけない

あまりが31以上です。さらに1回わり、商26、あまり16にします。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 237 ÷ 18（あまりも求めましょう）

答え

(2) 270 ÷ 19（あまりも求めましょう）

答え

(3) 305 ÷ 20（あまりも求めましょう）

答え

(4) 342 ÷ 21（あまりも求めましょう）

答え

(5) 381 ÷ 22（あまりも求めましょう）

答え

(6) 422 ÷ 23（あまりも求めましょう）

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1)　13 あまり 3

18×13+3=237。あまり3は、わる数18より小さくなります。

(2)　14 あまり 4

19×14+4=270。あまり4は、わる数19より小さくなります。

(3)　15 あまり 5

20×15+5=305。あまり5は、わる数20より小さくなります。

(4)　16 あまり 6

21×16+6=342。あまり6は、わる数21より小さくなります。

(5)　17 あまり 7

22×17+7=381。あまり7は、わる数22より小さくなります。

(6)　18 あまり 8

23×18+8=422。あまり8は、わる数23より小さくなります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 881 ÷ 32（あまりも求めましょう）

答え

(2) 942 ÷ 33（あまりも求めましょう）

答え

(3) 1005 ÷ 34（あまりも求めましょう）

答え

(4) 1070 ÷ 35（あまりも求めましょう）

答え

(5) 1137 ÷ 36（あまりも求めましょう）

答え

(6) 1206 ÷ 37（あまりも求めましょう）

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 27 あまり 17

32×27+17=881。あまり17は、わる数32より小さくなります。

(2) 28 あまり 18

33×28+18=942。あまり18は、わる数33より小さくなります。

(3) 29 あまり 19

34×29+19=1005。あまり19は、わる数34より小さくなります。

(4) 30 あまり 20

35×30+20=1070。あまり20は、わる数35より小さくなります。

(5) 31 あまり 21

36×31+21=1137。あまり21は、わる数36より小さくなります。

(6) 32 あまり 22

37×32+22=1206。あまり22は、わる数37より小さくなります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 942 ÷ 33（あまりも求めましょう）

答え

(2) 1005 ÷ 34（あまりも求めましょう）

答え

(3) 1070 ÷ 35（あまりも求めましょう）

答え

(4) 1137 ÷ 36（あまりも求めましょう）

答え

(5) 1206 ÷ 37（あまりも求めましょう）

答え

(6) 1277 ÷ 38（あまりも求めましょう）

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 28 あまり 18

33×28+18=942。あまり18は、わる数33より小さくなります。

(2) 29 あまり 19

34×29+19=1005。あまり19は、わる数34より小さくなります。

(3) 30 あまり 20

35×30+20=1070。あまり20は、わる数35より小さくなります。

(4) 31 あまり 21

36×31+21=1137。あまり21は、わる数36より小さくなります。

(5) 32 あまり 22

37×32+22=1206。あまり22は、わる数37より小さくなります。

(6) 33 あまり 23

38×33+23=1277。あまり23は、わる数38より小さくなります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 1005 ÷ 34（あまりも求めましょう）

答え

(2) 1070 ÷ 35（あまりも求めましょう）

答え

(3) 1137 ÷ 36（あまりも求めましょう）

答え

(4) 1206 ÷ 37（あまりも求めましょう）

答え

(5) 1277 ÷ 38（あまりも求めましょう）

答え

(6) 1350 ÷ 39（あまりも求めましょう）

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 29 あまり 19

34×29+19=1005。あまり19は、わる数34より小さくなります。

(2) 30 あまり 20

35×30+20=1070。あまり20は、わる数35より小さくなります。

(3) 31 あまり 21

36×31+21=1137。あまり21は、わる数36より小さくなります。

(4) 32 あまり 22

37×32+22=1206。あまり22は、わる数37より小さくなります。

(5) 33 あまり 23

38×33+23=1277。あまり23は、わる数38より小さくなります。

(6) 34 あまり 24

39×34+24=1350。あまり24は、わる数39より小さくなります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 1070 ÷ 35（あまりも求めましょう）

答え

(2) 1137 ÷ 36（あまりも求めましょう）

答え

(3) 1206 ÷ 37（あまりも求めましょう）

答え

(4) 1277 ÷ 38（あまりも求めましょう）

答え

(5) 1350 ÷ 39（あまりも求めましょう）

答え

(6) 1425 ÷ 40（あまりも求めましょう）

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 30 あまり 20

35×30+20=1070。あまり20は、わる数35より小さくなります。

(2) 31 あまり 21

36×31+21=1137。あまり21は、わる数36より小さくなります。

(3) 32 あまり 22

37×32+22=1206。あまり22は、わる数37より小さくなります。

(4) 33 あまり 23

38×33+23=1277。あまり23は、わる数38より小さくなります。

(5) 34 あまり 24

39×34+24=1350。あまり24は、わる数39より小さくなります。

(6) 35 あまり 25

40×35+25=1425。あまり25は、わる数40より小さくなります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 270 ÷ 19（あまりも求めましょう）

答え

(2) 324 ÷ 20（あまりも求めましょう）

答え

(3) 382 ÷ 21（あまりも求めましょう）

答え

(4) 444 ÷ 22（あまりも求めましょう）

答え

(5) ある数を19でわると商14、あまり4。ある数はいくつですか。

答え

(6) 270÷19＝13あまり23を直しましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　答え合わせ

(1)　14 あまり 4

19×14+4=270。あまり4は、わる数19より小さくなります。

(2)　16 あまり 4

20×16+4=324。あまり4は、わる数20より小さくなります。

(3)　18 あまり 4

21×18+4=382。あまり4は、わる数21より小さくなります。

(4)　20 あまり 4

22×20+4=444。あまり4は、わる数22より小さくなります。

(5)　270

わる数×商＋あまり。

(6)　14あまり4

あまりがわる数以上なので、もう1回わります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：＿＿＿＿＿＿　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 1137 ÷ 36（あまりも求めましょう）

答え

(2) 1242 ÷ 37（あまりも求めましょう）

答え

(3) 1351 ÷ 38（あまりも求めましょう）

答え

(4) 1464 ÷ 39（あまりも求めましょう）

答え

(5) ある数を36でわると商31、あまり21。ある数はいくつですか。

答え

(6) 1137÷36＝30あまり57を直しましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　答え合わせ

(1) 31 あまり 21

36×31+21＝1137。あまり21は、わる数36より小さくなります。

(2) 33 あまり 21

37×33+21＝1242。あまり21は、わる数37より小さくなります。

(3) 35 あまり 21

38×35+21＝1351。あまり21は、わる数38より小さくなります。

(4) 37 あまり 21

39×37+21＝1464。あまり21は、わる数39より小さくなります。

(5) 1137

わる数×商＋あまり。

(6) 31あまり21

あまりがわる数以上なので、もう1回わります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：＿＿＿＿＿＿　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 1206 ÷ 37（あまりも求めましょう）

答え

(2) 1314 ÷ 38（あまりも求めましょう）

答え

(3) 1426 ÷ 39（あまりも求めましょう）

答え

(4) 1542 ÷ 40（あまりも求めましょう）

答え

(5) ある数を37でわると商32、あまり22。ある数はいくつですか。

答え

(6) 1206÷37＝31あまり59を直しましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 32 あまり 22

37×32+22=1206。あまり22は、わる数37より小さくなります。

(2) 34 あまり 22

38×34+22=1314。あまり22は、わる数38より小さくなります。

(3) 36 あまり 22

39×36+22=1426。あまり22は、わる数39より小さくなります。

(4) 38 あまり 22

40×38+22=1542。あまり22は、わる数40より小さくなります。

(5) 1206

わる数×商+あまり。

(6) 32あまり22

あまりがわる数以上なので、もう1回わります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 1277 ÷ 38（あまりも求めましょう）

答え

(2) 1388 ÷ 39（あまりも求めましょう）

答え

(3) 1503 ÷ 40（あまりも求めましょう）

答え

(4) 1622 ÷ 41（あまりも求めましょう）

答え

(5) ある数を38でわると商33、あまり23。ある数はいくつですか。

答え

(6) 1277÷38＝32あまり61を直しましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 33 あまり 23

38×33+23=1277。あまり23は、わる数38より小さくなります。

(2) 35 あまり 23

39×35+23=1388。あまり23は、わる数39より小さくなります。

(3) 37 あまり 23

40×37+23=1503。あまり23は、わる数40より小さくなります。

(4) 39 あまり 23

41×39+23=1622。あまり23は、わる数41より小さくなります。

(5) 1277

わる数×商+あまり。

(6) 33あまり23

あまりがわる数以上なので、もう1回わります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 1350 ÷ 39（あまりも求めましょう）

答え

(2) 1464 ÷ 40（あまりも求めましょう）

答え

(3) 1582 ÷ 41（あまりも求めましょう）

答え

(4) 1704 ÷ 42（あまりも求めましょう）

答え

(5) ある数を39でわると商34、あまり24。ある数はいくつですか。

答え

(6) 1350÷39＝33あまり63を直しましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 34 あまり 24

39×34+24=1350。あまり24は、わる数39より小さくなります。

(2) 36 あまり 24

40×36+24=1464。あまり24は、わる数40より小さくなります。

(3) 38 あまり 24

41×38+24=1582。あまり24は、わる数41より小さくなります。

(4) 40 あまり 24

42×40+24=1704。あまり24は、わる数42より小さくなります。

(5) 1350

わる数×商+あまり。

(6) 34あまり24

あまりがわる数以上なので、もう1回わります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 305枚のカードを20枚ずつ配ります。何人に配れ、何枚あまりますか。

答え

(2) 305人が、1台に20人まで乗れるバスに乗ります。全員が乗るには何台必要ですか。

答え

(3) 300個のボールを20個ずつ箱に入れます。何箱ですか。

答え

(4) 305cmのひもから20cmずつ切り取ります。何本でき、何cmあまりますか。

答え

(5) 1袋20個ずつ15袋に入れ、5個残りました。もとは何個ですか。

答え

(6) 305÷20で商を14とすると、あまりは25です。これで終わってよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 15人、5枚

305÷20=15あまり5。

(2) 16台

あまった人数にもバス1台が必要なので、商に1をたします。

(3) 15箱

全部の個数÷1箱の個数。

(4) 15本、5cm

切れた本数が商、残った長さがあまりです。

(5) 305個

袋の中の数と残った数をたします。

(6) 終わってはいけない

あまりが20以上です。さらに1回わり、商15、あまり5にします。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 1425枚のカードを40枚ずつ配ります。何人に配れ、何枚あまりますか。

答え

(2) 1425人が、1台に40人まで乗れるバスに乗ります。全員が乗るには何台必要ですか。

答え

(3) 1400個のボールを40個ずつ箱に入れます。何箱ですか。

答え

(4) 1425cmのひもから40cmずつ切り取ります。何本でき、何cmあまりますか。

答え

(5) 1袋40個ずつ35袋に入れ、25個残りました。もとは何個ですか。

答え

(6) 1425÷40で商を34とすると、あまりは65です。これで終わってよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 35人、25枚

1425÷40=35あまり25。

(2) 36台

あまった人数にもバス1台が必要なので、商に1をたします。

(3) 35箱

全部の個数÷1箱の個数。

(4) 35本、25cm

切れた本数が商、残った長さがあまりです。

(5) 1425個

袋の中の数と残った数をたします。

(6) 終わってはいけない

あまりが40以上です。さらに1回わり、商35、あまり25にします。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 1502枚のカードを41枚ずつ配ります。何人に配れ、何枚あまりますか。

答え

(2) 1502人が、1台に41人まで乗れるバスに乗ります。全員が乗るには何台必要ですか。

答え

(3) 1476個のボールを41個ずつ箱に入れます。何箱ですか。

答え

(4) 1502cmのひもから41cmずつ切り取ります。何本でき、何cmあまりますか。

答え

(5) 1袋41個ずつ36袋に入れ、26個残りました。もとは何個ですか。

答え

(6) 1502÷41で商を35とすると、あまりは67です。これで終わってよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 36人、26枚

1502÷41＝36あまり26。

(2) 37台

あまった人数にもバス1台が必要なので、商に1をたします。

(3) 36箱

全部の個数÷1箱の個数。

(4) 36本、26cm

切れた本数が商、残った長さがあまりです。

(5) 1502個

袋の中の数と残った数をたします。

(6) 終わってはいけない

あまりが41以上です。さらに1回わり、商36、あまり26にします。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 1581枚のカードを42枚ずつ配ります。何人に配れ、何枚あまりますか。

答え

(2) 1581人が、1台に42人まで乗れるバスに乗ります。全員が乗るには何台必要ですか。

答え

(3) 1554個のボールを42個ずつ箱に入れます。何箱ですか。

答え

(4) 1581cmのひもから42cmずつ切り取ります。何本でき、何cmあまりますか。

答え

(5) 1袋42個ずつ37袋に入れ、27個残りました。もとは何個ですか。

答え

(6) 1581÷42で商を36とすると、あまりは69です。これで終わってよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 37人、27枚

1581÷42=37あまり27。

(2) 38台

あまった人数にもバス1台が必要なので、商に1をたします。

(3) 37箱

全部の個数÷1箱の個数。

(4) 37本、27cm

切れた本数が商、残った長さがあまりです。

(5) 1581個

袋の中の数と残った数をたします。

(6) 終わってはいけない

あまりが42以上です。さらに1回わり、商37、あまり27にします。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 1662枚のカードを43枚ずつ配ります。何人に配れ、何枚あまりますか。

答え

(2) 1662人が、1台に43人まで乗れるバスに乗ります。全員が乗るには何台必要ですか。

答え

(3) 1634個のボールを43個ずつ箱に入れます。何箱ですか。

答え

(4) 1662cmのひもから43cmずつ切り取ります。何本でき、何cmあまりますか。

答え

(5) 1袋43個ずつ38袋に入れ、28個残りました。もとは何個ですか。

答え

(6) 1662÷43で商を37とすると、あまりは71です。これで終わってよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 38人、28枚

1662÷43=38あまり28。

(2) 39台

あまった人数にもバス1台が必要なので、商に1をたします。

(3) 38箱

全部の個数÷1箱の個数。

(4) 38本、28cm

切れた本数が商、残った長さがあまりです。

(5) 1662個

袋の中の数と残った数をたします。

(6) 終わってはいけない

あまりが43以上です。さらに1回わり、商38、あまり28にします。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 342枚のカードを21枚ずつ配ります。何人に配れ、何枚あまりますか。

答え

(2) 342人が、1台に21人まで乗れるバスに乗ります。全員が乗るには何台必要ですか。

答え

(3) 336個のボールを21個ずつ箱に入れます。何箱ですか。

答え

(4) 342cmのひもから21cmずつ切り取ります。何本でき、何cmあまりますか。

答え

(5) 1袋21個ずつ16袋に入れ、6個残りました。もとは何個ですか。

答え

(6) 342÷21で商を15とすると、あまりは27です。これで終わってよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 16人、6枚

342÷21＝16あまり6。

(2) 17台

あまった人数にもバス1台が必要なので、商に1をたします。

(3) 16箱

全部の個数÷1箱の個数。

(4) 16本、6cm

切れた本数が商、残った長さがあまりです。

(5) 342個

袋の中の数と残った数をたします。

(6) 終わってはいけない

あまりが21以上です。さらに1回わり、商16、あまり6にします。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 1745枚のカードを44枚ずつ配ります。何人に配れ、何枚あまりますか。

答え

(2) 1745人が、1台に44人まで乗れるバスに乗ります。全員が乗るには何台必要ですか。

答え

(3) 1716個のボールを44個ずつ箱に入れます。何箱ですか。

答え

(4) 1745cmのひもから44cmずつ切り取ります。何本でき、何cmあまりますか。

答え

(5) 1袋44個ずつ39袋に入れ、29個残りました。もとは何個ですか。

答え

(6) 1745÷44で商を38とすると、あまりは73です。これで終わってよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 39人、29枚

1745÷44=39あまり29。

(2) 40台

あまった人数にもバス1台が必要なので、商に1をたします。

(3) 39箱

全部の個数÷1箱の個数。

(4) 39本、29cm

切れた本数が商、残った長さがあまりです。

(5) 1745個

袋の中の数と残った数をたします。

(6) 終わってはいけない

あまりが44以上です。さらに1回わり、商39、あまり29にします。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 1830枚のカードを45枚ずつ配ります。何人に配れ、何枚あまりますか。

答え

(2) 1830人が、1台に45人まで乗れるバスに乗ります。全員が乗るには何台必要ですか。

答え

(3) 1800個のボールを45個ずつ箱に入れます。何箱ですか。

答え

(4) 1830cmのひもから45cmずつ切り取ります。何本でき、何cmあまりますか。

答え

(5) 1袋45個ずつ40袋に入れ、30個残りました。もとは何個ですか。

答え

(6) 1830÷45で商を39とすると、あまりは75です。これで終わってよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 40人、30枚

1830÷45=40あまり30。

(2) 41台

あまった人数にもバス1台が必要なので、商に1をたします。

(3) 40箱

全部の個数÷1箱の個数。

(4) 40本、30cm

切れた本数が商、残った長さがあまりです。

(5) 1830個

袋の中の数と残った数をたします。

(6) 終わってはいけない

あまりが45以上です。さらに1回わり、商40、あまり30にします。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 1917枚のカードを46枚ずつ配ります。何人に配れ、何枚あまりますか。

答え

(2) 1917人が、1台に46人まで乗れるバスに乗ります。全員が乗るには何台必要ですか。

答え

(3) 1886個のボールを46個ずつ箱に入れます。何箱ですか。

答え

(4) 1917cmのひもから46cmずつ切り取ります。何本でき、何cmあまりますか。

答え

(5) 1袋46個ずつ41袋に入れ、31個残りました。もとは何個ですか。

答え

(6) 1917÷46で商を40とすると、あまりは77です。これで終わってよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 41人、31枚

1917÷46=41あまり31。

(2) 42台

あまった人数にもバス1台が必要なので、商に1をたします。

(3) 41箱

全部の個数÷1箱の個数。

(4) 41本、31cm

切れた本数が商、残った長さがあまりです。

(5) 1917個

袋の中の数と残った数をたします。

(6) 終わってはいけない

あまりが46以上です。さらに1回わり、商41、あまり31にします。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

2けたでわるわり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント わられる数＝わる数×商＋あまり。あまりは、わる数より小さくします。

例 157÷24＝6あまり13。24×6＋13＝157で確かめられます。

(1) 2006枚のカードを47枚ずつ配ります。何人に配れ、何枚あまりますか。

答え

(2) 2006人が、1台に47人まで乗れるバスに乗ります。全員が乗るには何台必要ですか。

答え

(3) 1974個のボールを47個ずつ箱に入れます。何箱ですか。

答え

(4) 2006cmのひもから47cmずつ切り取ります。何本でき、何cmあまりますか。

答え

(5) 1袋47個ずつ42袋に入れ、32個残りました。もとは何個ですか。

答え

(6) 2006÷47で商を41とすると、あまりは79です。これで終わってよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

2けたでわるわり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 42人、32枚

2006÷47=42あまり32。

(2) 43台

あまった人数にもバス1台が必要なので、商に1をたします。

(3) 42箱

全部の個数÷1箱の個数。

(4) 42本、32cm

切れた本数が商、残った長さがあまりです。

(5) 2006個

袋の中の数と残った数をたします。

(6) 終わってはいけない

あまりが47以上です。さらに1回わり、商42、あまり32にします。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 2.4 + 1.35

答え

(2) 0.68 + 0.57

答え

(3) 5.08 + 2.6

答え

(4) 7.5 − 2.34

答え

(5) 3 − 0.86

答え

(6) 4.02 − 1.78

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 3.75

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(2) 1.25

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(3) 7.68

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(4) 5.16

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(5) 2.14

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(6) 2.24

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 3.47 + 0.61

答え

(2) 4.9 − 0.61

答え

(3) 10 − 3.47

答え

(4) 3.47 + 1.5

答え

(5) 6.08 − 3.47

答え

(6) 0.61 + 2.08

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 4.08

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(2) 4.29

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(3) 6.53

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(4) 4.97

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(5) 2.61

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(6) 2.69

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 3.64 + 0.64

答え

(2) 5 − 0.64

答え

(3) 10 − 3.64

答え

(4) 3.64 + 1.6

答え

(5) 6.09 − 3.64

答え

(6) 0.64 + 2.09

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 4.28

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(2) 4.36

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(3) 6.36

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(4) 5.24

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(5) 2.45

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(6) 2.73

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 3.81 + 0.67

答え

(2) 5.1 − 0.67

答え

(3) 10 − 3.81

答え

(4) 3.81 + 1.7

答え

(5) 6.1 − 3.81

答え

(6) 0.67 + 2.1

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 4.48

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(2) 4.43

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(3) 6.19

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(4) 5.51

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(5) 2.29

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(6) 2.77

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 3.98 + 0.7

答え

(2) 5.2 − 0.7

答え

(3) 10 − 3.98

答え

(4) 3.98 + 1.8

答え

(5) 6.11 − 3.98

答え

(6) 0.7 + 2.11

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 4.68

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(2) 4.5

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(3) 6.02

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(4) 5.78

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(5) 2.13

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(6) 2.81

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 1.25Lの水に、0.8Lを加えました。全部で何Lですか。

答え

(2) 3mのリボンを1.45m使いました。残りは何mですか。

答え

(3) 0.75kgの箱に、1.28kgの品物を入れます。合わせて何kgですか。

答え

(4) 「2.6+0.45=0.71」を正しく直しましょう。

答え

(5) □+1.37=4.2。□に入る数を求めましょう。

答え

(6) 道のりが2.4kmあります。0.85km歩き、さらに0.7km歩きました。残りは何kmですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 2.05L

0.8=0.80。1.25+0.80を計算します。

(2) 1.55m

3=3.00として、3.00−1.45。

(3) 2.03kg

小数点をそろえて、0.75+1.28。

(4) 3.05

2.6は0.26ではありません。2.60+0.45=3.05。

(5) 2.83

たされる数=和−たす数。4.20−1.37。

(6) 0.85km

先に歩いた道のりをたして、全体からひきます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 4.15Lの水に0.73Lを加えます。全部で何Lですか。

答え

(2) 5mのひもから4.15m使います。残りは何mですか。

答え

(3) 4.15kgの箱と0.73kgの品物があります。合わせて何kgですか。

答え

(4) □+4.15=9.2。□はいくつですか。

答え

(5) 8.2kmの道のりを、4.15kmと0.73km進みました。残りは何kmですか。

答え

(6) 4.15+0.73を計算するとき、小数点と右端の数字のどちらをそろえますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 4.88L

小数点をそろえてたします。

(2) 0.85m

5を5.00と考えてひきます。

(3) 4.88kg

同じ位どうしを計算します。

(4) 5.05

和からわかっている数をひきます。

(5) 3.32km

進んだ合計を全体からひきます。

(6) 小数点

同じ位どうしを計算するためです。小数点以下のけた数が違うときも同じです。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 4.32Lの水に0.76Lを加えます。全部で何Lですか。

答え

(2) 5mのひもから4.32m使います。残りは何mですか。

答え

(3) 4.32kgの箱と0.76kgの品物があります。合わせて何kgですか。

答え

(4) □+4.32=9.3。□はいくつですか。

答え

(5) 8.3kmの道のりを、4.32kmと0.76km進みました。残りは何kmですか。

答え

(6) 4.32+0.76を計算するとき、小数点と右端の数字のどちらをそろえますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 5.08L

小数点をそろえてたします。

(2) 0.68m

5を5.00と考えてひきます。

(3) 5.08kg

同じ位どうしを計算します。

(4) 4.98

和からわかっている数をひきます。

(5) 3.22km

進んだ合計を全体からひきます。

(6) 小数点

同じ位どうしを計算するためです。小数点以下のけた数が違うときも同じです。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 4.49Lの水に0.79Lを加えます。全部で何Lですか。

答え

(2) 5mのひもから4.49m使います。残りは何mですか。

答え

(3) 4.49kgの箱と0.79kgの品物があります。合わせて何kgですか。

答え

(4) □+4.49=9.4。□はいくつですか。

答え

(5) 8.4kmの道のりを、4.49kmと0.79km進みました。残りは何kmですか。

答え

(6) 4.49+0.79を計算するとき、小数点と右端の数字のどちらをそろえますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 5.28L

小数点をそろえてたします。

(2) 0.51m

5を5.00と考えてひきます。

(3) 5.28kg

同じ位どうしを計算します。

(4) 4.9l

和からわかっている数をひきます。

(5) 3.12km

進んだ合計を全体からひきます。

(6) 小数点

同じ位どうしを計算するためです。小数点以下のけた数が違うときも同じです。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 4.66Lの水に0.82Lを加えます。全部で何Lですか。

答え

(2) 5mのひもから4.66m使います。残りは何mですか。

答え

(3) 4.66kgの箱と0.82kgの品物があります。合わせて何kgですか。

答え

(4) □+4.66=9.5。□はいくつですか。

答え

(5) 8.5kmの道のりを、4.66kmと0.82km進みました。残りは何kmですか。

答え

(6) 4.66+0.82を計算するとき、小数点と右端の数字のどちらをそろえますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 5.48L

小数点をそろえてたします。

(2) 0.34m

5を5.00と考えてひきます。

(3) 5.48kg

同じ位どうしを計算します。

(4) 4.84

和からわかっている数をひきます。

(5) 3.02km

進んだ合計を全体からひきます。

(6) 小数点

同じ位どうしを計算するためです。小数点以下のけた数が違うときも同じです。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 2.45 + 0.43

答え

(2) 4.3 − 0.43

答え

(3) 10 − 2.45

答え

(4) 2.45 + 0.9

答え

(5) 6.02 − 2.45

答え

(6) 0.43 + 2.02

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 2.88

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(2) 3.87

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(3) 7.55

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(4) 3.35

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(5) 3.57

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(6) 2.45

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 4.83 + 0.85

答え

(2) 5.7 − 0.85

答え

(3) 10 − 4.83

答え

(4) 4.83 + 2.3

答え

(5) 6.16 − 4.83

答え

(6) 0.85 + 2.16

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 5.68

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(2) 4.85

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(3) 5.17

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(4) 7.13

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(5) 1.33

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(6) 3.01

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 5 + 0.88

答え

(2) 5.8 − 0.88

答え

(3) 10 − 5

答え

(4) 5 + 2.4

答え

(5) 6.17 − 5

答え

(6) 0.88 + 2.17

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 5.88

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(2) 4.92

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(3) 5

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(4) 7.4

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(5) 1.17

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(6) 3.05

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 5.17 + 0.91

答え

(2) 5.9 − 0.91

答え

(3) 10 − 5.17

答え

(4) 5.17 + 2.5

答え

(5) 6.18 − 5.17

答え

(6) 0.91 + 2.18

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 6.08

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(2) 4.99

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(3) 4.83

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(4) 7.67

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(5) 1.01

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(6) 3.09

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 5.34 + 0.94

答え

(2) 6 − 0.94

答え

(3) 10 − 5.34

答え

(4) 5.34 + 2.6

答え

(5) 6.19 − 5.34

答え

(6) 0.94 + 2.19

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 6.28

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(2) 5.06

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(3) 4.66

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(4) 7.94

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(5) 0.85

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(6) 3.13

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 2.62 + 0.46

答え

(2) 4.4 − 0.46

答え

(3) 10 − 2.62

答え

(4) 2.62 + 1

答え

(5) 6.03 − 2.62

答え

(6) 0.46 + 2.03

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 3.08

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(2) 3.94

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(3) 7.38

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(4) 3.62

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(5) 3.41

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(6) 2.49

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 5.51 + 0.97

答え

(2) 6.1 − 0.97

答え

(3) 10 − 5.51

答え

(4) 5.51 + 2.7

答え

(5) 6.2 − 5.51

答え

(6) 0.97 + 2.2

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 6.48

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(2) 5.13

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(3) 4.49

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(4) 8.21

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(5) 0.69

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(6) 3.17

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 5.68 + 1

答え

(2) 6.2 − 1

答え

(3) 10 − 5.68

答え

(4) 5.68 + 2.8

答え

(5) 6.21 − 5.68

答え

(6) 1 + 2.21

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

M4-03_04-b・問題 1 / 2・オリジナル教材

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 6.68

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(2) 5.2

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(3) 4.32

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(4) 8.48

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(5) 0.53

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(6) 3.21

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 5.85 + 1.03

答え

(2) 6.3 − 1.03

答え

(3) 10 − 5.85

答え

(4) 5.85 + 2.9

答え

(5) 6.22 − 5.85

答え

(6) 1.03 + 2.22

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 6.88

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(2) 5.27

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(3) 4.15

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(4) 8.75

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(5) 0.37

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(6) 3.25

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 6.02 + 1.06

答え

(2) 6.4 − 1.06

答え

(3) 10 − 6.02

答え

(4) 6.02 + 3

答え

(5) 6.23 − 6.02

答え

(6) 1.06 + 2.23

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 7.08

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(2) 5.34

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(3) 3.98

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(4) 9.02

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(5) 0.21

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

(6) 3.29

小数点をそろえ、同じ位どうしを計算します。足りない位には0を補います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 2.79Lの水に0.49Lを加えます。全部で何Lですか。

答え

(2) 5mのひもから2.79m使います。残りは何mですか。

答え

(3) 2.79kgの箱と0.49kgの品物があります。合わせて何kgですか。

答え

(4) □+2.79=8.4。□はいくつですか。

答え

(5) 7.4kmの道のりを、2.79kmと0.49km進みました。残りは何kmですか。

答え

(6) 2.79+0.49を計算するとき、小数点と右端の数字のどちらをそろえますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 3.28L

小数点をそろえてたします。

(2) 2.21m

5を5.00と考えてひきます。

(3) 3.28kg

同じ位どうしを計算します。

(4) 5.6l

和からわかっている数をひきます。

(5) 4.12km

進んだ合計を全体からひきます。

(6) 小数点

同じ位どうしを計算するためです。小数点以下のけた数が違うときも同じです。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 6.19Lの水に1.09Lを加えます。全部で何Lですか。

答え

(2) 8mのひもから6.19m使います。残りは何mですか。

答え

(3) 6.19kgの箱と1.09kgの品物があります。合わせて何kgですか。

答え

(4) □+6.19=10.4。□はいくつですか。

答え

(5) 9.4kmの道のりを、6.19kmと1.09km進みました。残りは何kmですか。

答え

(6) 6.19+1.09を計算するとき、小数点と右端の数字のどちらをそろえますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 7.28L

小数点をそろえてたします。

(2) 1.81m

8を8.00と考えてひきます。

(3) 7.28kg

同じ位どうしを計算します。

(4) 4.21

和からわかっている数をひきます。

(5) 2.12km

進んだ合計を全体からひきます。

(6) 小数点

同じ位どうしを計算するためです。小数点以下のけた数が違うときも同じです。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 6.36Lの水に1.12Lを加えます。全部で何Lですか。

答え

(2) 8mのひもから6.36m使います。残りは何mですか。

答え

(3) 6.36kgの箱と1.12kgの品物があります。合わせて何kgですか。

答え

(4) □+6.36=10.5。□はいくつですか。

答え

(5) 9.5kmの道のりを、6.36kmと1.12km進みました。残りは何kmですか。

答え

(6) 6.36+1.12を計算するとき、小数点と右端の数字のどちらをそろえますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 7.48L

小数点をそろえてたします。

(2) 1.64m

8を8.00と考えてひきます。

(3) 7.48kg

同じ位どうしを計算します。

(4) 4.14

和からわかっている数をひきます。

(5) 2.02km

進んだ合計を全体からひきます。

(6) 小数点

同じ位どうしを計算するためです。小数点以下のけた数が違うときも同じです。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 6.53Lの水に1.15Lを加えます。全部で何Lですか。

答え

(2) 8mのひもから6.53m使います。残りは何mですか。

答え

(3) 6.53kgの箱と1.15kgの品物があります。合わせて何kgですか。

答え

(4) □+6.53=10.6。□はいくつですか。

答え

(5) 9.6kmの道のりを、6.53kmと1.15km進みました。残りは何kmですか。

答え

(6) 6.53+1.15を計算するとき、小数点と右端の数字のどちらをそろえますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 7.68L

小数点をそろえてたします。

(2) 1.47m

8を8.00と考えてひきます。

(3) 7.68kg

同じ位どうしを計算します。

(4) 4.07

和からわかっている数をひきます。

(5) 1.92km

進んだ合計を全体からひきます。

(6) 小数点

同じ位どうしを計算するためです。小数点以下のけた数が違うときも同じです。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 6.7Lの水に1.18Lを加えます。全部で何Lですか。

答え

(2) 8mのひもから6.7m使います。残りは何mですか。

答え

(3) 6.7kgの箱と1.18kgの品物があります。合わせて何kgですか。

答え

(4) □+6.7=10.7。□はいくつですか。

答え

(5) 9.7kmの道のりを、6.7kmと1.18km進みました。残りは何kmですか。

答え

(6) 6.7+1.18を計算するとき、小数点と右端の数字のどちらをそろえますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 7.88L

小数点をそろえてたします。

(2) 1.3m

8を8.00と考えてひきます。

(3) 7.88kg

同じ位どうしを計算します。

(4) 4

和からわかっている数をひきます。

(5) 1.82km

進んだ合計を全体からひきます。

(6) 小数点

同じ位どうしを計算するためです。小数点以下のけた数が違うときも同じです。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 2.96Lの水に0.52Lを加えます。全部で何Lですか。

答え

(2) 5mのひもから2.96m使います。残りは何mですか。

答え

(3) 2.96kgの箱と0.52kgの品物があります。合わせて何kgですか。

答え

(4) □+2.96=8.5。□はいくつですか。

答え

(5) 7.5kmの道のりを、2.96kmと0.52km進みました。残りは何kmですか。

答え

(6) 2.96+0.52を計算するとき、小数点と右端の数字のどちらをそろえますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 3.48L

小数点をそろえてたします。

(2) 2.04m

5を5.00と考えてひきます。

(3) 3.48kg

同じ位どうしを計算します。

(4) 5.54

和からわかっている数をひきます。

(5) 4.02km

進んだ合計を全体からひきます。

(6) 小数点

同じ位どうしを計算するためです。小数点以下のけた数が違うときも同じです。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 6.87Lの水に1.21Lを加えます。全部で何Lですか。

答え

(2) 8mのひもから6.87m使います。残りは何mですか。

答え

(3) 6.87kgの箱と1.21kgの品物があります。合わせて何kgですか。

答え

(4) □+6.87=10.8。□はいくつですか。

答え

(5) 9.8kmの道のりを、6.87kmと1.21km進みました。残りは何kmですか。

答え

(6) 6.87+1.21を計算するとき、小数点と右端の数字のどちらをそろえますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 8.08L

小数点をそろえてたします。

(2) 1.13m

8を8.00と考えてひきます。

(3) 8.08kg

同じ位どうしを計算します。

(4) 3.93

和からわかっている数をひきます。

(5) 1.72km

進んだ合計を全体からひきます。

(6) 小数点

同じ位どうしを計算するためです。小数点以下のけた数が違うときも同じです。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 7.04Lの水に1.24Lを加えます。全部で何Lですか。

答え

(2) 9mのひもから7.04m使います。残りは何mですか。

答え

(3) 7.04kgの箱と1.24kgの品物があります。合わせて何kgですか。

答え

(4) □+7.04=10.9。□はいくつですか。

答え

(5) 9.9kmの道のりを、7.04kmと1.24km進みました。残りは何kmですか。

答え

(6) 7.04+1.24を計算するとき、小数点と右端の数字のどちらをそろえますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 8.28L

小数点をそろえてたします。

(2) 1.96m

9を9.00と考えてひきます。

(3) 8.28kg

同じ位どうしを計算します。

(4) 3.86

和からわかっている数をひきます。

(5) 1.62km

進んだ合計を全体からひきます。

(6) 小数点

同じ位どうしを計算するためです。小数点以下のけた数が違うときも同じです。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 7.21Lの水に1.27Lを加えます。全部で何Lですか。

答え

(2) 9mのひもから7.21m使います。残りは何mですか。

答え

(3) 7.21kgの箱と1.27kgの品物があります。合わせて何kgですか。

答え

(4) □+7.21=11。□はいくつですか。

答え

(5) 10kmの道のりを、7.21kmと1.27km進みました。残りは何kmですか。

答え

(6) 7.21+1.27を計算するとき、小数点と右端の数字のどちらをそろえますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 8.48L

小数点をそろえてたします。

(2) 1.79m

9を9.00と考えてひきます。

(3) 8.48kg

同じ位どうしを計算します。

(4) 3.79

和からわかっている数をひきます。

(5) 1.52km

進んだ合計を全体からひきます。

(6) 小数点

同じ位どうしを計算するためです。小数点以下のけた数が違うときも同じです。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数のたし算・ひき算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 位をそろえることが大切です。2.5は2.50と書いても同じ大きさです。

例 2.5+0.37=2.50+0.37=2.87。小数点をそろえて筆算します。

(1) 7.38Lの水に1.3Lを加えます。全部で何Lですか。

答え

(2) 9mのひもから7.38m使います。残りは何mですか。

答え

(3) 7.38kgの箱と1.3kgの品物があります。合わせて何kgですか。

答え

(4) □+7.38=11.1。□はいくつですか。

答え

(5) 10.1kmの道のりを、7.38kmと1.3km進みました。残りは何kmですか。

答え

(6) 7.38+1.3を計算するとき、小数点と右端の数字のどちらをそろえますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数のたし算・ひき算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 8.68L

小数点をそろえてたします。

(2) 1.62m

9を9.00と考えてひきます。

(3) 8.68kg

同じ位どうしを計算します。

(4) 3.72

和からわかっている数をひきます。

(5) 1.42km

進んだ合計を全体からひきます。

(6) 小数点

同じ位どうしを計算するためです。小数点以下のけた数が違うときも同じです。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{1}{7}+\frac{3}{7}$

答え

(2) $\frac{2}{9}+\frac{5}{9}$

答え

(3) $\frac{5}{8}-\frac{3}{8}$

答え

(4) $\frac{7}{6}-\frac{5}{6}$

答え

(5) $\frac{4}{5}+\frac{3}{5}$

答え

(6) $\frac{8}{7}-\frac{2}{7}$

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　答え合わせ

(1) $\frac{4}{7}$

分母を7にそろえると $\frac{1}{7}+\frac{3}{7}$。分子を計算します。

(2) $\frac{7}{9}$

分母を9にそろえると $\frac{2}{9}+\frac{5}{9}$。分子を計算します。

(3) $\frac{1}{4}$

分母を8にそろえると $\frac{5}{8}-\frac{3}{8}$。分子を計算します。

(4) $\frac{1}{3}$

分母を6にそろえると $\frac{7}{6}-\frac{5}{6}$。分子を計算します。

(5) $\frac{7}{5}$

分母を5にそろえると $\frac{4}{5}+\frac{3}{5}$。分子を計算します。

(6) $\frac{6}{7}$

分母を7にそろえると $\frac{8}{7}-\frac{2}{7}$。分子を計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：＿＿＿＿＿＿　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

分母が同じ分数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{2}{7}+\frac{4}{7}$

答え

(2) $\frac{6}{7}-\frac{2}{7}$

答え

(3) $\frac{2}{7}+\frac{2}{7}$

答え

(4) $\frac{7}{7}-\frac{4}{7}$

答え

(5) $\frac{6}{7}-\frac{4}{7}$

答え

(6) $\frac{4}{7}+\frac{4}{7}$

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{6}{7}$

分母は7のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(2) $\frac{4}{7}$

分母は7のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(3) $\frac{4}{7}$

分母は7のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(4) $\frac{3}{7}$

分母は7のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(5) $\frac{2}{7}$

分母は7のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(6) $\frac{8}{7}$

分母は7のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

分母が同じ分数

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{2}{8}+\frac{4}{8}$

答え

(2) $\frac{6}{8}-\frac{2}{8}$

答え

(3) $\frac{2}{8}+\frac{2}{8}$

答え

(4) $\frac{8}{8}-\frac{4}{8}$

答え

(5) $\frac{6}{8}-\frac{4}{8}$

答え

(6) $\frac{4}{8}+\frac{4}{8}$

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{6}{8}$

分母は8のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(2) $\frac{4}{8}$

分母は8のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(3) $\frac{4}{8}$

分母は8のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(4) $\frac{4}{8}$

分母は8のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(5) $\frac{2}{8}$

分母は8のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(6) $\frac{8}{8}$

分母は8のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

分母が同じ分数

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{2}{9}+\frac{4}{9}$

答え

(2) $\frac{6}{9}-\frac{2}{9}$

答え

(3) $\frac{2}{9}+\frac{2}{9}$

答え

(4) $\frac{9}{9}-\frac{4}{9}$

答え

(5) $\frac{6}{9}-\frac{4}{9}$

答え

(6) $\frac{4}{9}+\frac{4}{9}$

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

M4-04_01-c・問題 1 / 2・オリジナル教材

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{6}{9}$

分母は9のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(2) $\frac{4}{9}$

分母は9のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(3) $\frac{4}{9}$

分母は9のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(4) $\frac{5}{9}$

分母は9のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(5) $\frac{2}{9}$

分母は9のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(6) $\frac{8}{9}$

分母は9のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

分母が同じ分数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{2}{10}+\frac{4}{10}$

答え

(2) $\frac{6}{10}-\frac{2}{10}$

答え

(3) $\frac{2}{10}+\frac{2}{10}$

答え

(4) $\frac{10}{10}-\frac{4}{10}$

答え

(5) $\frac{6}{10}-\frac{4}{10}$

答え

(6) $\frac{4}{10}+\frac{4}{10}$

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{6}{10}$

分母は10のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(2) $\frac{4}{10}$

分母は10のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(3) $\frac{4}{10}$

分母は10のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(4) $\frac{6}{10}$

分母は10のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(5) $\frac{2}{10}$

分母は10のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(6) $\frac{8}{10}$

分母は10のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

分母が同じ分数

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{2}{7}$mと$\frac{4}{7}$mのリボンをつなぎます。長さは何mですか。

答え

(2) $\frac{7}{8}$Lの水から$\frac{3}{8}$L使います。残りは何Lですか。

答え

(3) 「$\frac{2}{5}+\frac{1}{5}=\frac{3}{10}$」を正しく直しましょう。

答え

(4) □$+\frac{2}{9}=\frac{8}{9}$。□に入る数を求めましょう。

答え

(5) 1mのひもから$\frac{3}{5}$m切ります。残りは何mですか。

答え

(6) 午前に$\frac{4}{7}$km、午後に$\frac{5}{7}$km歩きました。全部で何kmですか。

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{6}{7}$m

7等分したものが、2+4=6こ分。

(2) $\frac{1}{2}$L

分母は8のまま、7−3=4。$\frac{4}{8}$Lでも正解です。

(3) $\frac{3}{5}$

分けた一つ分の大きさは変わりません。分母をたさず、分子だけをたします。

(4) $\frac{2}{3}$

$\frac{8}{9}-\frac{2}{9}=\frac{6}{9}$。$\frac{6}{9}$でも正解です。

(5) $\frac{2}{5}$m

$1=\frac{5}{5}$と見て、$\frac{5}{5}-\frac{3}{5}$。

(6) $\frac{9}{7}$km

分子をたして$\frac{9}{7}$。1と$\frac{2}{7}$kmでも正解です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{2}{11}$Lと$\frac{5}{11}$Lを合わせます。何Lですか。

答え

(2) 1mから$\frac{2}{11}$m切ります。残りは何mですか。

答え

(3) 午前に$\frac{2}{11}$km、午後に$\frac{5}{11}$km歩きます。合計何kmですか。

答え

(4) □+$\frac{2}{11}$=$\frac{7}{11}$。□に入る数を求めましょう。

答え

(5) $\frac{7}{11}$kgの粉から$\frac{5}{11}$kg使います。残りは何kgですか。

答え

(6) $\frac{2}{11}+\frac{5}{11}$で、分母も分子もそのままたしてよいですか。

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{7}{11}$L

分母をそろえて、分子をたします。

(2) $\frac{9}{11}$m

1を分数に直し、分母をそろえてひきます。

(3) $\frac{7}{11}$km

分母をそろえてたします。

(4) $\frac{5}{11}$

和から、たした数をひきます。

(5) $\frac{2}{11}$kg

分母をそろえてひきます。

(6) いけない

一つ分の大きさをそろえてから、何こ分かを計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{2}{12}$Lと$\frac{5}{12}$Lを合わせます。何Lですか。

答え

(2) 1mから$\frac{2}{12}$m切ります。残りは何mですか。

答え

(3) 午前に$\frac{2}{12}$km、午後に$\frac{5}{12}$km歩きます。合計何kmですか。

答え

(4) □+$\frac{2}{12}$=$\frac{7}{12}$。□に入る数を求めましょう。

答え

(5) $\frac{7}{12}$kgの粉から$\frac{5}{12}$kg使います。残りは何kgですか。

答え

(6) $\frac{2}{12}+\frac{5}{12}$で、分母も分子もそのままたしてよいですか。

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{7}{12}$L

分母をそろえて、分子をたします。

(2) $\frac{5}{6}$m

1を分数に直し、分母をそろえてひきます。

(3) $\frac{7}{12}$km

分母をそろえてたします。

(4) $\frac{5}{12}$

和から、たした数をひきます。

(5) $\frac{1}{6}$kg

分母をそろえてひきます。

(6) いけない

一つ分の大きさをそろえてから、何こ分かを計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{2}{15}$Lと$\frac{5}{15}$Lを合わせます。何Lですか。

答え

(2) 1mから$\frac{2}{15}$m切ります。残りは何mですか。

答え

(3) 午前に$\frac{2}{15}$km、午後に$\frac{5}{15}$km歩きます。合計何kmですか。

答え

(4) □+$\frac{2}{15}$=$\frac{7}{15}$。□に入る数を求めましょう。

答え

(5) $\frac{7}{15}$kgの粉から$\frac{5}{15}$kg使います。残りは何kgですか。

答え

(6) $\frac{2}{15}+\frac{5}{15}$で、分母も分子もそのままたしてよいですか。

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{7}{15}$L

分母をそろえて、分子をたします。

(2) $1\frac{3}{15}$m

1を分数に直し、分母をそろえてひきます。

(3) $\frac{7}{15}$km

分母をそろえてたします。

(4) $\frac{1}{3}$

和から、たした数をひきます。

(5) $\frac{2}{15}$kg

分母をそろえてひきます。

(6) いけない

一つ分の大きさをそろえてから、何こ分かを計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{2}{16}$Lと$\frac{5}{16}$Lを合わせます。何Lですか。

答え

(2) 1mから$\frac{2}{16}$m切ります。残りは何mですか。

答え

(3) 午前に$\frac{2}{16}$km、午後に$\frac{5}{16}$km歩きます。合計何kmですか。

答え

(4) □+$\frac{2}{16}$=$\frac{7}{16}$。□に入る数を求めましょう。

答え

(5) $\frac{7}{16}$kgの粉から$\frac{5}{16}$kg使います。残りは何kgですか。

答え

(6) $\frac{2}{16}+\frac{5}{16}$で、分母も分子もそのままたしてよいですか。

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{7}{16}$L

分母をそろえて、分子をたします。

(2) $\frac{7}{8}$m

1を分数に直し、分母をそろえてひきます。

(3) $\frac{7}{16}$km

分母をそろえてたします。

(4) $\frac{5}{16}$

和から、たした数をひきます。

(5) $\frac{1}{8}$kg

分母をそろえてひきます。

(6) いけない

一つ分の大きさをそろえてから、何こ分かを計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{3}{15}+\frac{5}{15}$

答え

(2) $\frac{8}{15}-\frac{3}{15}$

答え

(3) $\frac{3}{15}+\frac{3}{15}$

答え

(4) $\frac{15}{15}-\frac{5}{15}$

答え

(5) $\frac{8}{15}-\frac{5}{15}$

答え

(6) $\frac{5}{15}+\frac{5}{15}$

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{8}{15}$

分母は15のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(2) $\frac{5}{15}$

分母は15のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(3) $\frac{6}{15}$

分母は15のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(4) $\frac{10}{15}$

分母は15のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(5) $\frac{3}{15}$

分母は15のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(6) $\frac{10}{15}$

分母は15のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{3}{7}+\frac{2}{7}$

答え

(2) $\frac{5}{7}-\frac{3}{7}$

答え

(3) $\frac{3}{7}+\frac{3}{7}$

答え

(4) $\frac{7}{7}-\frac{2}{7}$

答え

(5) $\frac{5}{7}-\frac{2}{7}$

答え

(6) $\frac{2}{7}+\frac{2}{7}$

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{5}{7}$

分母は7のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(2) $\frac{2}{7}$

分母は7のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(3) $\frac{6}{7}$

分母は7のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(4) $\frac{5}{7}$

分母は7のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(5) $\frac{3}{7}$

分母は7のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(6) $\frac{4}{7}$

分母は7のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{3}{8}+\frac{2}{8}$

答え

(2) $\frac{5}{8}-\frac{3}{8}$

答え

(3) $\frac{3}{8}+\frac{3}{8}$

答え

(4) $\frac{8}{8}-\frac{2}{8}$

答え

(5) $\frac{5}{8}-\frac{2}{8}$

答え

(6) $\frac{2}{8}+\frac{2}{8}$

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{5}{8}$

分母は8のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(2) $\frac{2}{8}$

分母は8のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(3) $\frac{6}{8}$

分母は8のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(4) $\frac{6}{8}$

分母は8のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(5) $\frac{3}{8}$

分母は8のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(6) $\frac{4}{8}$

分母は8のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{3}{9}+\frac{2}{9}$

答え

(2) $\frac{5}{9}-\frac{3}{9}$

答え

(3) $\frac{3}{9}+\frac{3}{9}$

答え

(4) $\frac{9}{9}-\frac{2}{9}$

答え

(5) $\frac{5}{9}-\frac{2}{9}$

答え

(6) $\frac{2}{9}+\frac{2}{9}$

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{5}{9}$

分母は9のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(2) $\frac{2}{9}$

分母は9のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(3) $\frac{6}{9}$

分母は9のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(4) $\frac{7}{9}$

分母は9のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(5) $\frac{3}{9}$

分母は9のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(6) $\frac{4}{9}$

分母は9のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{3}{10}+\frac{2}{10}$

答え

(2) $\frac{5}{10}-\frac{3}{10}$

答え

(3) $\frac{3}{10}+\frac{3}{10}$

答え

(4) $\frac{10}{10}-\frac{2}{10}$

答え

(5) $\frac{5}{10}-\frac{2}{10}$

答え

(6) $\frac{2}{10}+\frac{2}{10}$

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{5}{10}$

分母は10のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(2) $\frac{2}{10}$

分母は10のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(3) $\frac{6}{10}$

分母は10のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(4) $\frac{8}{10}$

分母は10のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(5) $\frac{3}{10}$

分母は10のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(6) $\frac{4}{10}$

分母は10のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{4}{17}+\frac{6}{17}$

答え

(2) $\frac{10}{17}-\frac{4}{17}$

答え

(3) $\frac{4}{17}+\frac{4}{17}$

答え

(4) $\frac{17}{17}-\frac{6}{17}$

答え

(5) $\frac{10}{17}-\frac{6}{17}$

答え

(6) $\frac{6}{17}+\frac{6}{17}$

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　答え合わせ

(1) $\frac{10}{17}$

分母は17のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(2) $\frac{6}{17}$

分母は17のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(3) $\frac{8}{17}$

分母は17のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(4) $\frac{11}{17}$

分母は17のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(5) $\frac{4}{17}$

分母は17のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(6) $\frac{12}{17}$

分母は17のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：＿＿＿＿＿＿　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{3}{11}+\frac{3}{11}$

答え

(2) $\frac{6}{11}-\frac{3}{11}$

答え

(3) $\frac{3}{11}+\frac{3}{11}$

答え

(4) $\frac{11}{11}-\frac{3}{11}$

答え

(5) $\frac{6}{11}-\frac{3}{11}$

答え

(6) $\frac{3}{11}+\frac{3}{11}$

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{6}{11}$

分母は11のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(2) $\frac{3}{11}$

分母は11のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(3) $\frac{6}{11}$

分母は11のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(4) $\frac{8}{11}$

分母は11のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(5) $\frac{3}{11}$

分母は11のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(6) $\frac{6}{11}$

分母は11のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{3}{12}+\frac{3}{12}$

答え

(2) $\frac{6}{12}-\frac{3}{12}$

答え

(3) $\frac{3}{12}+\frac{3}{12}$

答え

(4) $\frac{12}{12}-\frac{3}{12}$

答え

(5) $\frac{6}{12}-\frac{3}{12}$

答え

(6) $\frac{3}{12}+\frac{3}{12}$

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{6}{12}$

分母は12のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(2) $\frac{3}{12}$

分母は12のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(3) $\frac{6}{12}$

分母は12のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(4) $\frac{9}{12}$

分母は12のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(5) $\frac{3}{12}$

分母は12のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(6) $\frac{6}{12}$

分母は12のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{3}{15}+\frac{3}{15}$

答え

(2) $\frac{6}{15}-\frac{3}{15}$

答え

(3) $\frac{3}{15}+\frac{3}{15}$

答え

(4) $\frac{15}{15}-\frac{3}{15}$

答え

(5) $\frac{6}{15}-\frac{3}{15}$

答え

(6) $\frac{3}{15}+\frac{3}{15}$

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{6}{15}$

分母は15のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(2) $\frac{3}{15}$

分母は15のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(3) $\frac{6}{15}$

分母は15のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(4) $\frac{12}{15}$

分母は15のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(5) $\frac{3}{15}$

分母は15のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(6) $\frac{6}{15}$

分母は15のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{3}{16}+\frac{3}{16}$

答え

(2) $\frac{6}{16}-\frac{3}{16}$

答え

(3) $\frac{3}{16}+\frac{3}{16}$

答え

(4) $\frac{16}{16}-\frac{3}{16}$

答え

(5) $\frac{6}{16}-\frac{3}{16}$

答え

(6) $\frac{3}{16}+\frac{3}{16}$

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{6}{16}$

分母は16のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(2) $\frac{3}{16}$

分母は16のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(3) $\frac{6}{16}$

分母は16のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(4) $\frac{13}{16}$

分母は16のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(5) $\frac{3}{16}$

分母は16のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

(6) $\frac{6}{16}$

分母は16のままにして分子を計算します。同じ大きさの分数でも正解です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{5}{19}$Lと$\frac{7}{19}$Lを合わせます。何Lですか。

答え

(2) 1mから$\frac{5}{19}$m切ります。残りは何mですか。

答え

(3) 午前に$\frac{5}{19}$km、午後に$\frac{7}{19}$km歩きます。合計何kmですか。

答え

(4) □$+\frac{5}{19}=\frac{12}{19}$。□に入る数を求めましょう。

答え

(5) $\frac{12}{19}$kgの粉から$\frac{7}{19}$kg使います。残りは何kgですか。

答え

(6) $\frac{5}{19}+\frac{7}{19}$で、分母も分子もそのままたしてよいですか。

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　答え合わせ

(1) $\frac{12}{19}$L

分母をそろえて、分子をたします。

(2) $\frac{14}{19}$m

1を分数に直し、分母をそろえてひきます。

(3) $\frac{12}{19}$km

分母をそろえてたします。

(4) $\frac{7}{19}$

和から、たした数をひきます。

(5) $\frac{5}{19}$kg

分母をそろえてひきます。

(6) いけない

一つ分の大きさをそろえてから、何こ分かを計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：＿＿＿＿＿＿　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{4}{7}$Lと$\frac{4}{7}$Lを合わせます。何Lですか。

答え

(2) 1mから$\frac{4}{7}$m切ります。残りは何mですか。

答え

(3) 午前に$\frac{4}{7}$km、午後に$\frac{4}{7}$km歩きます。合計何kmですか。

答え

(4) □+$\frac{4}{7}$=$\frac{8}{7}$。□に入る数を求めましょう。

答え

(5) $\frac{8}{7}$kgの粉から$\frac{4}{7}$kg使います。残りは何kgですか。

答え

(6) $\frac{4}{7}+\frac{4}{7}$で、分母も分子もそのままたしてよいですか。

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{8}{7}$L

分母をそろえて、分子をたします。

(2) $\frac{3}{7}$m

1を分数に直し、分母をそろえてひきます。

(3) $\frac{8}{7}$km

分母をそろえてたします。

(4) $\frac{4}{7}$

和から、たした数をひきます。

(5) $\frac{4}{7}$kg

分母をそろえてひきます。

(6) いけない

一つ分の大きさをそろえてから、何こ分かを計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{4}{8}$Lと$\frac{4}{8}$Lを合わせます。何Lですか。

答え

(2) 1mから$\frac{4}{8}$m切ります。残りは何mですか。

答え

(3) 午前に$\frac{4}{8}$km、午後に$\frac{4}{8}$km歩きます。合計何kmですか。

答え

(4) □+$\frac{4}{8}$=$\frac{8}{8}$。□に入る数を求めましょう。

答え

(5) $\frac{8}{8}$kgの粉から$\frac{4}{8}$kg使います。残りは何kgですか。

答え

(6) $\frac{4}{8}+\frac{4}{8}$で、分母も分子もそのままたしてよいですか。

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 1L

分母をそろえて、分子をたします。

(2) $\frac{1}{2}$m

1を分数に直し、分母をそろえてひきます。

(3) 1km

分母をそろえてたします。

(4) $\frac{1}{2}$

和から、たした数をひきます。

(5) $\frac{1}{2}$kg

分母をそろえてひきます。

(6) いけない

一つ分の大きさをそろえてから、何こ分かを計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{4}{9}$Lと$\frac{4}{9}$Lを合わせます。何Lですか。

答え

(2) 1mから$\frac{4}{9}$m切ります。残りは何mですか。

答え

(3) 午前に$\frac{4}{9}$km、午後に$\frac{4}{9}$km歩きます。合計何kmですか。

答え

(4) □+$\frac{4}{9}$=$\frac{8}{9}$。□に入る数を求めましょう。

答え

(5) $\frac{8}{9}$kgの粉から$\frac{4}{9}$kg使います。残りは何kgですか。

答え

(6) $\frac{4}{9}+\frac{4}{9}$で、分母も分子もそのままたしてよいですか。

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{8}{9}$L

分母をそろえて、分子をたします。

(2) $\frac{5}{9}$m

1を分数に直し、分母をそろえてひきます。

(3) $\frac{8}{9}$km

分母をそろえてたします。

(4) $\frac{4}{9}$

和から、たした数をひきます。

(5) $\frac{4}{9}$kg

分母をそろえてひきます。

(6) いけない

一つ分の大きさをそろえてから、何こ分かを計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{4}{10}$Lと$\frac{4}{10}$Lを合わせます。何Lですか。

答え

(2) 1mから$\frac{4}{10}$m切ります。残りは何mですか。

答え

(3) 午前に$\frac{4}{10}$km、午後に$\frac{4}{10}$km歩きます。合計何kmですか。

答え

(4) □+$\frac{4}{10}$=$\frac{8}{10}$。□に入る数を求めましょう。

答え

(5) $\frac{8}{10}$kgの粉から$\frac{4}{10}$kg使います。残りは何kgですか。

答え

(6) $\frac{4}{10}+\frac{4}{10}$で、分母も分子もそのままたしてよいですか。

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{4}{5}$L

分母をそろえて、分子をたします。

(2) $\frac{3}{5}$m

1を分数に直し、分母をそろえてひきます。

(3) $\frac{4}{5}$km

分母をそろえてたします。

(4) $\frac{2}{5}$

和から、たした数をひきます。

(5) $\frac{2}{5}$kg

分母をそろえてひきます。

(6) いけない

一つ分の大きさをそろえてから、何こ分かを計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{6}{21}$Lと$\frac{8}{21}$Lを合わせます。何Lですか。

答え

(2) 1mから$\frac{6}{21}$m切ります。残りは何mですか。

答え

(3) 午前に$\frac{6}{21}$km、午後に$\frac{8}{21}$km歩きます。合計何kmですか。

答え

(4) □$+\frac{6}{21}=\frac{14}{21}$。□に入る数を求めましょう。

答え

(5) $\frac{14}{21}$kgの粉から$\frac{8}{21}$kg使います。残りは何kgですか。

答え

(6) $\frac{6}{21}+\frac{8}{21}$で、分母も分子もそのままたしてよいですか。

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{2}{3}$L

分母をそろえて、分子をたします。

(2) $\frac{5}{7}$m

1を分数に直し、分母をそろえてひきます。

(3) $\frac{2}{3}$km

分母をそろえてたします。

(4) $\frac{8}{21}$

和から、たした数をひきます。

(5) $\frac{2}{7}$kg

分母をそろえてひきます。

(6) いけない

一つ分の大きさをそろえてから、何こ分かを計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{4}{11}$Lと$\frac{5}{11}$Lを合わせます。何Lですか。

答え

(2) 1mから$\frac{4}{11}$m切ります。残りは何mですか。

答え

(3) 午前に$\frac{4}{11}$km、午後に$\frac{5}{11}$km歩きます。合計何kmですか。

答え

(4) □+$\frac{4}{11}$=$\frac{9}{11}$。□に入る数を求めましょう。

答え

(5) $\frac{9}{11}$kgの粉から$\frac{5}{11}$kg使います。残りは何kgですか。

答え

(6) $\frac{4}{11}+\frac{5}{11}$で、分母も分子もそのままたしてよいですか。

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{9}{11}$L

分母をそろえて、分子をたします。

(2) $\frac{7}{11}$m

1を分数に直し、分母をそろえてひきます。

(3) $\frac{9}{11}$km

分母をそろえてたします。

(4) $\frac{5}{11}$

和から、たした数をひきます。

(5) $\frac{4}{11}$kg

分母をそろえてひきます。

(6) いけない

一つ分の大きさをそろえてから、何こ分かを計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{4}{12}$Lと$\frac{5}{12}$Lを合わせます。何Lですか。

答え

(2) 1mから$\frac{4}{12}$m切ります。残りは何mですか。

答え

(3) 午前に$\frac{4}{12}$km、午後に$\frac{5}{12}$km歩きます。合計何kmですか。

答え

(4) □+$\frac{4}{12}$=$\frac{9}{12}$。□に入る数を求めましょう。

答え

(5) $\frac{9}{12}$kgの粉から$\frac{5}{12}$kg使います。残りは何kgですか。

答え

(6) $\frac{4}{12}+\frac{5}{12}$で、分母も分子もそのままたしてよいですか。

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{3}{4}$L

分母をそろえて、分子をたします。

(2) $\frac{2}{3}$m

1を分数に直し、分母をそろえてひきます。

(3) $\frac{3}{4}$km

分母をそろえてたします。

(4) $\frac{5}{12}$

和から、たした数をひきます。

(5) $\frac{1}{3}$kg

分母をそろえてひきます。

(6) いけない

一つ分の大きさをそろえてから、何こ分かを計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{4}{15}$Lと$\frac{5}{15}$Lを合わせます。何Lですか。

答え

(2) 1mから$\frac{4}{15}$m切ります。残りは何mですか。

答え

(3) 午前に$\frac{4}{15}$km、午後に$\frac{5}{15}$km歩きます。合計何kmですか。

答え

(4) □+$\frac{4}{15}$=$\frac{9}{15}$。□に入る数を求めましょう。

答え

(5) $\frac{9}{15}$kgの粉から$\frac{5}{15}$kg使います。残りは何kgですか。

答え

(6) $\frac{4}{15}+\frac{5}{15}$で、分母も分子もそのままたしてよいですか。

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{3}{5}$L

分母をそろえて、分子をたします。

(2) $\frac{11}{15}$m

1を分数に直し、分母をそろえてひきます。

(3) $\frac{3}{5}$km

分母をそろえてたします。

(4) $\frac{1}{3}$

和から、たした数をひきます。

(5) $\frac{4}{15}$kg

分母をそろえてひきます。

(6) いけない

一つ分の大きさをそろえてから、何こ分かを計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

分母が同じ分数

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 同じ大きさに分けた何こ分かを考えます。答えは仮分数でもかまいません。

例 $\frac{2}{7}+\frac{3}{7}=\frac{5}{7}$。$\frac{1}{7}$が2こ分と3こ分で、5こ分です。

(1) $\frac{4}{16}$Lと$\frac{5}{16}$Lを合わせます。何Lですか。

答え

(2) 1mから$\frac{4}{16}$m切ります。残りは何mですか。

答え

(3) 午前に$\frac{4}{16}$km、午後に$\frac{5}{16}$km歩きます。合計何kmですか。

答え

(4) □+$\frac{4}{16}$=$\frac{9}{16}$。□に入る数を求めましょう。

答え

(5) $\frac{9}{16}$kgの粉から$\frac{5}{16}$kg使います。残りは何kgですか。

答え

(6) $\frac{4}{16}+\frac{5}{16}$で、分母も分子もそのままたしてよいですか。

答え

分数は同じ大きさを表す答えでも正解です。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

分母が同じ分数 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) $\frac{9}{16}$L

分母をそろえて、分子をたします。

(2) $\frac{3}{4}$m

1を分数に直し、分母をそろえてひきます。

(3) $\frac{9}{16}$km

分母をそろえてたします。

(4) $\frac{5}{16}$

和から、たした数をひきます。

(5) $\frac{1}{4}$kg

分母をそろえてひきます。

(6) いけない

一つ分の大きさをそろえてから、何こ分かを計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

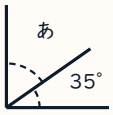
角の大きさ

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

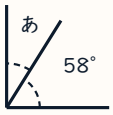
(1) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が35°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

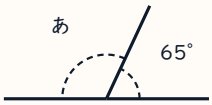
(2) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が58°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

(3) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が65°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(4) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が120°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(5) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が100°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

(6) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が240°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 55°

全体の90°から、わかっている35°をひきます。

(2) 32°

全体の90°から、わかっている58°をひきます。

(3) 115°

全体の180°から、わかっている65°をひきます。

(4) 60°

全体の180°から、わかっている120°をひきます。

(5) 260°

全体の360°から、わかっている100°をひきます。

(6) 120°

全体の360°から、わかっている240°をひきます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

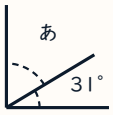
角の大きさ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

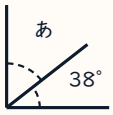
(1) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が31°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

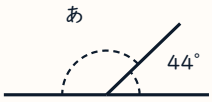
(2) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が38°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

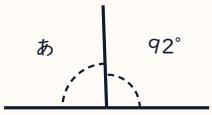
(3) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が44°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(4) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が92°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(5) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が125°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

(6) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が232°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 59°

全体の90°から、わかっている31°をひきます。

(2) 52°

全体の90°から、わかっている38°をひきます。

(3) 136°

全体の180°から、わかっている44°をひきます。

(4) 88°

全体の180°から、わかっている92°をひきます。

(5) 235°

全体の360°から、わかっている125°をひきます。

(6) 128°

全体の360°から、わかっている232°をひきます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

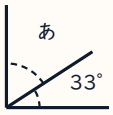
角の大きさ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

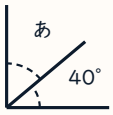
(1) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が33°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

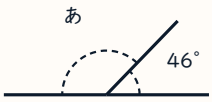
(2) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が40°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

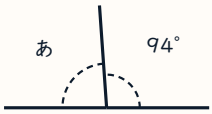
(3) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が46°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(4) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が94°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(5) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が127°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

(6) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が234°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 57°

全体の90°から、わかっている33°をひきます。

(2) 50°

全体の90°から、わかっている40°をひきます。

(3) 134°

全体の180°から、わかっている46°をひきます。

(4) 86°

全体の180°から、わかっている94°をひきます。

(5) 233°

全体の360°から、わかっている127°をひきます。

(6) 126°

全体の360°から、わかっている234°をひきます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

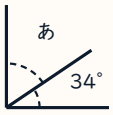
角の大きさ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

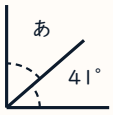
(1) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が34°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

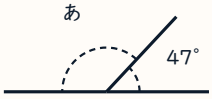
(2) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が41°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

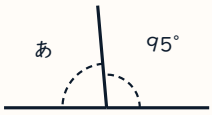
(3) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が47°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(4) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が95°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(5) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が128°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

(6) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が235°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　答え合わせ

(1) 56°

全体の90°から、わかっている34°をひきます。

(2) 49°

全体の90°から、わかっている41°をひきます。

(3) 133°

全体の180°から、わかっている47°をひきます。

(4) 85°

全体の180°から、わかっている95°をひきます。

(5) 232°

全体の360°から、わかっている128°をひきます。

(6) 125°

全体の360°から、わかっている235°をひきます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：＿＿＿＿＿＿　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

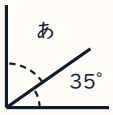
角の大きさ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

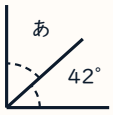
(1) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が35°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

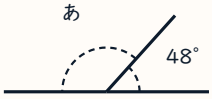
(2) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が42°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

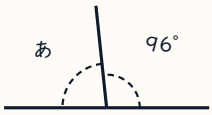
(3) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が48°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(4) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が96°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(5) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が129°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

(6) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が236°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 55°

全体の90°から、わかっている35°をひきます。

(2) 48°

全体の90°から、わかっている42°をひきます。

(3) 132°

全体の180°から、わかっている48°をひきます。

(4) 84°

全体の180°から、わかっている96°をひきます。

(5) 231°

全体の360°から、わかっている129°をひきます。

(6) 124°

全体の360°から、わかっている236°をひきます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

角の大きさ

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

(1) 直角を同じ大きさの3つの角に分けます。一つ分は何度ですか。

答え

(2) 半回転を同じ大きさの4つの角に分けます。一つ分は何度ですか。

答え

(3) 1回転を同じ大きさの8つの角に分けます。一つ分は何度ですか。

答え

(4) 一直線の角を3つに分けました。40°、65°と、残りの角です。残りは何度ですか。

答え

(5) 1回転のうち、270°回りました。「残りは180−270」と考えてよいですか。正しい式と答えを書きましょう。

答え

(6) ある角を25°大きくすると直角になります。もとの角は何度ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　答え合わせ

(1) 30°

90÷3。

(2) 45°

180÷4。

(3) 45°

360÷8。

(4) 75°

先に40+65=105。180−105を計算します。

(5) 360−270=90°

1回転は360°です。180°は半回転なので、ひくもとの数が違います。

(6) 65°

直角の90°から、加えた25°をひきます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：＿＿＿＿＿＿　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

角の大きさ

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

(1) 直角から36°を取ります。残りは何度ですか。

答え

(2) 半回転のうち76°回りました。残りは何度ですか。

答え

(3) 1回転のうち196°回りました。残りは何度ですか。

答え

(4) 一直線の角を36°、46°、あに分けます。あは何度ですか。

答え

(5) ある角に36°たすと120°になります。ある角は何度ですか。

答え

(6) 36°と126°では、直角より大きいのはどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 54°

直角は90°です。

(2) 104°

半回転は180°です。

(3) 164°

1回転は360°です。

(4) 98°

180°から、わかっている2つの角の合計をひきます。

(5) 84°

合計から、たした角をひきます。

(6) 126°

直角の90°と比べます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

角の大きさ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

(1) 直角から37°を取ります。残りは何度ですか。

答え

(2) 半回転のうち77°回りました。残りは何度ですか。

答え

(3) 1回転のうち197°回りました。残りは何度ですか。

答え

(4) 一直線の角を37°、47°、あに分けます。あは何度ですか。

答え

(5) ある角に37°たすと120°になります。ある角は何度ですか。

答え

(6) 37°と127°では、直角より大きいのはどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 53°

直角は90°です。

(2) 103°

半回転は180°です。

(3) 163°

1回転は360°です。

(4) 96°

180°から、わかっている2つの角の合計をひきます。

(5) 83°

合計から、たした角をひきます。

(6) 127°

直角の90°と比べます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

角の大きさ

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

(1) 直角から39°を取ります。残りは何度ですか。

答え

(2) 半回転のうち79°回りました。残りは何度ですか。

答え

(3) 1回転のうち199°回りました。残りは何度ですか。

答え

(4) 一直線の角を39°、49°、あに分けます。あは何度ですか。

答え

(5) ある角に39°たすと120°になります。ある角は何度ですか。

答え

(6) 39°と129°では、直角より大きいのはどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 51°

直角は90°です。

(2) 101°

半回転は180°です。

(3) 161°

1回転は360°です。

(4) 92°

180°から、わかっている2つの角の合計をひきます。

(5) 81°

合計から、たした角をひきます。

(6) 129°

直角の90°と比べます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

角の大きさ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

(1) 直角から40°を取ります。残りは何度ですか。

答え

(2) 半回転のうち80°回りました。残りは何度ですか。

答え

(3) 1回転のうち200°回りました。残りは何度ですか。

答え

(4) 一直線の角を40°、50°、あに分けます。あは何度ですか。

答え

(5) ある角に40°たすと120°になります。ある角は何度ですか。

答え

(6) 40°と130°では、直角より大きいのはどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 50°

直角は90°です。

(2) 100°

半回転は180°です。

(3) 160°

1回転は360°です。

(4) 90°

180°から、わかっている2つの角の合計をひきます。

(5) 80°

合計から、たした角をひきます。

(6) 130°

直角の90°と比べます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

角の大きさ

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

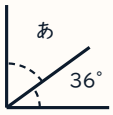
(1) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が29°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

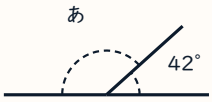
(2) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が36°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

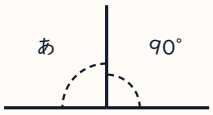
(3) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が42°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(4) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が90°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(5) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が123°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

(6) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が230°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 61°

全体の90°から、わかっている29°をひきます。

(2) 54°

全体の90°から、わかっている36°をひきます。

(3) 138°

全体の180°から、わかっている42°をひきます。

(4) 90°

全体の180°から、わかっている90°をひきます。

(5) 237°

全体の360°から、わかっている123°をひきます。

(6) 130°

全体の360°から、わかっている230°をひきます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

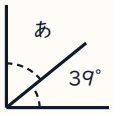
角の大きさ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

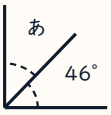
(1) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が39°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

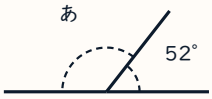
(2) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が46°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

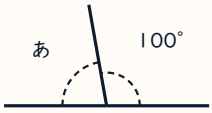
(3) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が52°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(4) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が100°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(5) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が133°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

(6) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が240°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 51°

全体の90°から、わかっている39°をひきます。

(2) 44°

全体の90°から、わかっている46°をひきます。

(3) 128°

全体の180°から、わかっている52°をひきます。

(4) 80°

全体の180°から、わかっている100°をひきます。

(5) 227°

全体の360°から、わかっている133°をひきます。

(6) 120°

全体の360°から、わかっている240°をひきます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

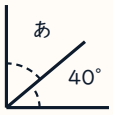
角の大きさ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

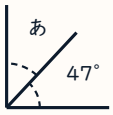
(1) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が40°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

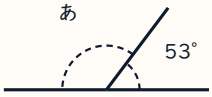
(2) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が47°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

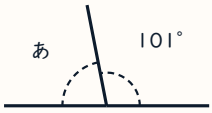
(3) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が53°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(4) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が101°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(5) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が134°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

(6) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が241°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 50°

全体の90°から、わかっている40°をひきます。

(2) 43°

全体の90°から、わかっている47°をひきます。

(3) 127°

全体の180°から、わかっている53°をひきます。

(4) 79°

全体の180°から、わかっている101°をひきます。

(5) 226°

全体の360°から、わかっている134°をひきます。

(6) 119°

全体の360°から、わかっている241°をひきます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

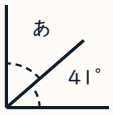
角の大きさ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

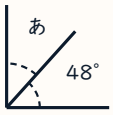
(1) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が41°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

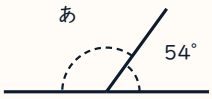
(2) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が48°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

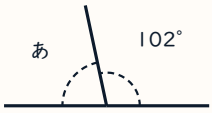
(3) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が54°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(4) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が102°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(5) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が135°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

(6) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が242°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 49°

全体の90°から、わかっている41°をひきます。

(2) 42°

全体の90°から、わかっている48°をひきます。

(3) 126°

全体の180°から、わかっている54°をひきます。

(4) 78°

全体の180°から、わかっている102°をひきます。

(5) 225°

全体の360°から、わかっている135°をひきます。

(6) 118°

全体の360°から、わかっている242°をひきます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

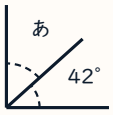
角の大きさ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

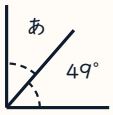
(1) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が42°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

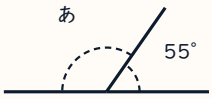
(2) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が49°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

(3) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が55°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(4) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が103°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(5) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が136°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

(6) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が243°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 48°

全体の90°から、わかっている42°をひきます。

(2) 41°

全体の90°から、わかっている49°をひきます。

(3) 125°

全体の180°から、わかっている55°をひきます。

(4) 77°

全体の180°から、わかっている103°をひきます。

(5) 224°

全体の360°から、わかっている136°をひきます。

(6) 117°

全体の360°から、わかっている243°をひきます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

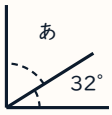
角の大きさ

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

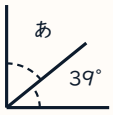
(1) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が32°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

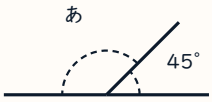
(2) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が39°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

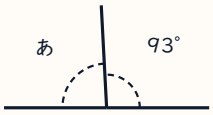
(3) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が45°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(4) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が93°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(5) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が126°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

(6) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が233°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 58°

全体の90°から、わかっている32°をひきます。

(2) 51°

全体の90°から、わかっている39°をひきます。

(3) 135°

全体の180°から、わかっている45°をひきます。

(4) 87°

全体の180°から、わかっている93°をひきます。

(5) 234°

全体の360°から、わかっている126°をひきます。

(6) 127°

全体の360°から、わかっている233°をひきます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

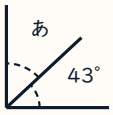
角の大きさ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

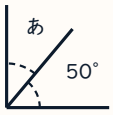
(1) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が43°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

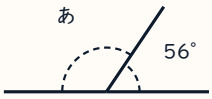
(2) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が50°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

(3) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が56°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(4) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が104°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(5) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が137°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

(6) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が244°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 47°

全体の90°から、わかっている43°をひきます。

(2) 40°

全体の90°から、わかっている50°をひきます。

(3) 124°

全体の180°から、わかっている56°をひきます。

(4) 76°

全体の180°から、わかっている104°をひきます。

(5) 223°

全体の360°から、わかっている137°をひきます。

(6) 116°

全体の360°から、わかっている244°をひきます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

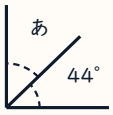
角の大きさ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

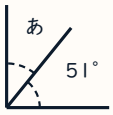
(1) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が44°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

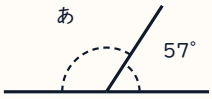
(2) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が51°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

(3) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が57°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(4) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が105°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(5) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が138°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

(6) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が245°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　答え合わせ

(1) 46°

全体の90°から、わかっている44°をひきます。

(2) 39°

全体の90°から、わかっている51°をひきます。

(3) 123°

全体の180°から、わかっている57°をひきます。

(4) 75°

全体の180°から、わかっている105°をひきます。

(5) 222°

全体の360°から、わかっている138°をひきます。

(6) 115°

全体の360°から、わかっている245°をひきます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：＿＿＿＿＿＿　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

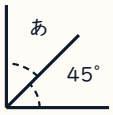
角の大きさ

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

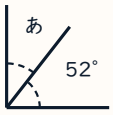
(1) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が45°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

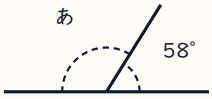
(2) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が52°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

(3) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が58°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(4) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が106°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(5) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が139°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

(6) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が246°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 45°

全体の90°から、わかっている45°をひきます。

(2) 38°

全体の90°から、わかっている52°をひきます。

(3) 122°

全体の180°から、わかっている58°をひきます。

(4) 74°

全体の180°から、わかっている106°をひきます。

(5) 221°

全体の360°から、わかっている139°をひきます。

(6) 114°

全体の360°から、わかっている246°をひきます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

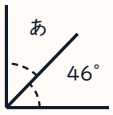
角の大きさ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

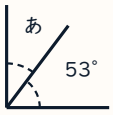
(1) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が46°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

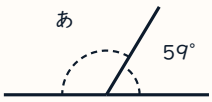
(2) 全体が90°の角を二つに分けました。一方が53°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 90°

答え

(3) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が59°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(4) 全体が180°の角を二つに分けました。一方が107°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 180°

答え

(5) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が140°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

(6) 全体が360°の角を二つに分けました。一方が247°のとき、もう一方は何度ですか。



全体 360°

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 44°

全体の90°から、わかっている46°をひきます。

(2) 37°

全体の90°から、わかっている53°をひきます。

(3) 121°

全体の180°から、わかっている59°をひきます。

(4) 73°

全体の180°から、わかっている107°をひきます。

(5) 220°

全体の360°から、わかっている140°をひきます。

(6) 113°

全体の360°から、わかっている247°をひきます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

角の大きさ

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

(1) 直角から35°を取ります。残りは何度ですか。

答え

(2) 半回転のうち75°回りました。残りは何度ですか。

答え

(3) 1回転のうち195°回りました。残りは何度ですか。

答え

(4) 一直線の角を35°、45°、あに分けます。あは何度ですか。

答え

(5) ある角に35°たすと120°になります。ある角は何度ですか。

答え

(6) 35°と125°では、直角より大きいのはどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　答え合わせ

(1) 55°

直角は90°です。

(2) 105°

半回転は180°です。

(3) 165°

1回転は360°です。

(4) 100°

180°から、わかっている2つの角の合計をひきます。

(5) 85°

合計から、たした角をひきます。

(6) 125°

直角の90°と比べます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：＿＿＿＿＿＿　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

角の大きさ

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

(1) 直角から47°を取ります。残りは何度ですか。

答え

(2) 半回転のうち87°回りました。残りは何度ですか。

答え

(3) 1回転のうち207°回りました。残りは何度ですか。

答え

(4) 一直線の角を47°、57°、あに分けます。あは何度ですか。

答え

(5) ある角に47°たすと120°になります。ある角は何度ですか。

答え

(6) 47°と137°では、直角より大きいのはどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 43°

直角は90°です。

(2) 93°

半回転は180°です。

(3) 153°

1回転は360°です。

(4) 76°

180°から、わかっている2つの角の合計をひきます。

(5) 73°

合計から、たした角をひきます。

(6) 137°

直角の90°と比べます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

角の大きさ

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

(1) 直角から48°を取ります。残りは何度ですか。

答え

(2) 半回転のうち88°回りました。残りは何度ですか。

答え

(3) 1回転のうち208°回りました。残りは何度ですか。

答え

(4) 一直線の角を48°、58°、あに分けます。あは何度ですか。

答え

(5) ある角に48°たすと120°になります。ある角は何度ですか。

答え

(6) 48°と138°では、直角より大きいのはどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 42°

直角は90°です。

(2) 92°

半回転は180°です。

(3) 152°

1回転は360°です。

(4) 74°

180°から、わかっている2つの角の合計をひきます。

(5) 72°

合計から、たした角をひきます。

(6) 138°

直角の90°と比べます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

角の大きさ

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

(1) 直角から49°を取ります。残りは何度ですか。

答え

(2) 半回転のうち89°回りました。残りは何度ですか。

答え

(3) 1回転のうち209°回りました。残りは何度ですか。

答え

(4) 一直線の角を49°、59°、あに分けます。あは何度ですか。

答え

(5) ある角に49°たすと120°になります。ある角は何度ですか。

答え

(6) 49°と139°では、直角より大きいのはどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 41°

直角は90°です。

(2) 91°

半回転は180°です。

(3) 151°

1回転は360°です。

(4) 72°

180°から、わかっている2つの角の合計をひきます。

(5) 71°

合計から、たした角をひきます。

(6) 139°

直角の90°と比べます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

角の大きさ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

(1) 直角から50°を取ります。残りは何度ですか。

答え

(2) 半回転のうち90°回りました。残りは何度ですか。

答え

(3) 1回転のうち210°回りました。残りは何度ですか。

答え

(4) 一直線の角を50°、60°、あに分けます。あは何度ですか。

答え

(5) ある角に50°たすと120°になります。ある角は何度ですか。

答え

(6) 50°と140°では、直角より大きいのはどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 40°

直角は90°です。

(2) 90°

半回転は180°です。

(3) 150°

1回転は360°です。

(4) 70°

180°から、わかっている2つの角の合計をひきます。

(5) 70°

合計から、たした角をひきます。

(6) 140°

直角の90°と比べます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

角の大きさ

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

(1) 直角から38°を取ります。残りは何度ですか。

答え

(2) 半回転のうち78°回りました。残りは何度ですか。

答え

(3) 1回転のうち198°回りました。残りは何度ですか。

答え

(4) 一直線の角を38°、48°、あに分けます。あは何度ですか。

答え

(5) ある角に38°たすと120°になります。ある角は何度ですか。

答え

(6) 38°と128°では、直角より大きいのはどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 52°

直角は90°です。

(2) 102°

半回転は180°です。

(3) 162°

1回転は360°です。

(4) 94°

180°から、わかっている2つの角の合計をひきます。

(5) 82°

合計から、たした角をひきます。

(6) 128°

直角の90°と比べます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

角の大きさ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

(1) 直角から51°を取ります。残りは何度ですか。

答え

(2) 半回転のうち91°回りました。残りは何度ですか。

答え

(3) 1回転のうち211°回りました。残りは何度ですか。

答え

(4) 一直線の角を51°、61°、あに分けます。あは何度ですか。

答え

(5) ある角に51°たすと120°になります。ある角は何度ですか。

答え

(6) 51°と141°では、直角より大きいのはどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 39°

直角は90°です。

(2) 89°

半回転は180°です。

(3) 149°

1回転は360°です。

(4) 68°

180°から、わかっている2つの角の合計をひきます。

(5) 69°

合計から、たした角をひきます。

(6) 141°

直角の90°と比べます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

角の大きさ

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

(1) 直角から52°を取ります。残りは何度ですか。

答え

(2) 半回転のうち92°回りました。残りは何度ですか。

答え

(3) 1回転のうち212°回りました。残りは何度ですか。

答え

(4) 一直線の角を52°、62°、あに分けます。あは何度ですか。

答え

(5) ある角に52°たすと120°になります。ある角は何度ですか。

答え

(6) 52°と142°では、直角より大きいのはどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 38°

直角は90°です。

(2) 88°

半回転は180°です。

(3) 148°

1回転は360°です。

(4) 66°

180°から、わかっている2つの角の合計をひきます。

(5) 68°

合計から、たした角をひきます。

(6) 142°

直角の90°と比べます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

角の大きさ

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

(1) 直角から53°を取ります。残りは何度ですか。

答え

(2) 半回転のうち93°回りました。残りは何度ですか。

答え

(3) 1回転のうち213°回りました。残りは何度ですか。

答え

(4) 一直線の角を53°、63°、あに分けます。あは何度ですか。

答え

(5) ある角に53°たすと120°になります。ある角は何度ですか。

答え

(6) 53°と143°では、直角より大きいのはどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 37°

直角は90°です。

(2) 87°

半回転は180°です。

(3) 147°

1回転は360°です。

(4) 64°

180°から、わかっている2つの角の合計をひきます。

(5) 67°

合計から、たした角をひきます。

(6) 143°

直角の90°と比べます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

角の大きさ

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 直角は90°、半回転は180°、1回転は360°です。図は実際の長さではありません。

例 一直線の180°を65°と残りの角に分けると、残りは180−65=115°です。

(1) 直角から54°を取ります。残りは何度ですか。

答え

(2) 半回転のうち94°回りました。残りは何度ですか。

答え

(3) 1回転のうち214°回りました。残りは何度ですか。

答え

(4) 一直線の角を54°、64°、あに分けます。あは何度ですか。

答え

(5) ある角に54°たすと120°になります。ある角は何度ですか。

答え

(6) 54°と144°では、直角より大きいのはどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

角の大きさ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 36°

直角は90°です。

(2) 86°

半回転は180°です。

(3) 146°

1回転は360°です。

(4) 62°

180°から、わかっている2つの角の合計をひきます。

(5) 66°

合計から、たした角をひきます。

(6) 144°

直角の90°と比べます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

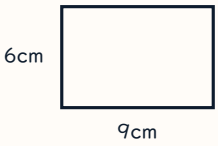
例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて3cm、横8cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(2) たて6cm、横9cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(3) たて7cm、横12cmの長方形の面積を求めましょう。



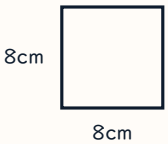
答え

(4) たて10cm、横15cmの長方形の面積を求めましょう。



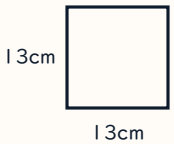
答え

(5) たて8cm、横8cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(6) たて13cm、横13cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　答え合わせ

(1) 24cm²

たて×横＝3×8。面積の単位はcm²です。

(2) 54cm²

たて×横＝6×9。面積の単位はcm²です。

(3) 84cm²

たて×横＝7×12。面積の単位はcm²です。

(4) 150cm²

たて×横＝10×15。面積の単位はcm²です。

(5) 64cm²

たて×横＝8×8。面積の単位はcm²です。

(6) 169cm²

たて×横＝13×13。面積の単位はcm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：＿＿＿＿＿＿　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

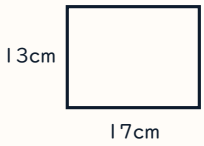
長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

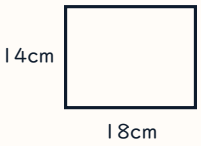
例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて13cm、横17cmの長方形の面積を求めましょう。



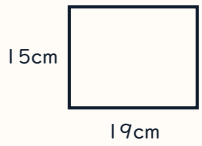
答え

(2) たて14cm、横18cmの長方形の面積を求めましょう。



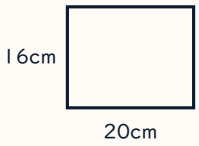
答え

(3) たて15cm、横19cmの長方形の面積を求めましょう。



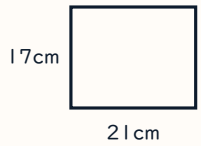
答え

(4) たて16cm、横20cmの長方形の面積を求めましょう。



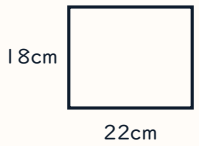
答え

(5) たて17cm、横21cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(6) たて18cm、横22cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 221cm²

たて×横＝13×17。面積の単位はcm²です。

(2) 252cm²

たて×横＝14×18。面積の単位はcm²です。

(3) 285cm²

たて×横＝15×19。面積の単位はcm²です。

(4) 320cm²

たて×横＝16×20。面積の単位はcm²です。

(5) 357cm²

たて×横＝17×21。面積の単位はcm²です。

(6) 396cm²

たて×横＝18×22。面積の単位はcm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

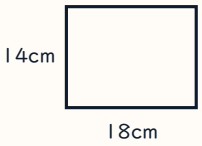
長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

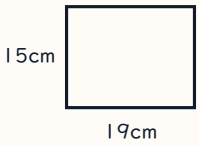
例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて14cm、横18cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(2) たて15cm、横19cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(3) たて16cm、横20cmの長方形の面積を求めましょう。



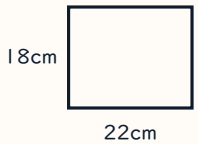
答え

(4) たて17cm、横21cmの長方形の面積を求めましょう。



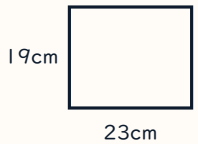
答え

(5) たて18cm、横22cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(6) たて19cm、横23cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 252cm²

たて×横＝14×18。面積の単位はcm²です。

(2) 285cm²

たて×横＝15×19。面積の単位はcm²です。

(3) 320cm²

たて×横＝16×20。面積の単位はcm²です。

(4) 357cm²

たて×横＝17×21。面積の単位はcm²です。

(5) 396cm²

たて×横＝18×22。面積の単位はcm²です。

(6) 437cm²

たて×横＝19×23。面積の単位はcm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

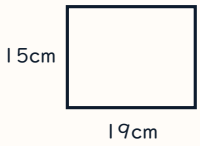
長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

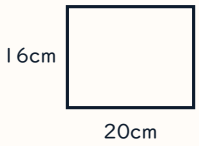
例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて15cm、横19cmの長方形の面積を求めましょう。



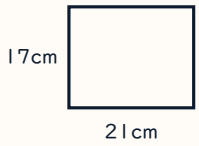
答え

(2) たて16cm、横20cmの長方形の面積を求めましょう。



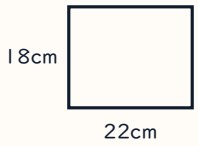
答え

(3) たて17cm、横21cmの長方形の面積を求めましょう。



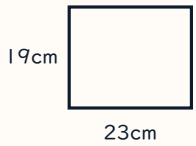
答え

(4) たて18cm、横22cmの長方形の面積を求めましょう。



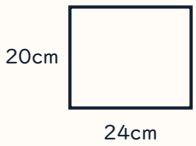
答え

(5) たて19cm、横23cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(6) たて20cm、横24cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 285cm²

たて×横＝15×19。面積の単位はcm²です。

(2) 320cm²

たて×横＝16×20。面積の単位はcm²です。

(3) 357cm²

たて×横＝17×21。面積の単位はcm²です。

(4) 396cm²

たて×横＝18×22。面積の単位はcm²です。

(5) 437cm²

たて×横＝19×23。面積の単位はcm²です。

(6) 480cm²

たて×横＝20×24。面積の単位はcm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

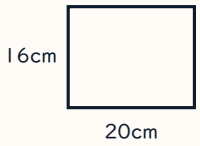
長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

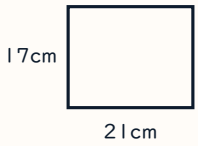
例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて16cm、横20cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(2) たて17cm、横21cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(3) たて18cm、横22cmの長方形の面積を求めましょう。



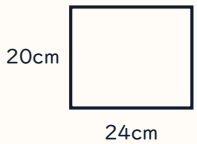
答え

(4) たて19cm、横23cmの長方形の面積を求めましょう。



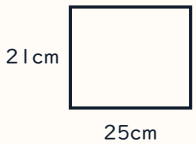
答え

(5) たて20cm、横24cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(6) たて21cm、横25cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 320cm²

たて×横＝16×20。面積の単位はcm²です。

(2) 357cm²

たて×横＝17×21。面積の単位はcm²です。

(3) 396cm²

たて×横＝18×22。面積の単位はcm²です。

(4) 437cm²

たて×横＝19×23。面積の単位はcm²です。

(5) 480cm²

たて×横＝20×24。面積の単位はcm²です。

(6) 525cm²

たて×横＝21×25。面積の単位はcm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) 長方形の花だんは、たて4m、横9mです。面積は何m²ですか。

答え

(2) 長方形の面積は48cm²、たては6cmです。横は何cmですか。

答え

(3) たて5cm、横8cmの長方形で「5+8＝13cm²」と答えました。正しく直しましょう。

答え

(4) 一辺6cmの正方形2枚を重ねずに並べます。面積の合計は何cm²ですか。

答え

(5) たて8cm、横10cmの長方形から、たて3cm、横4cmの長方形を切り取ります。残りの面積は何cm²ですか。

答え

(6) たて2m、横300cmの長方形の面積は何m²ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　答え合わせ

(1) 36m²

たて×横＝4×9。

(2) 8cm

横＝面積÷たて。48÷6。

(3) 5×8=40cm²

面積は辺の長さの和ではなく、1cm²がいくつあるかで求めます。

(4) 72cm²

1枚の面積6×6を求めてから2倍します。

(5) 68cm²

全体の80cm²から、切り取った12cm²をひきます。

(6) 6m²

300cm＝3m。単位をmにそろえて、2×3。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：＿＿＿＿＿＿　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて17m、横21mの花だんの面積を求めましょう。

答え

(2) 面積357cm²、横21cmの長方形のたては何cmですか。

答え

(3) 一辺17cmの正方形4枚を重ねずに並べます。面積の合計は何cm²ですか。

答え

(4) たて17cm、横21cmの紙から、たて2cm、横3cmを切り取ります。残りの面積は何cm²ですか。

答え

(5) たて17m、横2100cmの土地の面積は何m²ですか。

答え

(6) たて17cm、横21cmの面積を17+21で求めてよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 357m²

たて×横。

(2) 17cm

面積÷横。

(3) 1156cm²

一辺×一辺で1枚分を求め、4倍。

(4) 351cm²

全体から切り取った面積をひきます。

(5) 357m²

横を100でわってmに直します。

(6) いけない

面積は17×21＝357cm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて18m、横22mの花だんの面積を求めましょう。

答え

(2) 面積396cm²、横22cmの長方形のたては何cmですか。

答え

(3) 一辺18cmの正方形4枚を重ねずに並べます。面積の合計は何cm²ですか。

答え

(4) たて18cm、横22cmの紙から、たて2cm、横3cmを切り取ります。残りの面積は何cm²ですか。

答え

(5) たて18m、横2200cmの土地の面積は何m²ですか。

答え

(6) たて18cm、横22cmの面積を18+22で求めてよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 396m²

たて×横。

(2) 18cm

面積÷横。

(3) 1296cm²

一辺×一辺で1枚分を求め、4倍。

(4) 390cm²

全体から切り取った面積をひきます。

(5) 396m²

横を100でわってmに直します。

(6) いけない

面積は18×22=396cm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて19m、横23mの花だんの面積を求めましょう。

答え

(2) 面積437cm²、横23cmの長方形のたては何cmですか。

答え

(3) 一辺19cmの正方形4枚を重ねずに並べます。面積の合計は何cm²ですか。

答え

(4) たて19cm、横23cmの紙から、たて2cm、横3cmを切り取ります。残りの面積は何cm²ですか。

答え

(5) たて19m、横2300cmの土地の面積は何m²ですか。

答え

(6) たて19cm、横23cmの面積を19+23で求めてよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 437m²

たて×横。

(2) 19cm

面積÷横。

(3) 1444cm²

一辺×一辺で1枚分を求め、4倍。

(4) 431cm²

全体から切り取った面積をひきます。

(5) 437m²

横を100でわってmに直します。

(6) いけない

面積は19×23=437cm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて20m、横24mの花だんの面積を求めましょう。

答え

(2) 面積480cm²、横24cmの長方形のたては何cmですか。

答え

(3) 一辺20cmの正方形4枚を重ねずに並べます。面積の合計は何cm²ですか。

答え

(4) たて20cm、横24cmの紙から、たて2cm、横3cmを切り取ります。残りの面積は何cm²ですか。

答え

(5) たて20m、横2400cmの土地の面積は何m²ですか。

答え

(6) たて20cm、横24cmの面積を20+24で求めてよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 480m²

たて×横。

(2) 20cm

面積÷横。

(3) 1600cm²

一辺×一辺で1枚分を求め、4倍。

(4) 474cm²

全体から切り取った面積をひきます。

(5) 480m²

横を100でわってmに直します。

(6) いけない

面積は20×24=480cm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

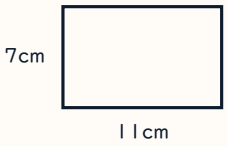
長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

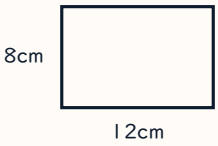
例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて7cm、横11cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(2) たて8cm、横12cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(3) たて9cm、横13cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(4) たて10cm、横14cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(5) たて11cm、横15cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(6) たて12cm、横16cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　答え合わせ

(1) 77cm²

たて×横＝7×11。面積の単位はcm²です。

(2) 96cm²

たて×横＝8×12。面積の単位はcm²です。

(3) 117cm²

たて×横＝9×13。面積の単位はcm²です。

(4) 140cm²

たて×横＝10×14。面積の単位はcm²です。

(5) 165cm²

たて×横＝11×15。面積の単位はcm²です。

(6) 192cm²

たて×横＝12×16。面積の単位はcm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：＿＿＿＿＿＿　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

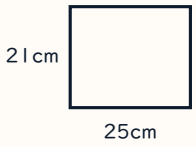
長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

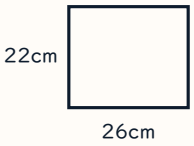
例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて21cm、横25cmの長方形の面積を求めましょう。



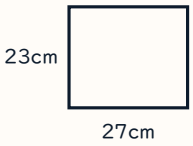
答え

(2) たて22cm、横26cmの長方形の面積を求めましょう。



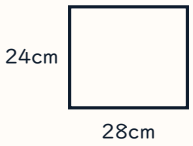
答え

(3) たて23cm、横27cmの長方形の面積を求めましょう。



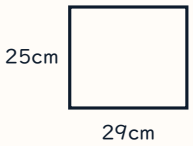
答え

(4) たて24cm、横28cmの長方形の面積を求めましょう。



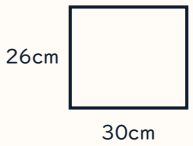
答え

(5) たて25cm、横29cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(6) たて26cm、横30cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 525cm²

たて×横＝21×25。面積の単位はcm²です。

(2) 572cm²

たて×横＝22×26。面積の単位はcm²です。

(3) 621cm²

たて×横＝23×27。面積の単位はcm²です。

(4) 672cm²

たて×横＝24×28。面積の単位はcm²です。

(5) 725cm²

たて×横＝25×29。面積の単位はcm²です。

(6) 780cm²

たて×横＝26×30。面積の単位はcm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

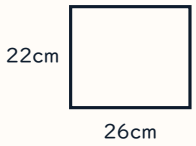
長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

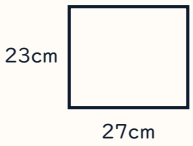
例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて22cm、横26cmの長方形の面積を求めましょう。



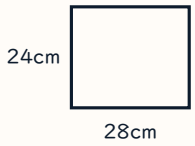
答え

(2) たて23cm、横27cmの長方形の面積を求めましょう。



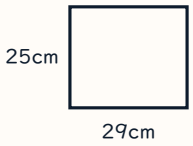
答え

(3) たて24cm、横28cmの長方形の面積を求めましょう。



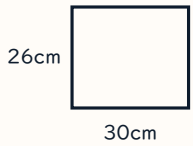
答え

(4) たて25cm、横29cmの長方形の面積を求めましょう。



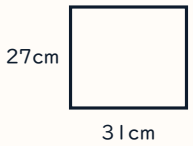
答え

(5) たて26cm、横30cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(6) たて27cm、横31cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 572cm²

たて×横＝22×26。面積の単位はcm²です。

(2) 621cm²

たて×横＝23×27。面積の単位はcm²です。

(3) 672cm²

たて×横＝24×28。面積の単位はcm²です。

(4) 725cm²

たて×横＝25×29。面積の単位はcm²です。

(5) 780cm²

たて×横＝26×30。面積の単位はcm²です。

(6) 837cm²

たて×横＝27×31。面積の単位はcm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

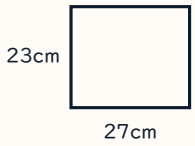
長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

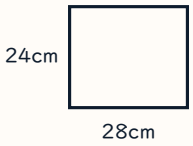
例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて23cm、横27cmの長方形の面積を求めましょう。



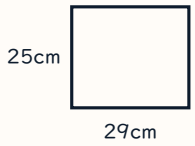
答え

(2) たて24cm、横28cmの長方形の面積を求めましょう。



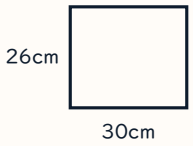
答え

(3) たて25cm、横29cmの長方形の面積を求めましょう。



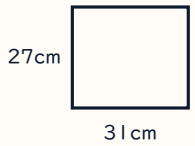
答え

(4) たて26cm、横30cmの長方形の面積を求めましょう。



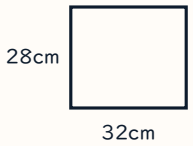
答え

(5) たて27cm、横31cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(6) たて28cm、横32cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 621cm²

たて×横＝23×27。面積の単位はcm²です。

(2) 672cm²

たて×横＝24×28。面積の単位はcm²です。

(3) 725cm²

たて×横＝25×29。面積の単位はcm²です。

(4) 780cm²

たて×横＝26×30。面積の単位はcm²です。

(5) 837cm²

たて×横＝27×31。面積の単位はcm²です。

(6) 896cm²

たて×横＝28×32。面積の単位はcm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

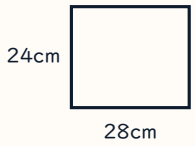
長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

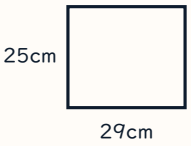
例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて24cm、横28cmの長方形の面積を求めましょう。



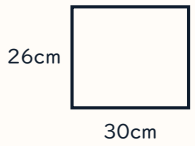
答え

(2) たて25cm、横29cmの長方形の面積を求めましょう。



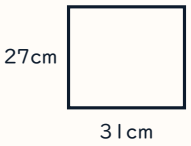
答え

(3) たて26cm、横30cmの長方形の面積を求めましょう。



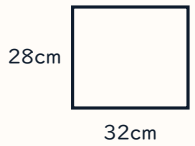
答え

(4) たて27cm、横31cmの長方形の面積を求めましょう。



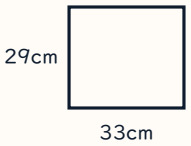
答え

(5) たて28cm、横32cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(6) たて29cm、横33cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 672cm²

たて×横＝24×28。面積の単位はcm²です。

(2) 725cm²

たて×横＝25×29。面積の単位はcm²です。

(3) 780cm²

たて×横＝26×30。面積の単位はcm²です。

(4) 837cm²

たて×横＝27×31。面積の単位はcm²です。

(5) 896cm²

たて×横＝28×32。面積の単位はcm²です。

(6) 957cm²

たて×横＝29×33。面積の単位はcm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

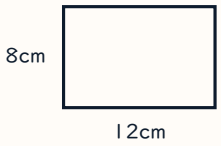
長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

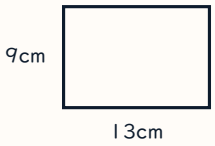
例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて8cm、横12cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(2) たて9cm、横13cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(3) たて10cm、横14cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(4) たて11cm、横15cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(5) 面積96cm²、たて8cmの長方形の横は何cmですか。

答え

(6) 一辺8cmの正方形3枚の面積の合計は何cm²ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　答え合わせ

(1) 96cm²

たて×横＝8×12。面積の単位はcm²です。

(2) 117cm²

たて×横＝9×13。面積の単位はcm²です。

(3) 140cm²

たて×横＝10×14。面積の単位はcm²です。

(4) 165cm²

たて×横＝11×15。面積の単位はcm²です。

(5) 12cm

面積÷たて。

(6) 192cm²

1枚の面積を3倍します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：＿＿＿＿＿＿　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

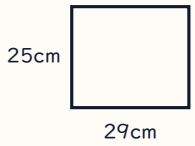
長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

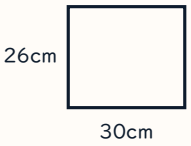
例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて25cm、横29cmの長方形の面積を求めましょう。



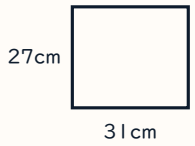
答え

(2) たて26cm、横30cmの長方形の面積を求めましょう。



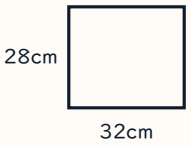
答え

(3) たて27cm、横31cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(4) たて28cm、横32cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(5) 面積725cm²、たて25cmの長方形の横は何cmですか。

答え

(6) 一辺25cmの正方形3枚の面積の合計は何cm²ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 725cm²

たて×横＝25×29。面積の単位はcm²です。

(2) 780cm²

たて×横＝26×30。面積の単位はcm²です。

(3) 837cm²

たて×横＝27×31。面積の単位はcm²です。

(4) 896cm²

たて×横＝28×32。面積の単位はcm²です。

(5) 29cm

面積÷たて。

(6) 1875cm²

1枚の面積を3倍します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

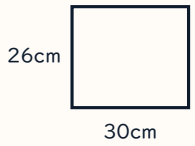
長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

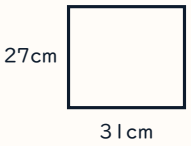
例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて26cm、横30cmの長方形の面積を求めましょう。



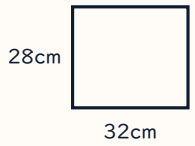
答え

(2) たて27cm、横31cmの長方形の面積を求めましょう。



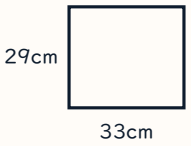
答え

(3) たて28cm、横32cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(4) たて29cm、横33cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(5) 面積780cm²、たて26cmの長方形の横は何cmですか。

答え

(6) 一辺26cmの正方形3枚の面積の合計は何cm²ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 780cm²

たて×横＝26×30。面積の単位はcm²です。

(2) 837cm²

たて×横＝27×31。面積の単位はcm²です。

(3) 896cm²

たて×横＝28×32。面積の単位はcm²です。

(4) 957cm²

たて×横＝29×33。面積の単位はcm²です。

(5) 30cm

面積÷たて。

(6) 2028cm²

1枚の面積を3倍します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

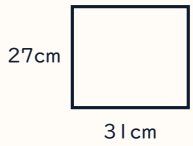
長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

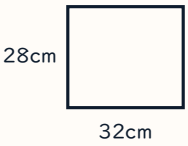
例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて27cm、横31cmの長方形の面積を求めましょう。



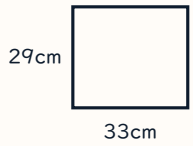
答え

(2) たて28cm、横32cmの長方形の面積を求めましょう。



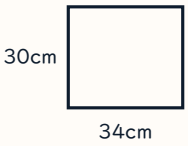
答え

(3) たて29cm、横33cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(4) たて30cm、横34cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(5) 面積837cm²、たて27cmの長方形の横は何cmですか。

答え

(6) 一辺27cmの正方形3枚の面積の合計は何cm²ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 837cm²

たて×横＝27×31。面積の単位はcm²です。

(2) 896cm²

たて×横＝28×32。面積の単位はcm²です。

(3) 957cm²

たて×横＝29×33。面積の単位はcm²です。

(4) 1020cm²

たて×横＝30×34。面積の単位はcm²です。

(5) 31cm

面積÷たて。

(6) 2187cm²

1枚の面積を3倍します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

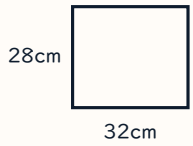
長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

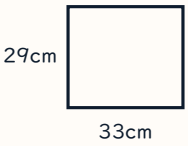
例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて28cm、横32cmの長方形の面積を求めましょう。



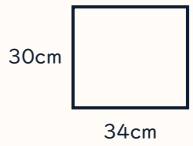
答え

(2) たて29cm、横33cmの長方形の面積を求めましょう。



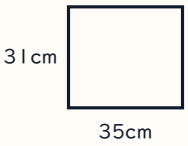
答え

(3) たて30cm、横34cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(4) たて31cm、横35cmの長方形の面積を求めましょう。



答え

(5) 面積896cm²、たて28cmの長方形の横は何cmですか。

答え

(6) 一辺28cmの正方形3枚の面積の合計は何cm²ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 896cm²

たて×横＝28×32。面積の単位はcm²です。

(2) 957cm²

たて×横＝29×33。面積の単位はcm²です。

(3) 1020cm²

たて×横＝30×34。面積の単位はcm²です。

(4) 1085cm²

たて×横＝31×35。面積の単位はcm²です。

(5) 32cm

面積÷たて。

(6) 2352cm²

1枚の面積を3倍します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

長方形と正方形の面積

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて9m、横13mの花だんの面積を求めましょう。

答え

(2) 面積117cm²、横13cmの長方形のたては何cmですか。

答え

(3) 一辺9cmの正方形4枚を重ねずに並べます。面積の合計は何cm²ですか。

答え

(4) たて9cm、横13cmの紙から、たて2cm、横3cmを切り取ります。残りの面積は何cm²ですか。

答え

(5) たて9m、横1300cmの土地の面積は何m²ですか。

答え

(6) たて9cm、横13cmの面積を9+13で求めてよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 117m²

たて×横。

(2) 9cm

面積÷横。

(3) 324cm²

一辺×一辺で1枚分を求め、4倍。

(4) 111cm²

全体から切り取った面積をひきます。

(5) 117m²

横を100でわってmに直します。

(6) いけない

面積は9×13=117cm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて29m、横33mの花だんの面積を求めましょう。

答え

(2) 面積957cm²、横33cmの長方形のたては何cmですか。

答え

(3) 一辺29cmの正方形4枚を重ねずに並べます。面積の合計は何cm²ですか。

答え

(4) たて29cm、横33cmの紙から、たて2cm、横3cmを切り取ります。残りの面積は何cm²ですか。

答え

(5) たて29m、横3300cmの土地の面積は何m²ですか。

答え

(6) たて29cm、横33cmの面積を29+33で求めてよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 957m²

たて×横。

(2) 29cm

面積÷横。

(3) 3364cm²

一辺×一辺で1枚分を求め、4倍。

(4) 951cm²

全体から切り取った面積をひきます。

(5) 957m²

横を100でわってmに直します。

(6) いけない

面積は29×33=957cm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて30m、横34mの花だんの面積を求めましょう。

答え

(2) 面積1020cm²、横34cmの長方形のたては何cmですか。

答え

(3) 一辺30cmの正方形4枚を重ねずに並べます。面積の合計は何cm²ですか。

答え

(4) たて30cm、横34cmの紙から、たて2cm、横3cmを切り取ります。残りの面積は何cm²ですか。

答え

(5) たて30m、横3400cmの土地の面積は何m²ですか。

答え

(6) たて30cm、横34cmの面積を30+34で求めてよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 1020m²

たて×横。

(2) 30cm

面積÷横。

(3) 3600cm²

一辺×一辺で1枚分を求め、4倍。

(4) 1014cm²

全体から切り取った面積をひきます。

(5) 1020m²

横を100でわってmに直します。

(6) いけない

面積は30×34＝1020cm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

長方形と正方形の面積

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて31m、横35mの花だんの面積を求めましょう。

答え

(2) 面積1085cm²、横35cmの長方形のたては何cmですか。

答え

(3) 一辺31cmの正方形4枚を重ねずに並べます。面積の合計は何cm²ですか。

答え

(4) たて31cm、横35cmの紙から、たて2cm、横3cmを切り取ります。残りの面積は何cm²ですか。

答え

(5) たて31m、横3500cmの土地の面積は何m²ですか。

答え

(6) たて31cm、横35cmの面積を31＋35で求めてよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 1085m²

たて×横。

(2) 31cm

面積÷横。

(3) 3844cm²

一辺×一辺で1枚分を求め、4倍。

(4) 1079cm²

全体から切り取った面積をひきます。

(5) 1085m²

横を100でわってmに直します。

(6) いけない

面積は31×35＝1085cm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて32m、横36mの花だんの面積を求めましょう。

答え

(2) 面積1152cm²、横36cmの長方形のたては何cmですか。

答え

(3) 一辺32cmの正方形4枚を重ねずに並べます。面積の合計は何cm²ですか。

答え

(4) たて32cm、横36cmの紙から、たて2cm、横3cmを切り取ります。残りの面積は何cm²ですか。

答え

(5) たて32m、横3600cmの土地の面積は何m²ですか。

答え

(6) たて32cm、横36cmの面積を32+36で求めてよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 1152m²

たて×横。

(2) 32cm

面積÷横。

(3) 4096cm²

一辺×一辺で1枚分を求め、4倍。

(4) 1146cm²

全体から切り取った面積をひきます。

(5) 1152m²

横を100でわってmに直します。

(6) いけない

面積は32×36＝1152cm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

長方形と正方形の面積

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて10m、横14mの花だんの面積を求めましょう。

答え

(2) 面積140cm²、横14cmの長方形のたては何cmですか。

答え

(3) 一辺10cmの正方形4枚を重ねずに並べます。面積の合計は何cm²ですか。

答え

(4) たて10cm、横14cmの紙から、たて2cm、横3cmを切り取ります。残りの面積は何cm²ですか。

答え

(5) たて10m、横1400cmの土地の面積は何m²ですか。

答え

(6) たて10cm、横14cmの面積を10＋14で求めてよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 140m²

たて×横。

(2) 10cm

面積÷横。

(3) 400cm²

一辺×一辺で1枚分を求め、4倍。

(4) 134cm²

全体から切り取った面積をひきます。

(5) 140m²

横を100でわってmに直します。

(6) いけない

面積は10×14＝140cm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて33m、横37mの花だんの面積を求めましょう。

答え

(2) 面積1221cm²、横37cmの長方形のたては何cmですか。

答え

(3) 一辺33cmの正方形4枚を重ねずに並べます。面積の合計は何cm²ですか。

答え

(4) たて33cm、横37cmの紙から、たて2cm、横3cmを切り取ります。残りの面積は何cm²ですか。

答え

(5) たて33m、横3700cmの土地の面積は何m²ですか。

答え

(6) たて33cm、横37cmの面積を33+37で求めてよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 1221m²

たて×横。

(2) 33cm

面積÷横。

(3) 4356cm²

一辺×一辺で1枚分を求め、4倍。

(4) 1215cm²

全体から切り取った面積をひきます。

(5) 1221m²

横を100でわってmに直します。

(6) いけない

面積は33×37＝1221cm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて34m、横38mの花だんの面積を求めましょう。

答え

(2) 面積1292cm²、横38cmの長方形のたては何cmですか。

答え

(3) 一辺34cmの正方形4枚を重ねずに並べます。面積の合計は何cm²ですか。

答え

(4) たて34cm、横38cmの紙から、たて2cm、横3cmを切り取ります。残りの面積は何cm²ですか。

答え

(5) たて34m、横3800cmの土地の面積は何m²ですか。

答え

(6) たて34cm、横38cmの面積を34+38で求めてよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 1292m²

たて×横。

(2) 34cm

面積÷横。

(3) 4624cm²

一辺×一辺で1枚分を求め、4倍。

(4) 1286cm²

全体から切り取った面積をひきます。

(5) 1292m²

横を100でわってmに直します。

(6) いけない

面積は34×38=1292cm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

長方形と正方形の面積

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて35m、横39mの花だんの面積を求めましょう。

答え

(2) 面積1365cm²、横39cmの長方形のたては何cmですか。

答え

(3) 一辺35cmの正方形4枚を重ねずに並べます。面積の合計は何cm²ですか。

答え

(4) たて35cm、横39cmの紙から、たて2cm、横3cmを切り取ります。残りの面積は何cm²ですか。

答え

(5) たて35m、横3900cmの土地の面積は何m²ですか。

答え

(6) たて35cm、横39cmの面積を35+39で求めてよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 1365m²

たて×横。

(2) 35cm

面積÷横。

(3) 4900cm²

一辺×一辺で1枚分を求め、4倍。

(4) 1359cm²

全体から切り取った面積をひきます。

(5) 1365m²

横を100でわってmに直します。

(6) いけない

面積は35×39＝1365cm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

長方形と正方形の面積

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 長方形の面積＝たて×横。正方形の面積＝一辺×一辺。図は実際の長さではありません。

例 たて4cm、横7cmの長方形は、4×7＝28cm²です。

(1) たて36m、横40mの花だんの面積を求めましょう。

答え

(2) 面積1440cm²、横40cmの長方形のたては何cmですか。

答え

(3) 一辺36cmの正方形4枚を重ねずに並べます。面積の合計は何cm²ですか。

答え

(4) たて36cm、横40cmの紙から、たて2cm、横3cmを切り取ります。残りの面積は何cm²ですか。

答え

(5) たて36m、横4000cmの土地の面積は何m²ですか。

答え

(6) たて36cm、横40cmの面積を36+40で求めてよいですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

長方形と正方形の面積 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 1440m²

たて×横。

(2) 36cm

面積÷横。

(3) 5184cm²

一辺×一辺で1枚分を求め、4倍。

(4) 1434cm²

全体から切り取った面積をひきます。

(5) 1440m²

横を100でわってmに直します。

(6) いけない

面積は36×40=1440cm²です。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 13807を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(2) 35405を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(3) 27443を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(4) 99227を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(5) 45900を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(6) 57831を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 13800

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 35000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 27400

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 99000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 45900

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 58000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 18193を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(2) 37919を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(3) 29405を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(4) 100613を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(5) 46566を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(6) 60957を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 18200

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 38000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 29400

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 101000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 46600

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 61000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 18924を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(2) 38338を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(3) 29732を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(4) 100844を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(5) 46677を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(6) 61478を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 18900

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 38000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 29700

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 101000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 46700

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 61000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 19655を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(2) 38757を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(3) 30059を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(4) 101075を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(5) 46788を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(6) 61999を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 19700

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 39000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 30100

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 101000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 46800

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 62000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 20386を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(2) 39176を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(3) 30386を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(4) 101306を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(5) 46899を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(6) 62520を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 20400

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 39000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 30400

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 101000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 46900

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 63000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 来場者が14538人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(2) 来場者が35824人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(3) 来場者が27770人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(4) 来場者が99458人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(5) 来場者が46011人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(6) 来場者が58352人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 15000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 35800人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 28000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 99500人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 46000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 58400人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 来場者が21117人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(2) 来場者が39595人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(3) 来場者が30713人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(4) 来場者が101537人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(5) 来場者が47010人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(6) 来場者が63041人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 21000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 39600人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 31000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 101500人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 47000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 63000人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 来場者が21848人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(2) 来場者が40014人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(3) 来場者が31040人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(4) 来場者が101768人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(5) 来場者が47121人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(6) 来場者が63562人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 22000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 40000人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 31000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 101800人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 47000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 63600人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 来場者が22579人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(2) 来場者が40433人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(3) 来場者が31367人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(4) 来場者が101999人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(5) 来場者が47232人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(6) 来場者が64083人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 23000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 40400人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 31000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 102000人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 47000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 64100人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 来場者が23310人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(2) 来場者が40852人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(3) 来場者が31694人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(4) 来場者が102230人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(5) 来場者が47343人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(6) 来場者が64604人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 23000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 40900人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 32000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 102200人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 47000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 64600人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 15269を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(2) 36243を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(3) 28097を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(4) 99689を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(5) 46122を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(6) 58873を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 15300

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 36000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 28100

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 100000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 46100

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 59000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 24041を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(2) 41271を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(3) 32021を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(4) 102461を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(5) 47454を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(6) 65125を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 24000

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 41000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 32000

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 102000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 47500

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 65000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 24772を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(2) 41690を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(3) 32348を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(4) 102692を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(5) 47565を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(6) 65646を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 24800

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 42000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 32300

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 103000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 47600

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 66000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 25503を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(2) 42109を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(3) 32675を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(4) 102923を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(5) 47676を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(6) 66167を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 25500

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 42000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 32700

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 103000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 47700

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 66000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 26234を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(2) 42528を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(3) 33002を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(4) 103154を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(5) 47787を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(6) 66688を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 26200

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 43000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 33000

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 103000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 47800

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 67000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 16000を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(2) 36662を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(3) 28424を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(4) 99920を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(5) 46233を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(6) 59394を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 16000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 36700

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 28000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 99900

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 46000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 59400

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 26965を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(2) 42947を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(3) 33329を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(4) 103385を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(5) 47898を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(6) 67209を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 27000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 42900

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 33000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 103400

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 48000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 67200

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 27696を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(2) 43366を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(3) 33656を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(4) 103616を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(5) 48009を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(6) 67730を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 28000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 43400

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 34000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 103600

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 48000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 67700

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 28427を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(2) 43785を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(3) 33983を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(4) 103847を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(5) 48120を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(6) 68251を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 28000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 43800

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 34000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 103800

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 48000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 68300

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 29158を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(2) 44204を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(3) 34310を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(4) 104078を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(5) 48231を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(6) 68772を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 29000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 44200

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 34000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 104100

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 48000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 68800

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 来場者が16731人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(2) 来場者が37081人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(3) 来場者が28751人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(4) 来場者が100151人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(5) 来場者が46344人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(6) 来場者が59915人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 16700人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 37000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 28800人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 100000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 46300人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 60000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 来場者が29889人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(2) 来場者が44623人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(3) 来場者が34637人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(4) 来場者が104309人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(5) 来場者が48342人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(6) 来場者が69293人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 29900人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 45000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 34600人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 104000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 48300人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 69000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 来場者が30620人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(2) 来場者が45042人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(3) 来場者が34964人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(4) 来場者が104540人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(5) 来場者が48453人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(6) 来場者が69814人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 30600人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 45000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 35000人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 105000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 48500人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 70000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 来場者が31351人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(2) 来場者が45461人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(3) 来場者が35291人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(4) 来場者が104771人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(5) 来場者が48564人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(6) 来場者が70335人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 31400人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 45000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 35300人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 105000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 48600人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 70000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 来場者が32082人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(2) 来場者が45880人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(3) 来場者が35618人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(4) 来場者が105002人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(5) 来場者が48675人でした。四捨五入して百の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

(6) 来場者が70856人でした。四捨五入して千の位までのおよその人数を求めましょう。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 32100人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 46000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 35600人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 105000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 48700人

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 71000人

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 17462を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(2) 37500を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(3) 29078を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(4) 100382を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(5) 46455を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(6) 60436を百の位まで四捨五入します。どの位の数字を見ますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 17000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 37500

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 29000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 100400

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 46000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 十の位

残したい位の、一つ下の位を見て判断します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 32813を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(2) 46299を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(3) 35945を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(4) 105233を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(5) 48786を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(6) 71377を百の位まで四捨五入します。どの位の数字を見ますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 33000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 46300

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 36000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 105200

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 49000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 十の位

残したい位の、一つ下の位を見て判断します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 33544を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(2) 46718を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(3) 36272を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(4) 105464を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(5) 48897を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(6) 71898を百の位まで四捨五入します。どの位の数字を見ますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 34000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 46700

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 36000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 105500

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 49000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 十の位

残したい位の、一つ下の位を見て判断します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 34275を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(2) 47137を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(3) 36599を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(4) 105695を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(5) 49008を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(6) 72419を百の位まで四捨五入します。どの位の数字を見ますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 34000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 47100

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 37000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 105700

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 49000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 十の位

残したい位の、一つ下の位を見て判断します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

がい数と四捨五入

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 四捨五入は、0〜4を切り捨て、5〜9を切り上げます。

例 3462を百の位までのがい数にすると3500。十の位の6を見ます。

(1) 35006を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(2) 47556を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(3) 36926を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(4) 105926を四捨五入して百の位までのがい数にしましょう。

答え

(5) 49119を四捨五入して千の位までのがい数にしましょう。

答え

(6) 72940を百の位まで四捨五入します。どの位の数字を見ますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

がい数と四捨五入 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 35000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(2) 47600

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(3) 37000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(4) 105900

十の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(5) 49000

百の位を見ます。0〜4は切り捨て、5〜9は切り上げます。

(6) 十の位

残したい位の、一つ下の位を見て判断します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 9+5×4

答え

(2) (9+5)×4

答え

(3) 45÷5+4

答え

(4) 36−5×4

答え

(5) (36−20)÷4

答え

(6) 9×5+9×4

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 29

かけ算を先に計算します。

(2) 56

かっこの中を先に計算します。

(3) 13

わり算を先に計算します。

(4) 16

かけ算を先に計算します。

(5) 4

かっこの中を先に計算します。

(6) 81

9×(5+4)とまとめても求められます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 15+11×10

答え

(2) (15+11)×10

答え

(3) 165÷11+10

答え

(4) 150−11×10

答え

(5) (150−110)÷10

答え

(6) 15×11+15×10

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 125

かけ算を先に計算します。

(2) 260

かっこの中を先に計算します。

(3) 25

わり算を先に計算します。

(4) 40

かけ算を先に計算します。

(5) 4

かっこの中を先に計算します。

(6) 315

15×(11+10)とまとめても求められます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 16+12×11

答え

(2) (16+12)×11

答え

(3) 192÷12+11

答え

(4) 176−12×11

答え

(5) (176−132)÷11

答え

(6) 16×12+16×11

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 148

かけ算を先に計算します。

(2) 308

かっこの中を先に計算します。

(3) 27

わり算を先に計算します。

(4) 44

かけ算を先に計算します。

(5) 4

かっこの中を先に計算します。

(6) 368

16×(12+11)とまとめても求められます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 17+13×12

答え

(2) (17+13)×12

答え

(3) 221÷13+12

答え

(4) 204−13×12

答え

(5) (204−156)÷12

答え

(6) 17×13+17×12

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

M4-08_01-c・問題 1 / 2・オリジナル教材

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 173

かけ算を先に計算します。

(2) 360

かっこの中を先に計算します。

(3) 29

わり算を先に計算します。

(4) 48

かけ算を先に計算します。

(5) 4

かっこの中を先に計算します。

(6) 425

17×(13+12)とまとめても求められます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号:_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 18+14×13

答え

(2) (18+14)×13

答え

(3) 252÷14+13

答え

(4) 234−14×13

答え

(5) (234−182)÷13

答え

(6) 18×14+18×13

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 200

かけ算を先に計算します。

(2) 416

かっこの中を先に計算します。

(3) 31

わり算を先に計算します。

(4) 52

かけ算を先に計算します。

(5) 4

かっこの中を先に計算します。

(6) 486

18×(14+13)とまとめても求められます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 1本100円の鉛筆を6本と、50円の消しゴムを買います。合計は何円ですか。

答え

(2) 10個と6個のあめを合わせて2人で等しく分けます。1人何個ですか。

答え

(3) 1000円持っていて、1冊60円のノートを5冊買います。残りは何円ですか。

答え

(4) 赤い玉10個ずつ4袋、白い玉6個ずつ4袋があります。全部で何個ですか。

答え

(5) 60枚の紙を6人で分け、1人にさらに5枚ずつ配ります。1人は何枚もらいますか。

答え

(6) 10+6×5で、先にするのはたし算とかけ算のどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 650円

かけ算で鉛筆代を求めてから、消しゴム代をたします。

(2) 8個

(あめの合計)÷人数。

(3) 700円

持っている金額から代金をひきます。

(4) 64個

(赤1袋+白1袋)×4。

(5) 15枚

わり算で1人分を求めてからたします。

(6) かけ算

かっこがなければ、かけ算・わり算を先に計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 1本190円の鉛筆を15本と、140円の消しゴムを買います。合計は何円ですか。

答え

(2) 19個と15個のあめを合わせて2人で等しく分けます。1人何個ですか。

答え

(3) 2600円持っていて、1冊150円のノートを14冊買います。残りは何円ですか。

答え

(4) 赤い玉19個ずつ4袋、白い玉15個ずつ4袋があります。全部で何個ですか。

答え

(5) 285枚の紙を15人で分け、1人にさらに14枚ずつ配ります。1人は何枚もらいますか。

答え

(6) 19+15×14で、先にするのはたし算とかけ算のどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 2990円

かけ算で鉛筆代を求めてから、消しゴム代をたします。

(2) 17個

(あめの合計)÷人数。

(3) 500円

持っている金額から代金をひきます。

(4) 136個

(赤1袋+白1袋)×4。

(5) 33枚

わり算で1人分を求めてからたします。

(6) かけ算

かっこがなければ、かけ算・わり算を先に計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 1本200円の鉛筆を16本と、150円の消しゴムを買います。合計は何円ですか。

答え

(2) 20個と16個のあめを合わせて2人で等しく分けます。1人何個ですか。

答え

(3) 2900円持っていて、1冊160円のノートを15冊買います。残りは何円ですか。

答え

(4) 赤い玉20個ずつ4袋、白い玉16個ずつ4袋があります。全部で何個ですか。

答え

(5) 320枚の紙を16人で分け、1人にさらに15枚ずつ配ります。1人は何枚もらいますか。

答え

(6) 20+16×15で、先にするのはたし算とかけ算のどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 3350円

かけ算で鉛筆代を求めてから、消しゴム代をたします。

(2) 18個

(あめの合計)÷人数。

(3) 500円

持っている金額から代金をひきます。

(4) 144個

(赤1袋+白1袋)×4。

(5) 35枚

わり算で1人分を求めてからたします。

(6) かけ算

かっこがなければ、かけ算・わり算を先に計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 1本210円の鉛筆を17本と、160円の消しゴムを買います。合計は何円ですか。

答え

(2) 21個と17個のあめを合わせて2人で等しく分けます。1人何個ですか。

答え

(3) 3200円持っていて、1冊170円のノートを16冊買います。残りは何円ですか。

答え

(4) 赤い玉21個ずつ4袋、白い玉17個ずつ4袋があります。全部で何個ですか。

答え

(5) 357枚の紙を17人で分け、1人にさらに16枚ずつ配ります。1人は何枚もらいますか。

答え

(6) 21+17×16で、先にするのはたし算とかけ算のどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 3730円

かけ算で鉛筆代を求めてから、消しゴム代をたします。

(2) 19個

(あめの合計)÷人数。

(3) 480円

持っている金額から代金をひきます。

(4) 152個

(赤1袋+白1袋)×4。

(5) 37枚

わり算で1人分を求めてからたします。

(6) かけ算

かっこがなければ、かけ算・わり算を先に計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 1本220円の鉛筆を18本と、170円の消しゴムを買います。合計は何円ですか。

答え

(2) 22個と18個のあめを合わせて2人で等しく分けます。1人何個ですか。

答え

(3) 3500円持っていて、1冊180円のノートを17冊買います。残りは何円ですか。

答え

(4) 赤い玉22個ずつ4袋、白い玉18個ずつ4袋があります。全部で何個ですか。

答え

(5) 396枚の紙を18人で分け、1人にさらに17枚ずつ配ります。1人は何枚もらいますか。

答え

(6) 22+18×17で、先にするのはたし算とかけ算のどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 4130円

かけ算で鉛筆代を求めてから、消しゴム代をたします。

(2) 20個

(あめの合計)÷人数。

(3) 440円

持っている金額から代金をひきます。

(4) 160個

(赤1袋+白1袋)×4。

(5) 39枚

わり算で1人分を求めてからたします。

(6) かけ算

かっこがなければ、かけ算・わり算を先に計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 11+7×6

答え

(2) (11+7)×6

答え

(3) 77÷7+6

答え

(4) 66−7×6

答え

(5) (66−42)÷6

答え

(6) 11×7+11×6

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 53

かけ算を先に計算します。

(2) 108

かっこの中を先に計算します。

(3) 17

わり算を先に計算します。

(4) 24

かけ算を先に計算します。

(5) 4

かっこの中を先に計算します。

(6) 143

11×(7+6)とまとめても求められます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 23+19×18

答え

(2) (23+19)×18

答え

(3) 437÷19+18

答え

(4) 414−19×18

答え

(5) (414−342)÷18

答え

(6) 23×19+23×18

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 365

かけ算を先に計算します。

(2) 756

かっこの中を先に計算します。

(3) 41

わり算を先に計算します。

(4) 72

かけ算を先に計算します。

(5) 4

かっこの中を先に計算します。

(6) 851

23×(19+18)とまとめても求められます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 24+20×19

答え

(2) (24+20)×19

答え

(3) 480÷20+19

答え

(4) 456−20×19

答え

(5) (456−380)÷19

答え

(6) 24×20+24×19

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 404

かけ算を先に計算します。

(2) 836

かっこの中を先に計算します。

(3) 43

わり算を先に計算します。

(4) 76

かけ算を先に計算します。

(5) 4

かっこの中を先に計算します。

(6) 936

24×(20+19)とまとめても求められます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 25+21×20

答え

(2) (25+21)×20

答え

(3) 525÷21+20

答え

(4) 500−21×20

答え

(5) (500−420)÷20

答え

(6) 25×21+25×20

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 445

かけ算を先に計算します。

(2) 920

かっこの中を先に計算します。

(3) 45

わり算を先に計算します。

(4) 80

かけ算を先に計算します。

(5) 4

かっこの中を先に計算します。

(6) 1025

25×(21+20)とまとめても求められます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 26+22×21

答え

(2) (26+22)×21

答え

(3) 572÷22+21

答え

(4) 546−22×21

答え

(5) (546−462)÷21

答え

(6) 26×22+26×21

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 488

かけ算を先に計算します。

(2) 1008

かっこの中を先に計算します。

(3) 47

わり算を先に計算します。

(4) 84

かけ算を先に計算します。

(5) 4

かっこの中を先に計算します。

(6) 1118

26×(22+21)とまとめても求められます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 12+8×7

答え

(2) (12+8)×7

答え

(3) 96÷8+7

答え

(4) 84−8×7

答え

(5) (84−56)÷7

答え

(6) 12×8+12×7

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 68

かけ算を先に計算します。

(2) 140

かっこの中を先に計算します。

(3) 19

わり算を先に計算します。

(4) 28

かけ算を先に計算します。

(5) 4

かっこの中を先に計算します。

(6) 180

12×(8+7)とまとめても求められます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 27+23×22

答え

(2) (27+23)×22

答え

(3) 621÷23+22

答え

(4) 594−23×22

答え

(5) (594−506)÷22

答え

(6) 27×23+27×22

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 533

かけ算を先に計算します。

(2) 1100

かっこの中を先に計算します。

(3) 49

わり算を先に計算します。

(4) 88

かけ算を先に計算します。

(5) 4

かっこの中を先に計算します。

(6) 1215

27×(23+22)とまとめても求められます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 28+24×23

答え

(2) (28+24)×23

答え

(3) 672÷24+23

答え

(4) 644−24×23

答え

(5) (644−552)÷23

答え

(6) 28×24+28×23

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 580

かけ算を先に計算します。

(2) 1196

かっこの中を先に計算します。

(3) 51

わり算を先に計算します。

(4) 92

かけ算を先に計算します。

(5) 4

かっこの中を先に計算します。

(6) 1316

28×(24+23)とまとめても求められます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 29+25×24

答え

(2) (29+25)×24

答え

(3) 725÷25+24

答え

(4) 696−25×24

答え

(5) (696−600)÷24

答え

(6) 29×25+29×24

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 629

かけ算を先に計算します。

(2) 1296

かっこの中を先に計算します。

(3) 53

わり算を先に計算します。

(4) 96

かけ算を先に計算します。

(5) 4

かっこの中を先に計算します。

(6) 1421

29×(25+24)とまとめても求められます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 30+26×25

答え

(2) (30+26)×25

答え

(3) 780÷26+25

答え

(4) 750−26×25

答え

(5) (750−650)÷25

答え

(6) 30×26+30×25

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 680

かけ算を先に計算します。

(2) 1400

かっこの中を先に計算します。

(3) 55

わり算を先に計算します。

(4) 100

かけ算を先に計算します。

(5) 4

かっこの中を先に計算します。

(6) 1530

30×(26+25)とまとめても求められます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 1本130円の鉛筆を9本と、80円の消しゴムを買います。合計は何円ですか。

答え

(2) 13個と9個のあめを合わせて2人で等しく分けます。1人何個ですか。

答え

(3) 1300円持っていて、1冊90円のノートを8冊買います。残りは何円ですか。

答え

(4) 赤い玉13個ずつ4袋、白い玉9個ずつ4袋があります。全部で何個ですか。

答え

(5) 117枚の紙を9人で分け、1人にさらに8枚ずつ配ります。1人は何枚もらいますか。

答え

(6) 13+9×8で、先にするのはたし算とかけ算のどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 1250円

かけ算で鉛筆代を求めてから、消しゴム代をたします。

(2) 11個

(あめの合計)÷人数。

(3) 580円

持っている金額から代金をひきます。

(4) 88個

(赤1袋+白1袋)×4。

(5) 21枚

わり算で1人分を求めてからたします。

(6) かけ算

かっこがなければ、かけ算・わり算を先に計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 1本310円の鉛筆を27本と、260円の消しゴムを買います。合計は何円ですか。

答え

(2) 31個と27個のあめを合わせて2人で等しく分けます。1人何個ですか。

答え

(3) 7500円持っていて、1冊270円のノートを26冊買います。残りは何円ですか。

答え

(4) 赤い玉31個ずつ4袋、白い玉27個ずつ4袋があります。全部で何個ですか。

答え

(5) 837枚の紙を27人で分け、1人にさらに26枚ずつ配ります。1人は何枚もらいますか。

答え

(6) 31+27×26で、先にするのはたし算とかけ算のどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 8630円

かけ算で鉛筆代を求めてから、消しゴム代をたします。

(2) 29個

(あめの合計)÷人数。

(3) 480円

持っている金額から代金をひきます。

(4) 232個

(赤1袋+白1袋)×4。

(5) 57枚

わり算で1人分を求めてからたします。

(6) かけ算

かっこがなければ、かけ算・わり算を先に計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 1本320円の鉛筆を28本と、270円の消しゴムを買います。合計は何円ですか。

答え

(2) 32個と28個のあめを合わせて2人で等しく分けます。1人何個ですか。

答え

(3) 8000円持っていて、1冊280円のノートを27冊買います。残りは何円ですか。

答え

(4) 赤い玉32個ずつ4袋、白い玉28個ずつ4袋があります。全部で何個ですか。

答え

(5) 896枚の紙を28人で分け、1人にさらに27枚ずつ配ります。1人は何枚もらいますか。

答え

(6) 32+28×27で、先にするのはたし算とかけ算のどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 9230円

かけ算で鉛筆代を求めてから、消しゴム代をたします。

(2) 30個

(あめの合計)÷人数。

(3) 440円

持っている金額から代金をひきます。

(4) 240個

(赤1袋+白1袋)×4。

(5) 59枚

わり算で1人分を求めてからたします。

(6) かけ算

かっこがなければ、かけ算・わり算を先に計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 1本330円の鉛筆を29本と、280円の消しゴムを買います。合計は何円ですか。

答え

(2) 33個と29個のあめを合わせて2人で等しく分けます。1人何個ですか。

答え

(3) 8600円持っていて、1冊290円のノートを28冊買います。残りは何円ですか。

答え

(4) 赤い玉33個ずつ4袋、白い玉29個ずつ4袋があります。全部で何個ですか。

答え

(5) 957枚の紙を29人で分け、1人にさらに28枚ずつ配ります。1人は何枚もらいますか。

答え

(6) 33+29×28で、先にするのはたし算とかけ算のどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 9850円

かけ算で鉛筆代を求めてから、消しゴム代をたします。

(2) 31個

(あめの合計)÷人数。

(3) 480円

持っている金額から代金をひきます。

(4) 248個

(赤1袋+白1袋)×4。

(5) 61枚

わり算で1人分を求めてからたします。

(6) かけ算

かっこがなければ、かけ算・わり算を先に計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 1本340円の鉛筆を30本と、290円の消しゴムを買います。合計は何円ですか。

答え

(2) 34個と30個のあめを合わせて2人で等しく分けます。1人何個ですか。

答え

(3) 9200円持っていて、1冊300円のノートを29冊買います。残りは何円ですか。

答え

(4) 赤い玉34個ずつ4袋、白い玉30個ずつ4袋があります。全部で何個ですか。

答え

(5) 1020枚の紙を30人で分け、1人にさらに29枚ずつ配ります。1人は何枚もらいますか。

答え

(6) 34+30×29で、先にするのはたし算とかけ算のどちらですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 10490円

かけ算で鉛筆代を求めてから、消しゴム代をたします。

(2) 32個

(あめの合計)÷人数。

(3) 500円

持っている金額から代金をひきます。

(4) 256個

(赤1袋+白1袋)×4。

(5) 63枚

わり算で1人分を求めてからたします。

(6) かけ算

かっこがなければ、かけ算・わり算を先に計算します。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 14+10×9

答え

(2) (14+10)×9

答え

(3) 140÷10+9

答え

(4) 126−10×9

答え

(5) (126−90)÷9

答え

(6) 14×10+14×9

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 104

かけ算を先に計算します。

(2) 216

かっこの中を先に計算します。

(3) 23

わり算を先に計算します。

(4) 36

かけ算を先に計算します。

(5) 4

かっこの中を先に計算します。

(6) 266

14×(10+9)とまとめても求められます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 35+31×30

答え

(2) (35+31)×30

答え

(3) 1085÷31+30

答え

(4) 1050−31×30

答え

(5) (1050−930)÷30

答え

(6) 35×31+35×30

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 965

かけ算を先に計算します。

(2) 1980

かっこの中を先に計算します。

(3) 65

わり算を先に計算します。

(4) 120

かけ算を先に計算します。

(5) 4

かっこの中を先に計算します。

(6) 2135

35×(31+30)とまとめても求められます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 36+32×31

答え

(2) (36+32)×31

答え

(3) 1152÷32+31

答え

(4) 1116−32×31

答え

(5) (1116−992)÷31

答え

(6) 36×32+36×31

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 1028

かけ算を先に計算します。

(2) 2108

かっこの中を先に計算します。

(3) 67

わり算を先に計算します。

(4) 124

かけ算を先に計算します。

(5) 4

かっこの中を先に計算します。

(6) 2268

36×(32+31)とまとめても求められます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 37+33×32

答え

(2) (37+33)×32

答え

(3) 1221÷33+32

答え

(4) 1184−33×32

答え

(5) (1184−1056)÷32

答え

(6) 37×33+37×32

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 1093

かけ算を先に計算します。

(2) 2240

かっこの中を先に計算します。

(3) 69

わり算を先に計算します。

(4) 128

かけ算を先に計算します。

(5) 4

かっこの中を先に計算します。

(6) 2405

37×(33+32)とまとめても求められます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

計算の順序と式

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。同じ優先順位なら左から計算します。

例 8+3×4=20、(8+3)×4=44。順序に注意します。

(1) 38+34×33

答え

(2) (38+34)×33

答え

(3) 1292÷34+33

答え

(4) 1254−34×33

答え

(5) (1254−1122)÷33

答え

(6) 38×34+38×33

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

計算の順序と式 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 1160

かけ算を先に計算します。

(2) 2376

かっこの中を先に計算します。

(3) 71

わり算を先に計算します。

(4) 132

かけ算を先に計算します。

(5) 4

かっこの中を先に計算します。

(6) 2546

38×(34+33)とまとめても求められます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 1.8 × 5

答え

(2) 2.5 × 5

答え

(3) 0.7 × 5

答え

(4) 9 ÷ 5

答え

(5) 9.5 ÷ 5

答え

(6) 12.5 ÷ 5

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 9

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(2) 12.5

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(3) 3.5

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(4) 1.8

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(5) 1.9

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(6) 2.5

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 3.6 × 11

答え

(2) 3.1 × 11

答え

(3) 1.3 × 11

答え

(4) 39.6 ÷ 11

答え

(5) 27.5 ÷ 11

答え

(6) 34.1 ÷ 11

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 39.6

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(2) 34.1

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(3) 14.3

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(4) 3.6

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(5) 2.5

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(6) 3.1

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 3.9 × 12

答え

(2) 3.2 × 12

答え

(3) 1.4 × 12

答え

(4) 46.8 ÷ 12

答え

(5) 31.2 ÷ 12

答え

(6) 38.4 ÷ 12

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 46.8

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(2) 38.4

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(3) 16.8

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(4) 3.9

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(5) 2.6

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(6) 3.2

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 4.2 × 13

答え

(2) 3.3 × 13

答え

(3) 1.5 × 13

答え

(4) 54.6 ÷ 13

答え

(5) 35.1 ÷ 13

答え

(6) 42.9 ÷ 13

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 54.6

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(2) 42.9

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(3) 19.5

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(4) 4.2

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(5) 2.7

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(6) 3.3

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 4.5 × 14

答え

(2) 3.4 × 14

答え

(3) 1.6 × 14

答え

(4) 63 ÷ 14

答え

(5) 39.2 ÷ 14

答え

(6) 47.6 ÷ 14

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 63

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(2) 47.6

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(3) 22.4

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(4) 4.5

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(5) 2.8

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(6) 3.4

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 1m160円のリボンを2.1m買います。代金はいくらですか。

答え

(2) 12.6Lを、1本6Lずつ分けます。何本分ですか。

答え

(3) 2.1kgの箱が6箱あります。全部で何kgですか。

答え

(4) 12.6mのひもを6人で等しく分けます。1人何mですか。

答え

(5) □×6=12.6。□を求めましょう。

答え

(6) 2.1を6倍する式は、2.1+6ですか、2.1×6ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 336円

1mの代金×長さ。

(2) 2.1本分

全体÷1本分の量。

(3) 12.6kg

1箱の重さ×箱数。

(4) 2.1m

全体を人数でわります。

(5) 2.1

積をかける数でわります。

(6) 2.1×6

同じ量の何倍かを求めるときは、かけ算を使います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 1m340円のリボンを4.8m買います。代金はいくらですか。

答え

(2) 72Lを、1本15Lずつ分けます。何本分ですか。

答え

(3) 4.8kgの箱が15箱あります。全部で何kgですか。

答え

(4) 72mのひもを15人で等しく分けます。1人何mですか。

答え

(5) □×15=72。□を求めましょう。

答え

(6) 4.8を15倍する式は、4.8+15ですか、4.8×15ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 1632円

1mの代金×長さ。

(2) 4.8本分

全体÷1本分の量。

(3) 72kg

1箱の重さ×箱数。

(4) 4.8m

全体を人数でわります。

(5) 4.8

積をかける数でわります。

(6) 4.8×15

同じ量の何倍かを求めるときは、かけ算を使います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 1m360円のリボンを5.1m買います。代金はいくらですか。

答え

(2) 81.6Lを、1本16Lずつ分けます。何本分ですか。

答え

(3) 5.1kgの箱が16箱あります。全部で何kgですか。

答え

(4) 81.6mのひもを16人で等しく分けます。1人何mですか。

答え

(5) □×16=81.6。□を求めましょう。

答え

(6) 5.1を16倍する式は、5.1+16ですか、5.1×16ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 1836円

1mの代金×長さ。

(2) 5.1本分

全体÷1本分の量。

(3) 81.6kg

1箱の重さ×箱数。

(4) 5.1m

全体を人数でわります。

(5) 5.1

積をかける数でわります。

(6) 5.1×16

同じ量の何倍かを求めるときは、かけ算を使います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 1m380円のリボンを5.4m買います。代金はいくらですか。

答え

(2) 91.8Lを、1本17Lずつ分けます。何本分ですか。

答え

(3) 5.4kgの箱が17箱あります。全部で何kgですか。

答え

(4) 91.8mのひもを17人で等しく分けます。1人何mですか。

答え

(5) □×17=91.8。□を求めましょう。

答え

(6) 5.4を17倍する式は、5.4+17ですか、5.4×17ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 2052円

1mの代金×長さ。

(2) 5.4本分

全体÷1本分の量。

(3) 91.8kg

1箱の重さ×箱数。

(4) 5.4m

全体を人数でわります。

(5) 5.4

積をかける数でわります。

(6) 5.4×17

同じ量の何倍かを求めるときは、かけ算を使います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 1m400円のリボンを5.7m買います。代金はいくらですか。

答え

(2) 102.6Lを、1本18Lずつ分けます。何本分ですか。

答え

(3) 5.7kgの箱が18箱あります。全部で何kgですか。

答え

(4) 102.6mのひもを18人で等しく分けます。1人何mですか。

答え

(5) □×18=102.6。□を求めましょう。

答え

(6) 5.7を18倍する式は、5.7+18ですか、5.7×18ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 2280円

1mの代金×長さ。

(2) 5.7本分

全体÷1本分の量。

(3) 102.6kg

1箱の重さ×箱数。

(4) 5.7m

全体を人数でわります。

(5) 5.7

積をかける数でわります。

(6) 5.7×18

同じ量の何倍かを求めるときは、かけ算を使います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 2.4 × 7

答え

(2) 2.7 × 7

答え

(3) 0.9 × 7

答え

(4) 16.8 ÷ 7

答え

(5) 14.7 ÷ 7

答え

(6) 18.9 ÷ 7

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 16.8

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(2) 18.9

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(3) 6.3

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(4) 2.4

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(5) 2.1

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(6) 2.7

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 6 × 19

答え

(2) 3.9 × 19

答え

(3) 2.1 × 19

答え

(4) 114 ÷ 19

答え

(5) 62.7 ÷ 19

答え

(6) 74.1 ÷ 19

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 114

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて0けたになるようにします。

(2) 74.1

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(3) 39.9

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(4) 6

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(5) 3.3

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(6) 3.9

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 6.3 × 20

答え

(2) 4 × 20

答え

(3) 2.2 × 20

答え

(4) 126 ÷ 20

答え

(5) 68 ÷ 20

答え

(6) 80 ÷ 20

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 126

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(2) 80

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて0けたになるようにします。

(3) 44

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(4) 6.3

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(5) 3.4

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(6) 4

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 6.6 × 21

答え

(2) 4.1 × 21

答え

(3) 2.3 × 21

答え

(4) 138.6 ÷ 21

答え

(5) 73.5 ÷ 21

答え

(6) 86.1 ÷ 21

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 138.6

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(2) 86.1

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(3) 48.3

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(4) 6.6

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(5) 3.5

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(6) 4.1

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 6.9 × 22

答え

(2) 4.2 × 22

答え

(3) 2.4 × 22

答え

(4) 151.8 ÷ 22

答え

(5) 79.2 ÷ 22

答え

(6) 92.4 ÷ 22

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 151.8

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(2) 92.4

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(3) 52.8

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(4) 6.9

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(5) 3.6

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(6) 4.2

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 2.7 × 8

答え

(2) 2.8 × 8

答え

(3) 1 × 8

答え

(4) 21.6 ÷ 8

答え

(5) 17.6 ÷ 8

答え

(6) 22.4 ÷ 8

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 21.6

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(2) 22.4

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(3) 8

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて0けたになるようにします。

(4) 2.7

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(5) 2.2

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(6) 2.8

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 7.2 × 23

答え

(2) 4.3 × 23

答え

(3) 2.5 × 23

答え

(4) 165.6 ÷ 23

答え

(5) 85.1 ÷ 23

答え

(6) 98.9 ÷ 23

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 165.6

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(2) 98.9

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(3) 57.5

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(4) 7.2

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(5) 3.7

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(6) 4.3

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 7.5 × 24

答え

(2) 4.4 × 24

答え

(3) 2.6 × 24

答え

(4) 180 ÷ 24

答え

(5) 91.2 ÷ 24

答え

(6) 105.6 ÷ 24

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 180

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(2) 105.6

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(3) 62.4

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(4) 7.5

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(5) 3.8

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(6) 4.4

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 7.8 × 25

答え

(2) 4.5 × 25

答え

(3) 2.7 × 25

答え

(4) 195 ÷ 25

答え

(5) 97.5 ÷ 25

答え

(6) 112.5 ÷ 25

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 195

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(2) 112.5

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(3) 67.5

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(4) 7.8

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(5) 3.9

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(6) 4.5

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 8.1 × 26

答え

(2) 4.6 × 26

答え

(3) 2.8 × 26

答え

(4) 210.6 ÷ 26

答え

(5) 104 ÷ 26

答え

(6) 119.6 ÷ 26

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 210.6

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(2) 119.6

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(3) 72.8

整数と同じようにかけ算をして、小数点以下が合わせて1けたになるようにします。

(4) 8.1

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(5) 4

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

(6) 4.6

わる数を整数にするため、両方の数を10倍してからわります。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 1m220円のリボンを3m買います。代金はいくらですか。

答え

(2) 27Lを、1本9Lずつ分けます。何本分ですか。

答え

(3) 3kgの箱が9箱あります。全部で何kgですか。

答え

(4) 27mのひもを9人で等しく分けます。1人何mですか。

答え

(5) □×9=27。□を求めましょう。

答え

(6) 3を9倍する式は、3+9ですか、3×9ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 660円

1mの代金×長さ。

(2) 3本分

全体÷1本分の量。

(3) 27kg

1箱の重さ×箱数。

(4) 3m

全体を人数でわります。

(5) 3

積をかける数でわります。

(6) 3×9

同じ量の何倍かを求めるときは、かけ算を使います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 1m580円のリボンを8.4m買います。代金はいくらですか。

答え

(2) 226.8Lを、1本27Lずつ分けます。何本分ですか。

答え

(3) 8.4kgの箱が27箱あります。全部で何kgですか。

答え

(4) 226.8mのひもを27人で等しく分けます。1人何mですか。

答え

(5) □×27=226.8。□を求めましょう。

答え

(6) 8.4を27倍する式は、8.4+27ですか、8.4×27ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 4872円

1mの代金×長さ。

(2) 8.4本分

全体÷1本分の量。

(3) 226.8kg

1箱の重さ×箱数。

(4) 8.4m

全体を人数でわります。

(5) 8.4

積をかける数でわります。

(6) 8.4×27

同じ量の何倍かを求めるときは、かけ算を使います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 1m600円のリボンを8.7m買います。代金はいくらですか。

答え

(2) 243.6Lを、1本28Lずつ分けます。何本分ですか。

答え

(3) 8.7kgの箱が28箱あります。全部で何kgですか。

答え

(4) 243.6mのひもを28人で等しく分けます。1人何mですか。

答え

(5) □×28=243.6。□を求めましょう。

答え

(6) 8.7を28倍する式は、8.7+28ですか、8.7×28ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 5220円

1mの代金×長さ。

(2) 8.7本分

全体÷1本分の量。

(3) 243.6kg

1箱の重さ×箱数。

(4) 8.7m

全体を人数でわります。

(5) 8.7

積をかける数でわります。

(6) 8.7×28

同じ量の何倍かを求めるときは、かけ算を使います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 1m620円のリボンを9m買います。代金はいくらですか。

答え

(2) 261Lを、1本29Lずつ分けます。何本分ですか。

答え

(3) 9kgの箱が29箱あります。全部で何kgですか。

答え

(4) 261mのひもを29人で等しく分けます。1人何mですか。

答え

(5) □×29=261。□を求めましょう。

答え

(6) 9を29倍する式は、9+29ですか、9×29ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　答え合わせ

(1) 5580円

1mの代金×長さ。

(2) 9本分

全体÷1本分の量。

(3) 261kg

1箱の重さ×箱数。

(4) 9m

全体を人数でわります。

(5) 9

積をかける数でわります。

(6) 9×29

同じ量の何倍かを求めるときは、かけ算を使います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：＿＿＿＿＿＿　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 1m640円のリボンを9.3m買います。代金はいくらですか。

答え

(2) 279Lを、1本30Lずつ分けます。何本分ですか。

答え

(3) 9.3kgの箱が30箱あります。全部で何kgですか。

答え

(4) 279mのひもを30人で等しく分けます。1人何mですか。

答え

(5) □×30=279。□を求めましょう。

答え

(6) 9.3を30倍する式は、9.3+30ですか、9.3×30ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 5952円

1mの代金×長さ。

(2) 9.3本分

全体÷1本分の量。

(3) 279kg

1箱の重さ×箱数。

(4) 9.3m

全体を人数でわります。

(5) 9.3

積をかける数でわります。

(6) 9.3×30

同じ量の何倍かを求めるときは、かけ算を使います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 1m240円のリボンを3.3m買います。代金はいくらですか。

答え

(2) 33Lを、1本10Lずつ分けます。何本分ですか。

答え

(3) 3.3kgの箱が10箱あります。全部で何kgですか。

答え

(4) 33mのひもを10人で等しく分けます。1人何mですか。

答え

(5) □×10=33。□を求めましょう。

答え

(6) 3.3を10倍する式は、3.3+10ですか、3.3×10ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 792円

1mの代金×長さ。

(2) 3.3本分

全体÷1本分の量。

(3) 33kg

1箱の重さ×箱数。

(4) 3.3m

全体を人数でわります。

(5) 3.3

積をかける数でわります。

(6) 3.3×10

同じ量の何倍かを求めるときは、かけ算を使います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 1m660円のリボンを9.6m買います。代金はいくらですか。

答え

(2) 297.6Lを、1本31Lずつ分けます。何本分ですか。

答え

(3) 9.6kgの箱が31箱あります。全部で何kgですか。

答え

(4) 297.6mのひもを31人で等しく分けます。1人何mですか。

答え

(5) □×31=297.6。□を求めましょう。

答え

(6) 9.6を31倍する式は、9.6+31ですか、9.6×31ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 6336円

1mの代金×長さ。

(2) 9.6本分

全体÷1本分の量。

(3) 297.6kg

1箱の重さ×箱数。

(4) 9.6m

全体を人数でわります。

(5) 9.6

積をかける数でわります。

(6) 9.6×31

同じ量の何倍かを求めるときは、かけ算を使います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 1m680円のリボンを9.9m買います。代金はいくらですか。

答え

(2) 316.8Lを、1本32Lずつ分けます。何本分ですか。

答え

(3) 9.9kgの箱が32箱あります。全部で何kgですか。

答え

(4) 316.8mのひもを32人で等しく分けます。1人何mですか。

答え

(5) □×32=316.8。□を求めましょう。

答え

(6) 9.9を32倍する式は、9.9+32ですか、9.9×32ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 6732円

1mの代金×長さ。

(2) 9.9本分

全体÷1本分の量。

(3) 316.8kg

1箱の重さ×箱数。

(4) 9.9m

全体を人数でわります。

(5) 9.9

積をかける数でわります。

(6) 9.9×32

同じ量の何倍かを求めるときは、かけ算を使います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　日付 ＿＿ / ＿＿　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 1m700円のリボンを10.2m買います。代金はいくらですか。

答え

(2) 336.6Lを、1本33Lずつ分けます。何本分ですか。

答え

(3) 10.2kgの箱が33箱あります。全部で何kgですか。

答え

(4) 336.6mのひもを33人で等しく分けます。1人何mですか。

答え

(5) □×33=336.6。□を求めましょう。

答え

(6) 10.2を33倍する式は、10.2+33ですか、10.2×33ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ＿＿ / 6 できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 7140円

1mの代金×長さ。

(2) 10.2本分

全体÷1本分の量。

(3) 336.6kg

1箱の重さ×箱数。

(4) 10.2m

全体を人数でわります。

(5) 10.2

積をかける数でわります。

(6) 10.2×33

同じ量の何倍かを求めるときは、かけ算を使います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

小数と整数のかけ算・わり算

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント かけ算は小数点の位置に注意。わり算は同じ位から筆算を進めます。

例 1.4×3=4.2。4.2÷3=1.4。

(1) 1m720円のリボンを10.5m買います。代金はいくらですか。

答え

(2) 357Lを、1本34Lずつ分けます。何本分ですか。

答え

(3) 10.5kgの箱が34箱あります。全部で何kgですか。

答え

(4) 357mのひもを34人で等しく分けます。1人何mですか。

答え

(5) □×34=357。□を求めましょう。

答え

(6) 10.5を34倍する式は、10.5+34ですか、10.5×34ですか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

小数と整数のかけ算・わり算 / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 7560円

1mの代金×長さ。

(2) 10.5本分

全体÷1本分の量。

(3) 357kg

1箱の重さ×箱数。

(4) 10.5m

全体を人数でわります。

(5) 10.5

積をかける数でわります。

(6) 10.5×34

同じ量の何倍かを求めるときは、かけ算を使います。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

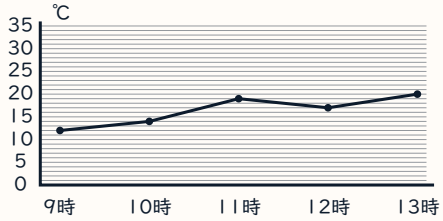
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

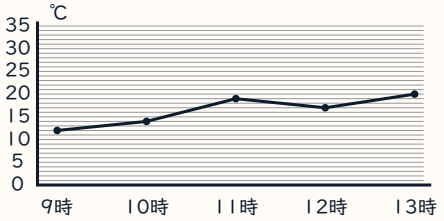
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録2：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



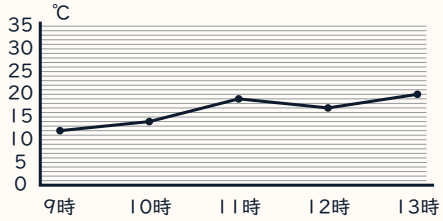
答え

(2) 気温の記録2：気温が最も高かった時刻はいつですか。



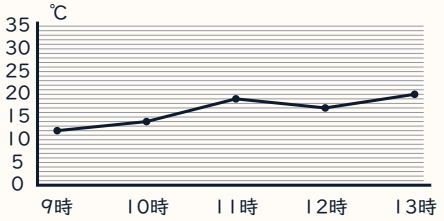
答え

(3) 気温の記録2：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



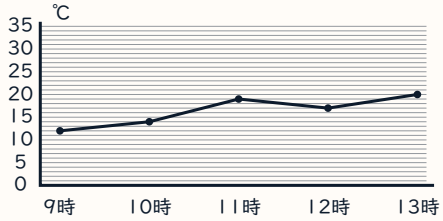
答え

(4) 気温の記録2：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録2：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録2：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 19℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 7℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に2℃上がる、5℃上がる、2℃下がる、3℃上がるという変化です。最も上がったのは5℃です。

(5) 2℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

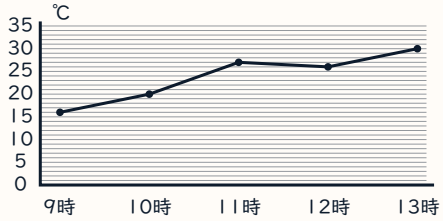
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

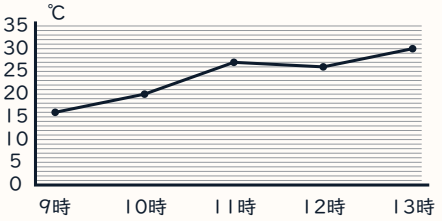
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録8：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



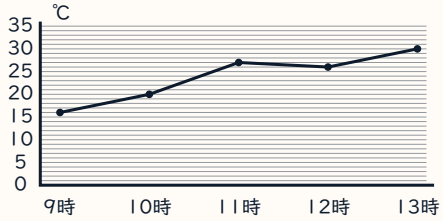
答え

(2) 気温の記録8：気温が最も高かった時刻はいつですか。



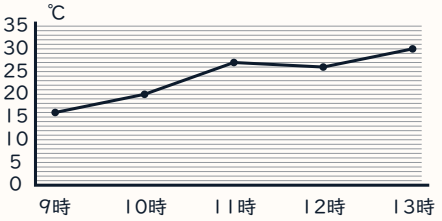
答え

(3) 気温の記録8：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



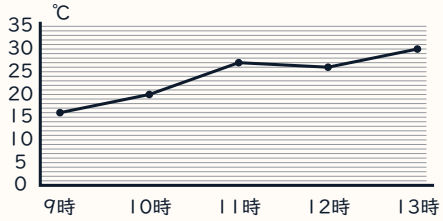
答え

(4) 気温の記録8：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録8：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録8：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 27℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 11℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に4℃上がる、7℃上がる、1℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは7℃です。

(5) 1℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

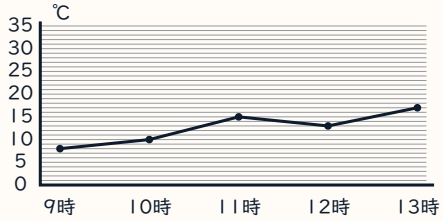
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

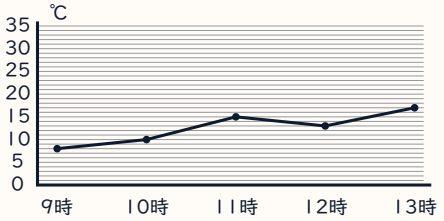
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録9：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



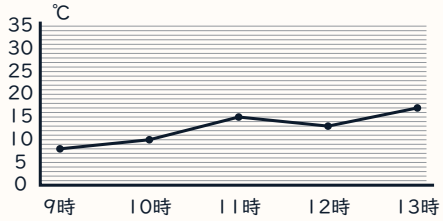
答え

(2) 気温の記録9：気温が最も高かった時刻はいつですか。



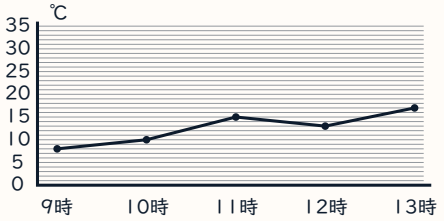
答え

(3) 気温の記録9：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



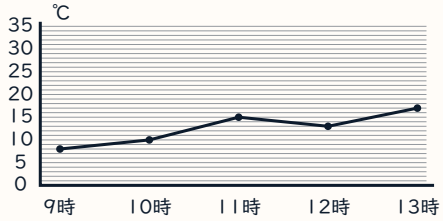
答え

(4) 気温の記録9：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録9：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録9：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 15℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 7℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に2℃上がる、5℃上がる、2℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは5℃です。

(5) 2℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

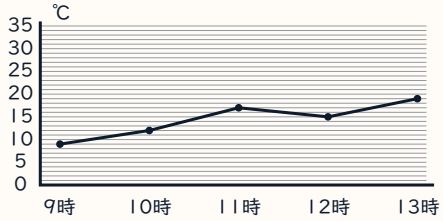
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

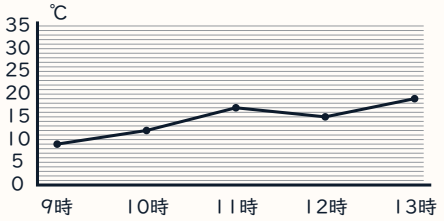
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録10：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



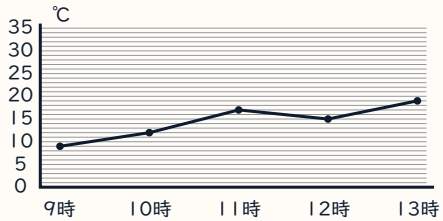
答え

(2) 気温の記録10：気温が最も高かった時刻はいつですか。



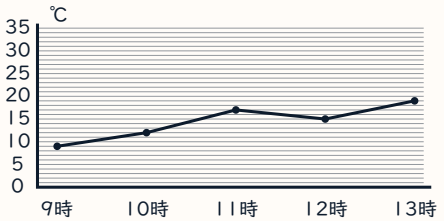
答え

(3) 気温の記録10：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



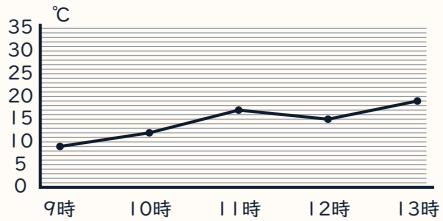
答え

(4) 気温の記録10：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録10：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録10：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 17℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 8℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に3℃上がる、5℃上がる、2℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは5℃です。

(5) 2℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

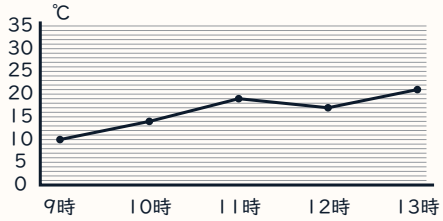
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

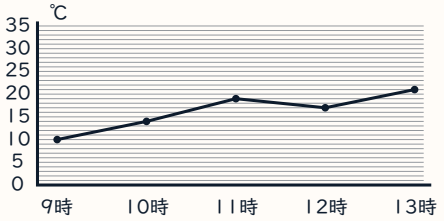
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録11：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



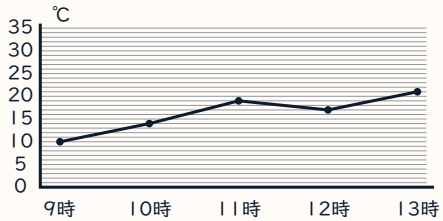
答え

(2) 気温の記録11：気温が最も高かった時刻はいつですか。



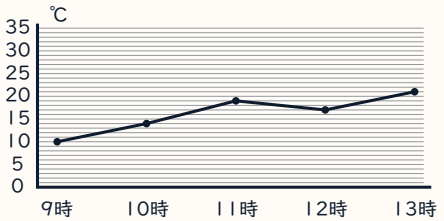
答え

(3) 気温の記録11：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



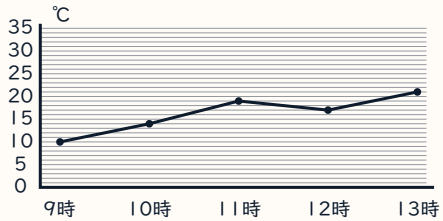
答え

(4) 気温の記録11：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録11：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録11：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 19℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 9℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に4℃上がる、5℃上がる、2℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは5℃です。

(5) 2℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

5〜6問できたら02の活用へ。3〜4問なら例を確認。0〜2問なら先生とポイントを見直しましょう。

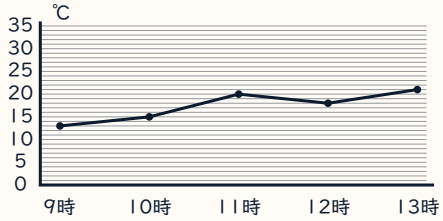
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

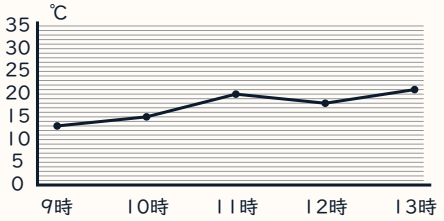
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録3：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



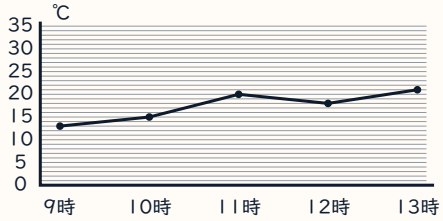
答え

(2) 気温の記録3：気温が最も高かった時刻はいつですか。



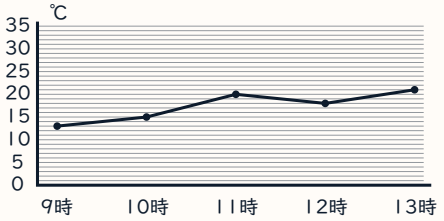
答え

(3) 気温の記録3：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



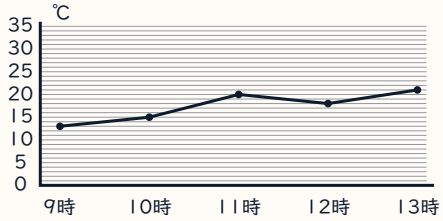
答え

(4) 気温の記録3：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録3：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録3：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 20℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 7℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に2℃上がる、5℃上がる、2℃下がる、3℃上がるという変化です。最も上がったのは5℃です。

(5) 2℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

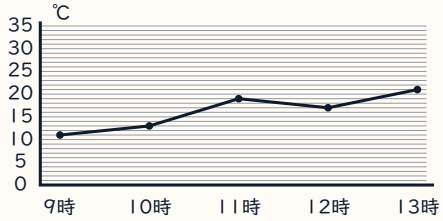
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

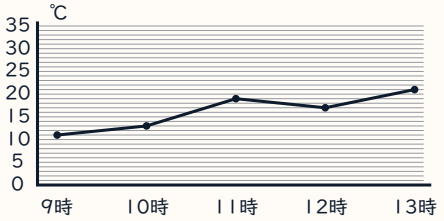
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録12：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



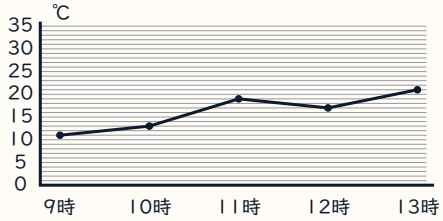
答え

(2) 気温の記録12：気温が最も高かった時刻はいつですか。



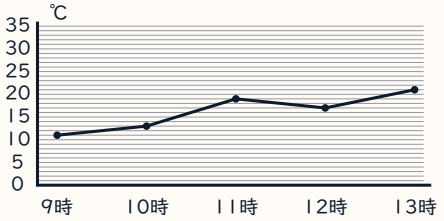
答え

(3) 気温の記録12：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



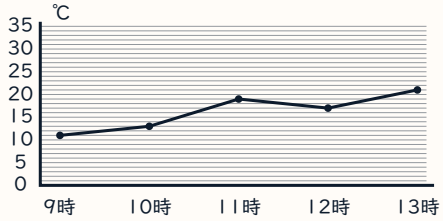
答え

(4) 気温の記録12：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録12：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録12：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 19℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 8℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に2℃上がる、6℃上がる、2℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは6℃です。

(5) 2℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

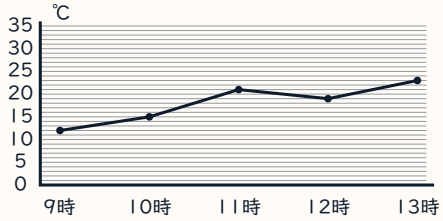
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

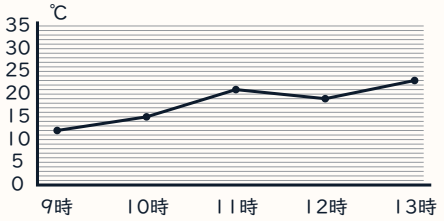
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録13：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



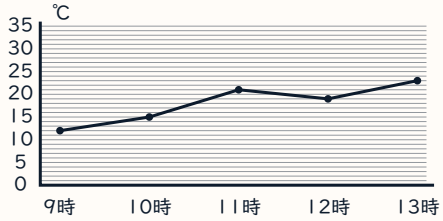
答え

(2) 気温の記録13：気温が最も高かった時刻はいつですか。



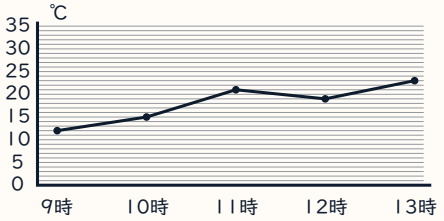
答え

(3) 気温の記録13：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



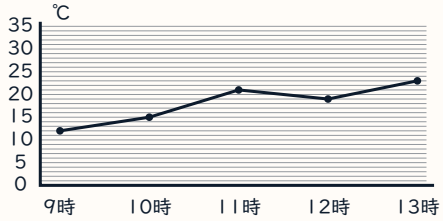
答え

(4) 気温の記録13：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録13：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録13：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 21℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 9℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に3℃上がる、6℃上がる、2℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは6℃です。

(5) 2℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

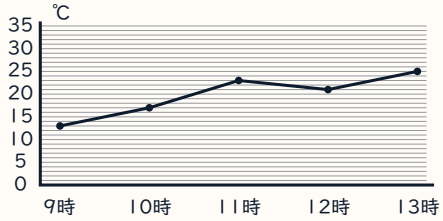
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

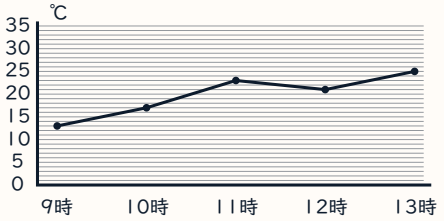
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録14：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



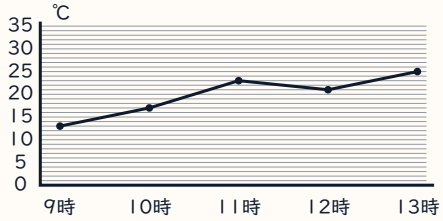
答え

(2) 気温の記録14：気温が最も高かった時刻はいつですか。



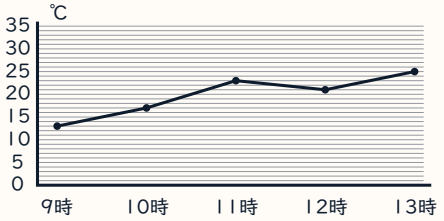
答え

(3) 気温の記録14：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



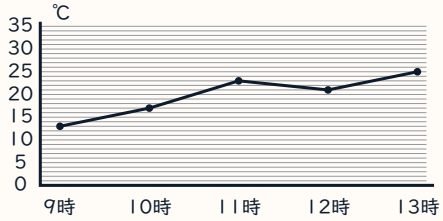
答え

(4) 気温の記録14：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録14：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録14：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 23℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 10℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に4℃上がる、6℃上がる、2℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは6℃です。

(5) 2℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

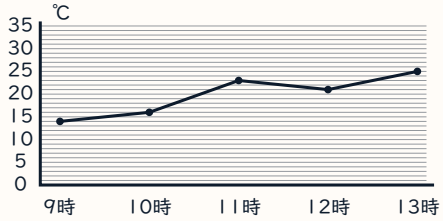
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

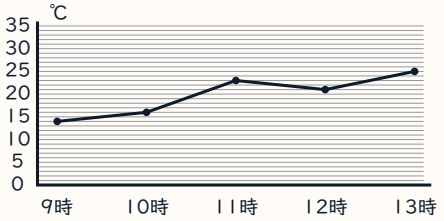
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録15：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



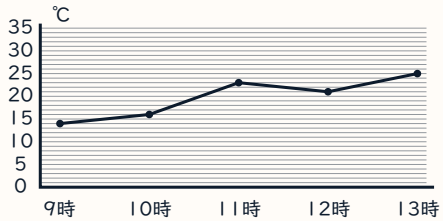
答え

(2) 気温の記録15：気温が最も高かった時刻はいつですか。



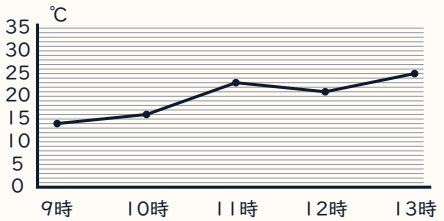
答え

(3) 気温の記録15：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



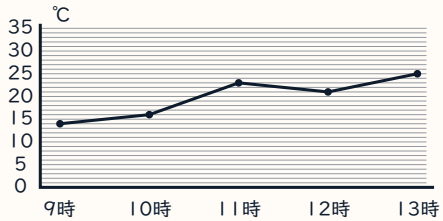
答え

(4) 気温の記録15：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録15：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録15：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 23℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 9℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に2℃上がる、7℃上がる、2℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは7℃です。

(5) 2℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

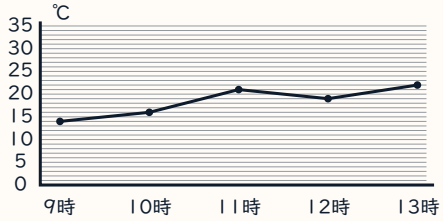
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

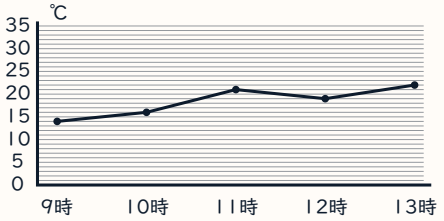
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録4：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



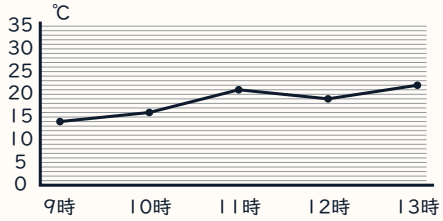
答え

(2) 気温の記録4：気温が最も高かった時刻はいつですか。



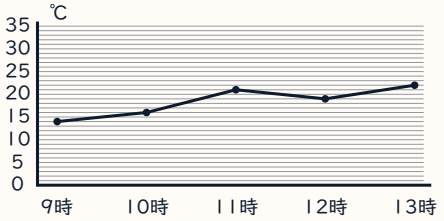
答え

(3) 気温の記録4：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



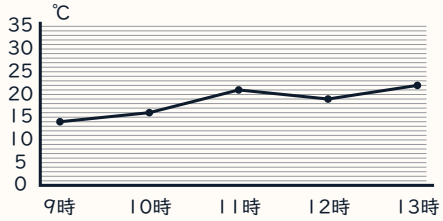
答え

(4) 気温の記録4：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録4：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録4：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 21℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 7℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に2℃上がる、5℃上がる、2℃下がる、3℃上がるという変化です。最も上がったのは5℃です。

(5) 2℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

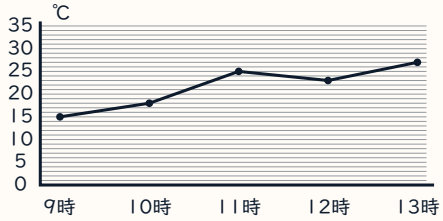
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

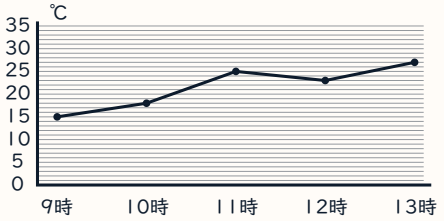
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録16：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



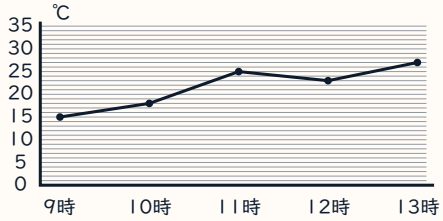
答え

(2) 気温の記録16：気温が最も高かった時刻はいつですか。



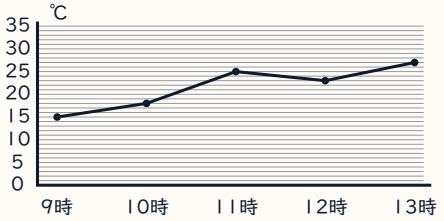
答え

(3) 気温の記録16：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



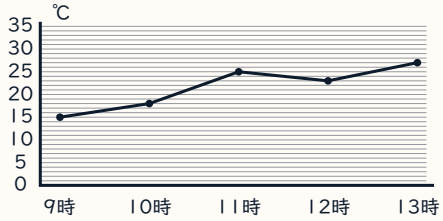
答え

(4) 気温の記録16：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録16：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録16：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 25℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 10℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に3℃上がる、7℃上がる、2℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは7℃です。

(5) 2℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

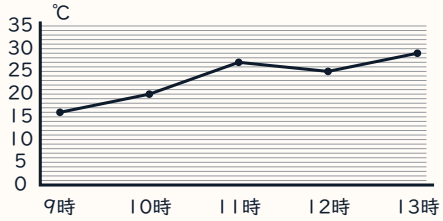
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

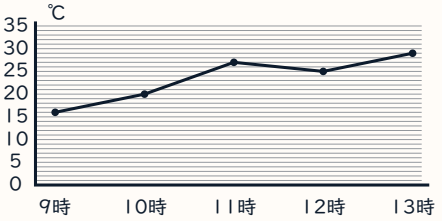
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録17：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



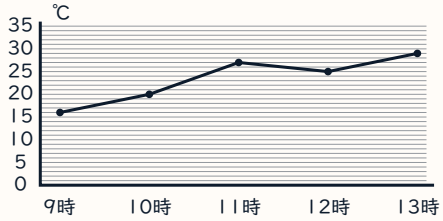
答え

(2) 気温の記録17：気温が最も高かった時刻はいつですか。



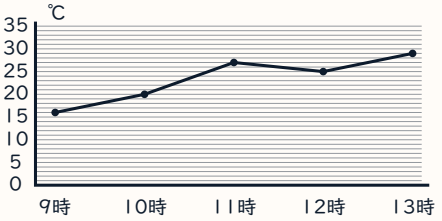
答え

(3) 気温の記録17：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



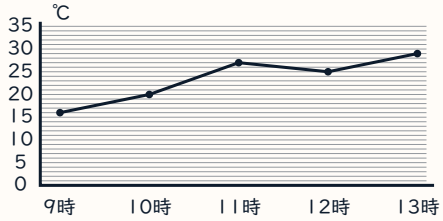
答え

(4) 気温の記録17：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録17：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録17：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 27℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 11℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に4℃上がる、7℃上がる、2℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは7℃です。

(5) 2℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

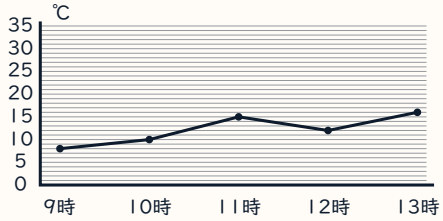
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

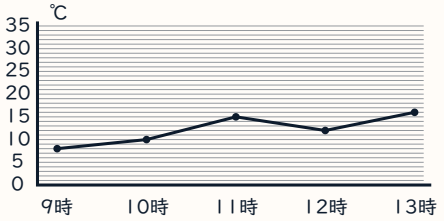
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録18：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



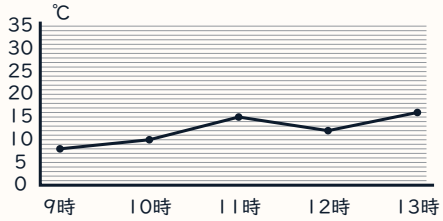
答え

(2) 気温の記録18：気温が最も高かった時刻はいつですか。



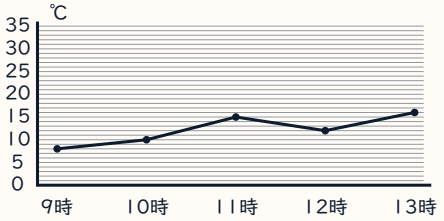
答え

(3) 気温の記録18：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



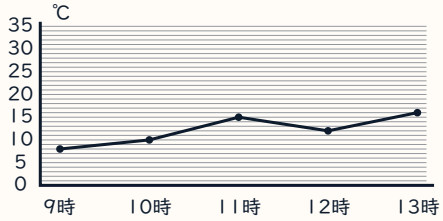
答え

(4) 気温の記録18：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録18：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録18：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 15℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 7℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に2℃上がる、5℃上がる、3℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは5℃です。

(5) 3℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

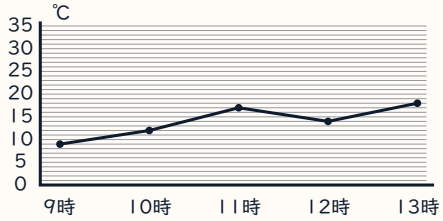
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

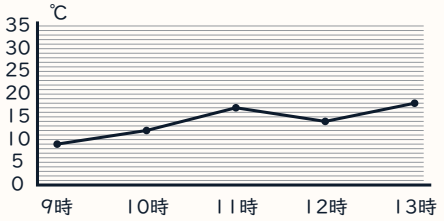
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録19：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



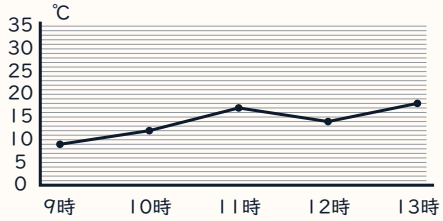
答え

(2) 気温の記録19：気温が最も高かった時刻はいつですか。



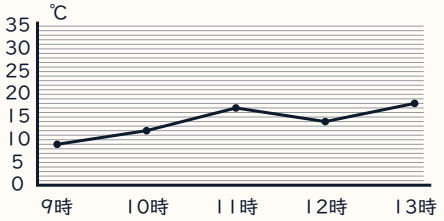
答え

(3) 気温の記録19：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



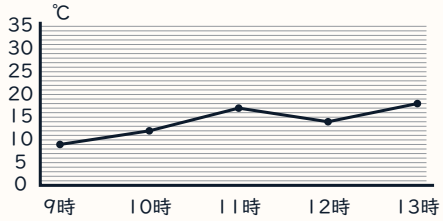
答え

(4) 気温の記録19：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録19：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録19：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 17℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 8℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に3℃上がる、5℃上がる、3℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは5℃です。

(5) 3℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

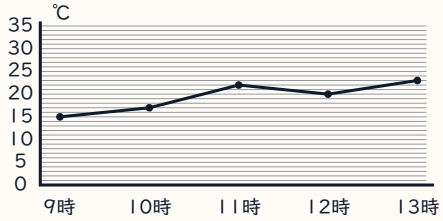
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

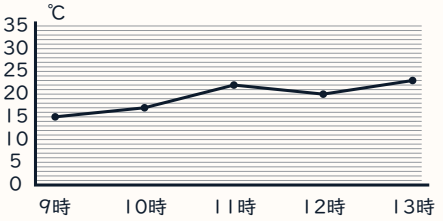
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録5：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



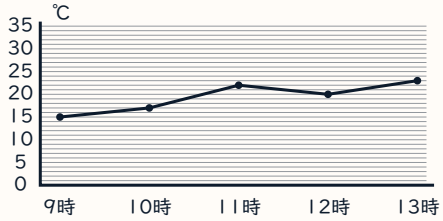
答え

(2) 気温の記録5：気温が最も高かった時刻はいつですか。



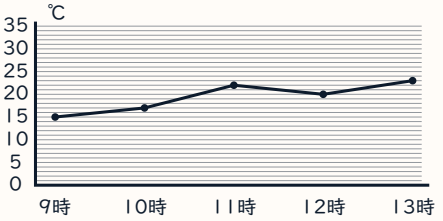
答え

(3) 気温の記録5：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



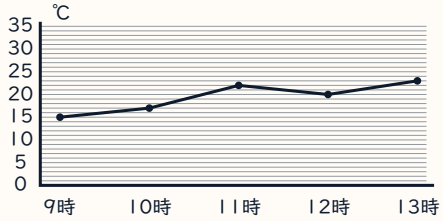
答え

(4) 気温の記録5：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録5：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録5：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 22℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 7℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に2℃上がる、5℃上がる、2℃下がる、3℃上がるという変化です。最も上がったのは5℃です。

(5) 2℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

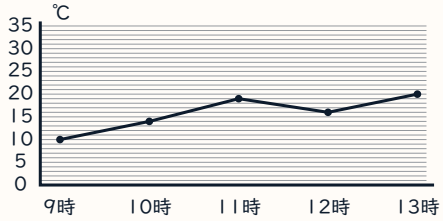
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

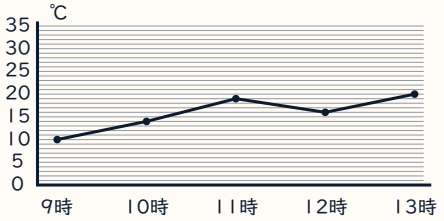
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録20：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



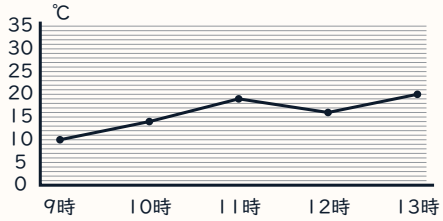
答え

(2) 気温の記録20：気温が最も高かった時刻はいつですか。



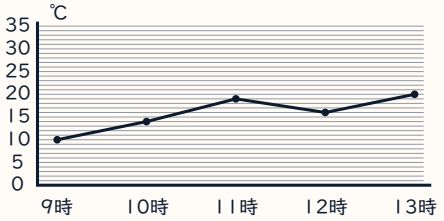
答え

(3) 気温の記録20：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



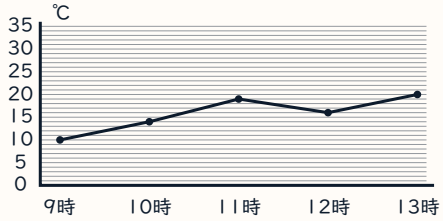
答え

(4) 気温の記録20：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録20：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録20：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 19℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 9℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に4℃上がる、5℃上がる、3℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは5℃です。

(5) 3℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

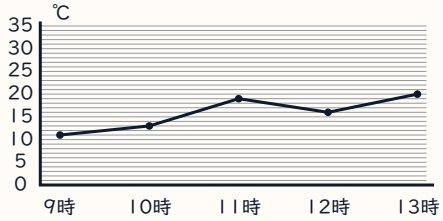
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

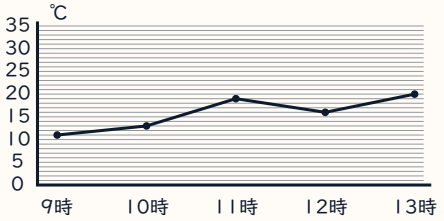
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録21：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



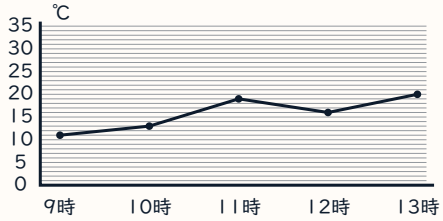
答え

(2) 気温の記録21：気温が最も高かった時刻はいつですか。



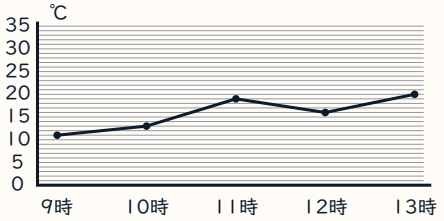
答え

(3) 気温の記録21：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



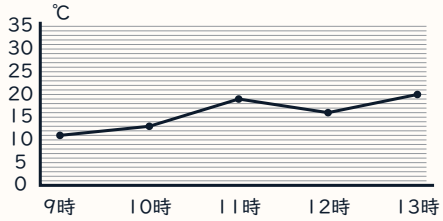
答え

(4) 気温の記録21：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録21：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録21：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 19℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 8℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に2℃上がる、6℃上がる、3℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは6℃です。

(5) 3℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

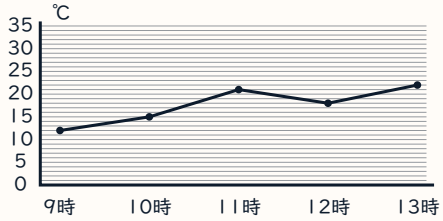
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

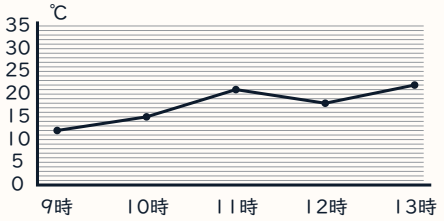
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録22：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



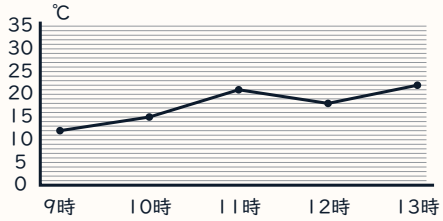
答え

(2) 気温の記録22：気温が最も高かった時刻はいつですか。



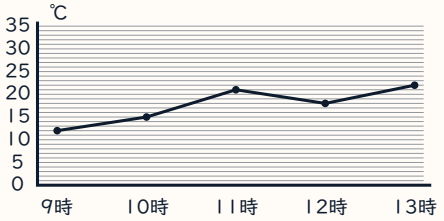
答え

(3) 気温の記録22：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



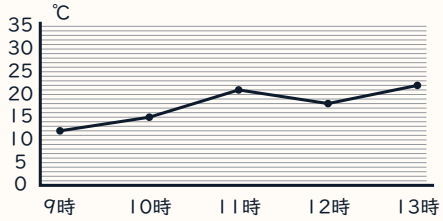
答え

(4) 気温の記録22：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録22：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録22：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 21℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 9℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に3℃上がる、6℃上がる、3℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは6℃です。

(5) 3℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

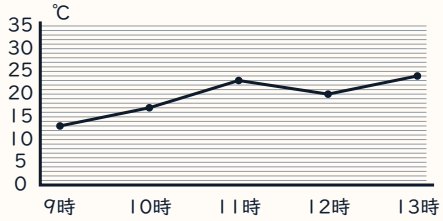
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

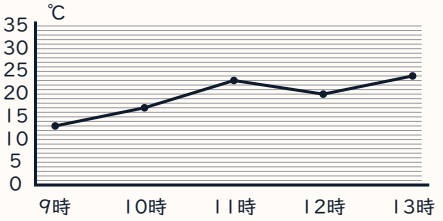
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録23：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



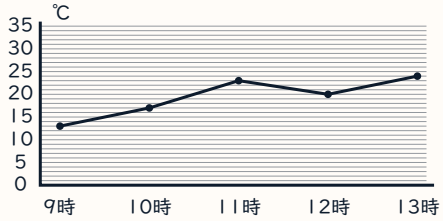
答え

(2) 気温の記録23：気温が最も高かった時刻はいつですか。



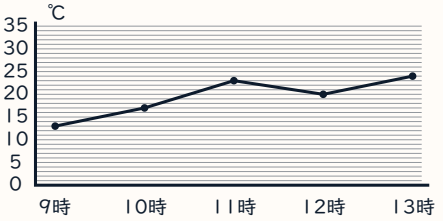
答え

(3) 気温の記録23：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



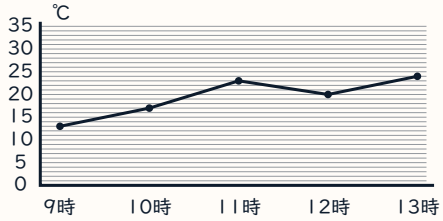
答え

(4) 気温の記録23：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録23：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録23：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 23℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 10℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に4℃上がる、6℃上がる、3℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは6℃です。

(5) 3℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

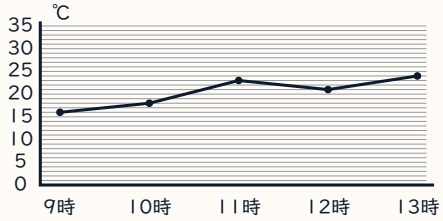
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

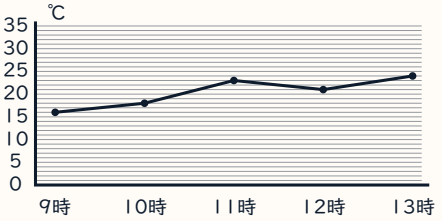
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録6：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



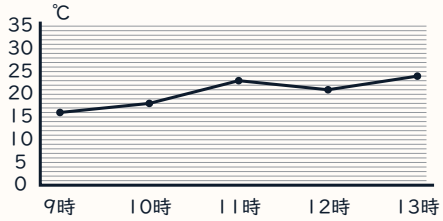
答え

(2) 気温の記録6：気温が最も高かった時刻はいつですか。



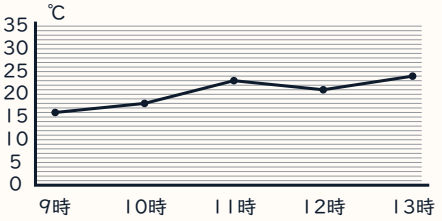
答え

(3) 気温の記録6：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



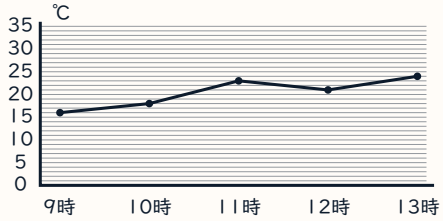
答え

(4) 気温の記録6：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録6：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録6：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 23℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 7℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に2℃上がる、5℃上がる、2℃下がる、3℃上がるという変化です。最も上がったのは5℃です。

(5) 2℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

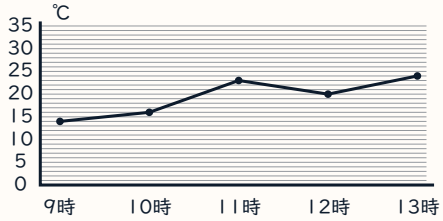
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

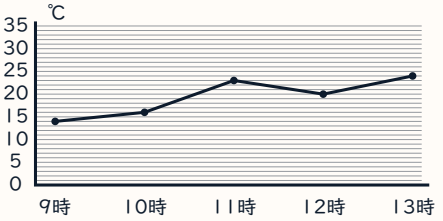
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録24：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



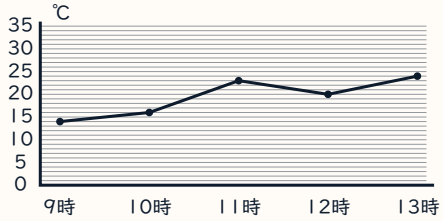
答え

(2) 気温の記録24：気温が最も高かった時刻はいつですか。



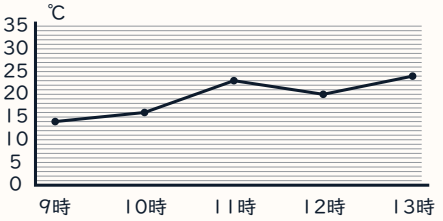
答え

(3) 気温の記録24：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



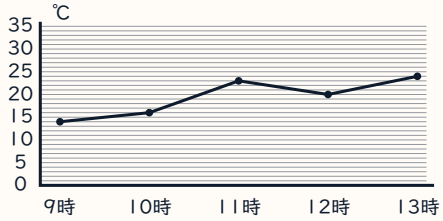
答え

(4) 気温の記録24：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録24：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録24：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 23℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 9℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に2℃上がる、7℃上がる、3℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは7℃です。

(5) 3℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

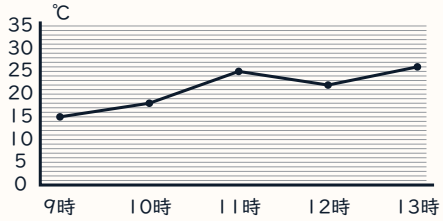
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

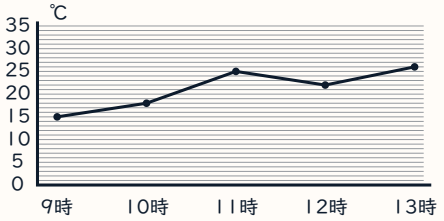
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録25：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



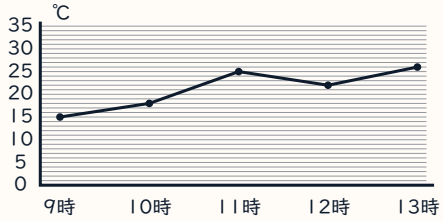
答え

(2) 気温の記録25：気温が最も高かった時刻はいつですか。



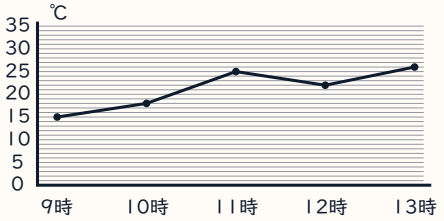
答え

(3) 気温の記録25：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



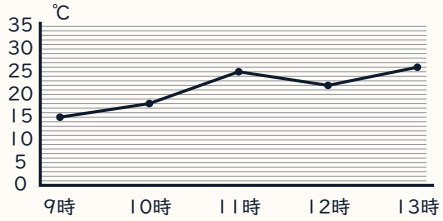
答え

(4) 気温の記録25：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録25：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録25：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 25℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 10℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に3℃上がる、7℃上がる、3℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは7℃です。

(5) 3℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

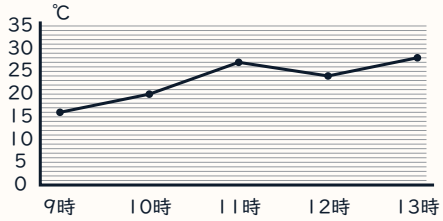
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

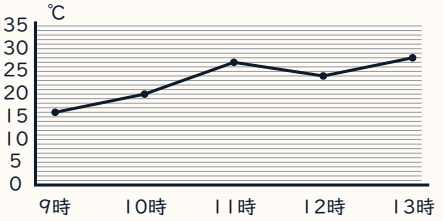
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録26：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



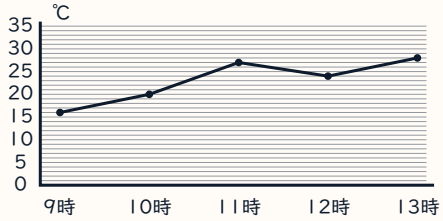
答え

(2) 気温の記録26：気温が最も高かった時刻はいつですか。



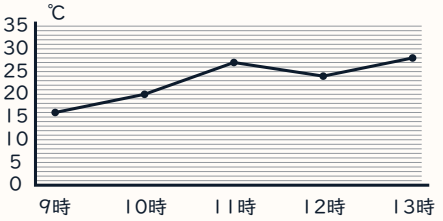
答え

(3) 気温の記録26：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



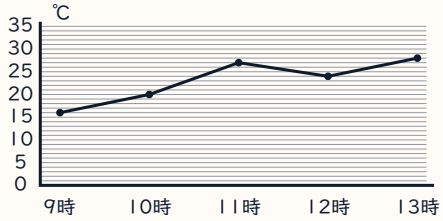
答え

(4) 気温の記録26：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録26：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録26：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 27℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 11℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に4℃上がる、7℃上がる、3℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは7℃です。

(5) 3℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

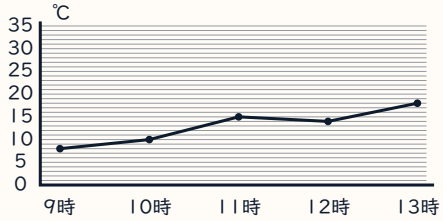
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

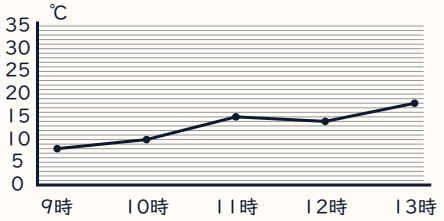
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録27：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



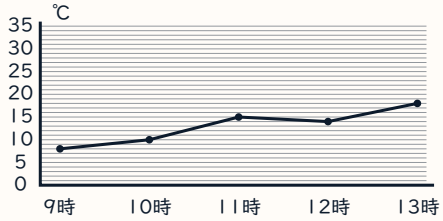
答え

(2) 気温の記録27：気温が最も高かった時刻はいつですか。



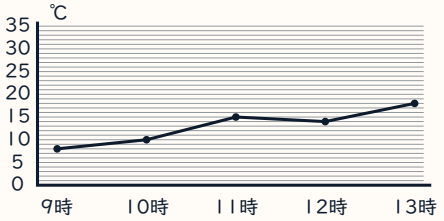
答え

(3) 気温の記録27：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



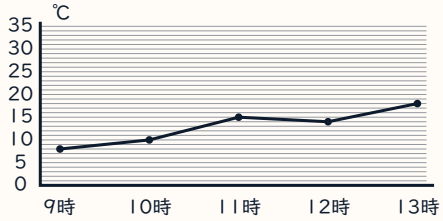
答え

(4) 気温の記録27：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録27：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録27：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 15℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 7℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に2℃上がる、5℃上がる、1℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは5℃です。

(5) 1℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

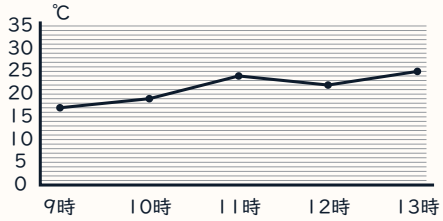
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

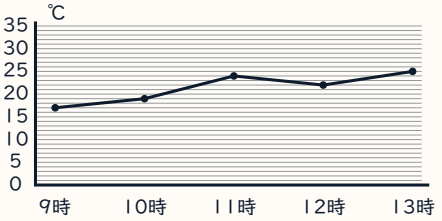
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録7：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



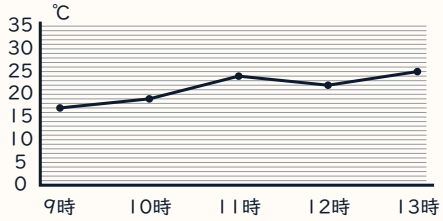
答え

(2) 気温の記録7：気温が最も高かった時刻はいつですか。



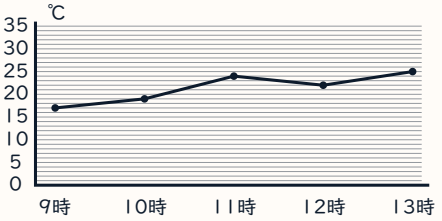
答え

(3) 気温の記録7：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



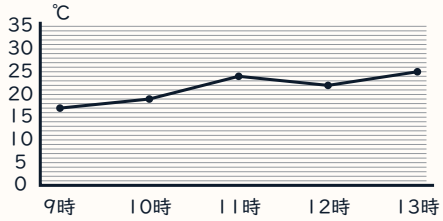
答え

(4) 気温の記録7：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録7：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録7：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6　できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 24℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 7℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に2℃上がる、5℃上がる、2℃下がる、3℃上がるという変化です。最も上がったのは5℃です。

(5) 2℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

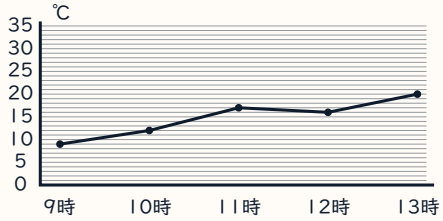
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

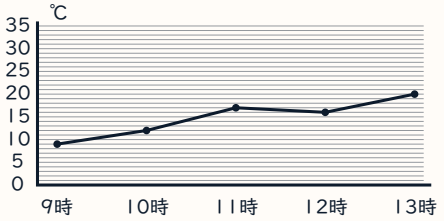
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録28：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



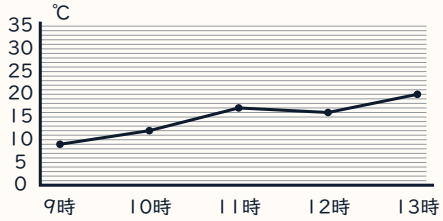
答え

(2) 気温の記録28：気温が最も高かった時刻はいつですか。



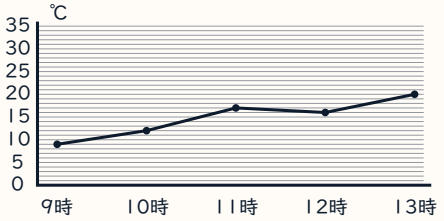
答え

(3) 気温の記録28：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



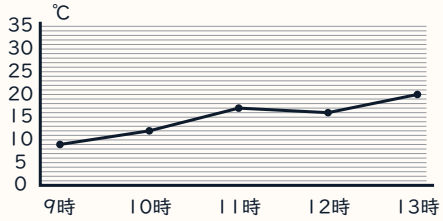
答え

(4) 気温の記録28：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録28：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録28：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 17℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 8℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に3℃上がる、5℃上がる、1℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは5℃です。

(5) 1℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

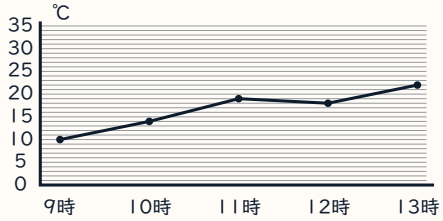
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

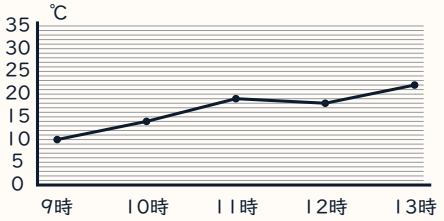
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録29：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



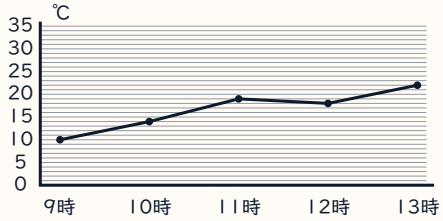
答え

(2) 気温の記録29：気温が最も高かった時刻はいつですか。



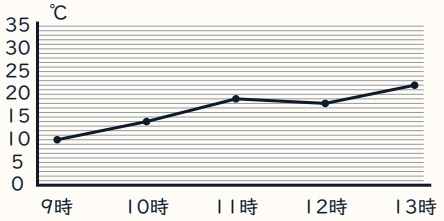
答え

(3) 気温の記録29：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



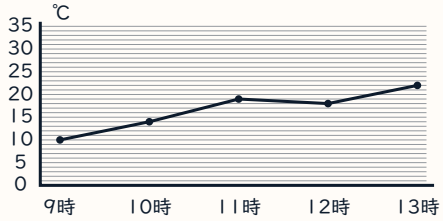
答え

(4) 気温の記録29：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録29：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録29：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 19℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 9℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に4℃上がる、5℃上がる、1℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは5℃です。

(5) 1℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

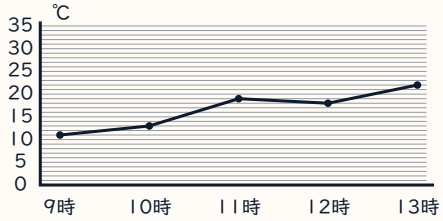
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

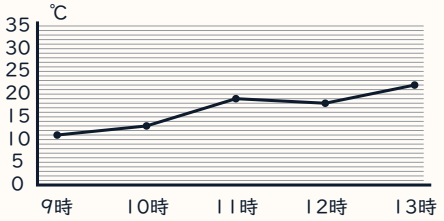
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録30：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



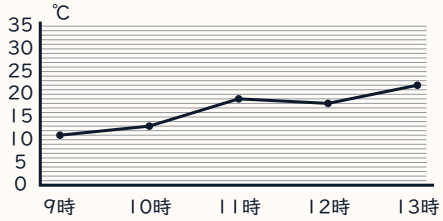
答え

(2) 気温の記録30：気温が最も高かった時刻はいつですか。



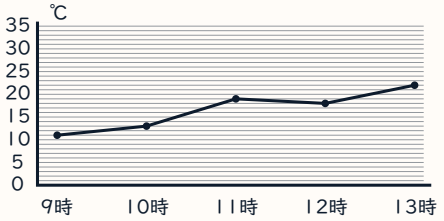
答え

(3) 気温の記録30：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



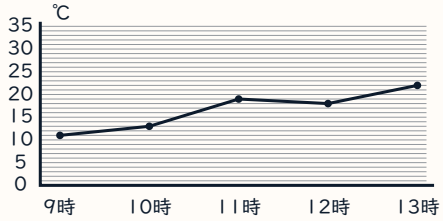
答え

(4) 気温の記録30：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録30：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録30：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 19℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 8℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に2℃上がる、6℃上がる、1℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは6℃です。

(5) 1℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。

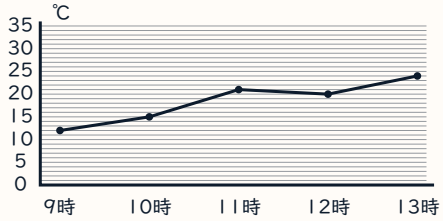
折れ線グラフ

名前 _____　日付 ____ / ____　6問・各1点

ポイント 横の軸は時刻、たての軸は気温。補助線1目盛りは1℃です。

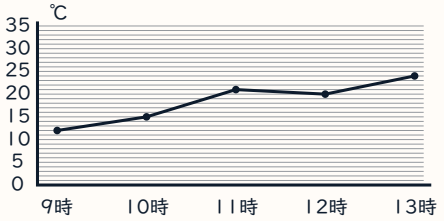
例 10時が18℃、11時が21℃なら、1時間に3℃上がっています。

(1) 気温の記録31：グラフで、11時の気温は何℃ですか。



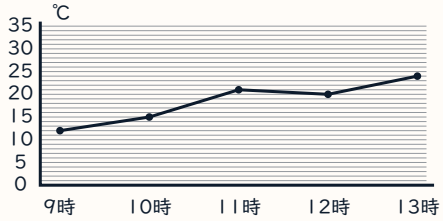
答え

(2) 気温の記録31：気温が最も高かった時刻はいつですか。



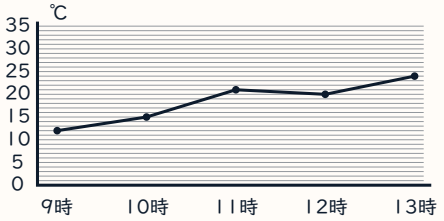
答え

(3) 気温の記録31：9時から11時までに気温は何℃上がりましたか。



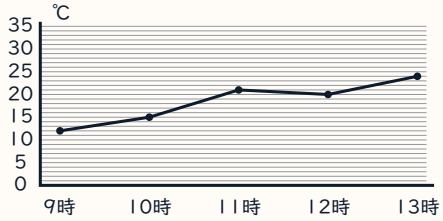
答え

(4) 気温の記録31：最も大きく気温が上がったのは、何時から何時ですか。



答え

(5) 気温の記録31：11時から12時までに気温は何℃下がりましたか。



答え

(6) 気温の記録31：時刻ごとの気温の変化を見るには、折れ線グラフと円グラフのどちらが適していますか。

答え

式や考え方も書きましょう。得点 ____ / 6 できた問題に○を付けましょう。

折れ線グラフ / 解答と考え方

名前 _____　日付 ____ / ____　答え合わせ

(1) 21℃

11時の点から左へたどり、たて軸を読みます。

(2) 13時

いちばん上にある点の時刻を読みます。

(3) 9℃

あとの気温から、はじめの気温をひきます。

(4) 10時から11時

順に3℃上がる、6℃上がる、1℃下がる、4℃上がるという変化です。最も上がったのは6℃です。

(5) 1℃

下がる前の気温から、下がった後の気温をひきます。

(6) 折れ線グラフ

時間にそって変わるようすを、線の上がり下がりで表せます。

間違い直し

☐ 式の選び方　☐ 計算　☐ 単位・読み取り

まちがえた番号：_____　もう一度、答えを見ずに解きましょう。

まちがえた問題は、翌日に解き直しましょう。理由が説明できないときは、先生に質問しましょう。